令和6年度 第2次菊川市総合計画進捗状況報告書

施策評価シート

菊川市

目 次

基本目標1	子どもがいきいき育つまち 【子育て・教育】	ページ数
政策 1	安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまちづくり	
施策1	教育・保育サービスの充実に取り組みます	1
施策 2	幼児教育・保育の質の向上を目指します	2
施策3	安心できる子育て環境を整備します	3
施策4	子育て世代を応援します	4
政策 2	親と子が健やかに成長できるまちづくり	
施策1	母子保健事業の実施で親と子の健やかな成長を支援します	5
施策 2	医療費助成で親と子の健康増進を推進します	6
施策3	子どもの成長や発達の支援に取り組みます	7
政策 3	安全・安心な教育環境が整ったまちづくり	
施策1	学校施設を適正に維持管理し耐震化や長寿命化に努めます	8
施策 2	安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努めます	9
施策3	安全でおいしい給食を安定的に提供します	11
政策 4	子どもの「生きる力」を育むまちづくり	
施策 1	ICT環境を生かした魅力ある授業づくりを推進します	12
施策 2	「一人ひとりが生きる教育」を推進します	13
施策3	中学校区等を核とした学びの環境づくりを推進します	14
政策 5	人を育み、若者を育てるまちづくり	
施策1	地域で子どもを守り育てる取り組みを進めます	15
施策 2	家庭の教育力向上に取り組みます	16
施策3	子どもの読書活動を推進します	17

本目標2	健康で元気に暮らせるまち 【保健・福祉・医療・社会教育】	ページ数
政策 1	適度な運動や正しい食生活でみんなが健康なまちづくり	
施策 1	健康増進事業の実施によりみんなの健康を作ります	18
施策 2	検診事業の実施によりみんなの健康を維持します	19
施策3	心の健康事業の実施によりみんなの心の健康を作ります	20
施策4	予防接種事業の実施により疾病予防を行います	21
政策 2	高齢者が元気にいきいきと暮らせるまちづくり	
施策1	高齢者の介護予防と生きがいづくりを進めます	22
施策 2	地域包括ケアの体制を充実します	23
施策3	高齢者の生活を支援する介護サービスを推進します	24
政策 3	地域のなかで、互いに支え合うまちづくり	
施策 1	地域における市民の福祉活動を支援します	25
施策 2	地域福祉の担い手を育成・支援します	26
施策3	地域のなかでの自立した生活を応援します	27
政策 4	障がいのある人が地域のなかで、安心して暮らすことができるまちづくり	
施策1	障がいのある人の自立した生活を支援します	28
施策 2	障がいのある人の地域での活動を促進します	29
施策3	障がいのある子どもの福祉サービスを充実します	30
政策 5	入院から在宅まで安心して医療を受けることができるまちづくり	
施策 1	医療機関、介護・福祉施設などとの連携を進めます	31
施策 2	菊川市立総合病院の機能を充実します	32
施策3	家庭医養成プログラムを推進します	33
施策4	市民と行政が連携して地域医療支援の充実を目指します	34
政策 6	生涯にわたり学べるまちづくり	
施策1	生涯学習活動を推進します	35
施策 2	読書環境の整備に努めます	36
施策 3	読書機会の提供・読書活動の啓発に努めます	37
政策7	芸術や文化に親しみ歴史・文化遺産が継承され活かされているまちづくり	
施策 1	鑑賞機会の提供に努めます	38
施策 2	市民の文化・芸術活動を支援します	39
施策3	文化財の保存・周知・活用を推進します	40
政策 8	スポーツが盛んなまちづくり	
施策 1	誰もがスポーツに触れ合う機会を創出します	41
施策 2	スポーツ活動の場を提供します	42
施策3	スポーツ団体・スポーツ活動を支援します	43

基本目標3	活気にあふれ地域の良さを伸ばすまち 【産業】	ページ数
政策 1	農業振興と次世代農業モデルを推進するまちづくり	
施策1	菊川型農業モデルの創出を図ります	44
施策 2	経営感覚に優れた担い手の確保と育成を図ります	45
施策3	農業経営基盤の強化を促進します	46
施策4	農地の適正な管理と利用を促進します	47
施策 5	農業生産基盤の整備と維持管理を行います	48
政策 2	活力と魅力のある茶のまちづくり	
施策1	活力ある茶業の振興を推進します	49
施策 2	茶の消費拡大を図ります	50
施策3	茶文化を継承します	51
政策3	商工業が活気あるまちづくり	
施策1	就労機会の拡大を図ります	52
施策 2	がんばる商業者を応援します	53
施策 3	市内企業の応援と進出企業の獲得に努めます	54
政策 4	人が訪れるまちづくり	
施策1	市民力による魅力発信を支援します	55
施策 2	マスコットを活用した情報発信を行います	56
施策3	広域市町と連携した交流人口の増加を図ります	57
政策 5	消費者が安心して暮らせるまちづくり	
施策 1	消費者被害の軽減に努めます	58
施策 2	消費生活センターの機能を強化し、消費者の保護に努めます	59

基本目標 4	快適な環境で安心して暮らせるまち 【防災・環境・社会資本整備】	ページ数
政策 1	防災力を高めるまちづくり	
施策1	災害に強いまちをつくります	60
施策 2	自主防災組織の体制及び連携強化を図ります	62
施策3	市民の防災意識の高揚を図ります	63
施策 4	市民の防災活動への参加を推進します	64
施策 5	避難情報の適切な伝達と避難体制の強化を図ります	65
政策 2	交通事故・犯罪のないまちづくり	
施策1	交通事故を減らすため交通安全活動を推進します	66
施策 2	交通安全施設の整備を進めます	67
施策3	犯罪のない明るい地域社会づくりを推進します	68
政策3	消防力を高めるまちづくり	
施策1	消防施設・設備・体制の充実強化を図ります	69
施策 2	消防技術の向上を目指します	70
施策3	消防団の防災力の維持・向上を図ります	71
政策 4	豊かな自然や住みよい環境を未来へつなぐまちづくり	
施策1	地球温暖化対策・自然環境の保全を推進します	72
施策 2	水質浄化・生活環境の改善を進めます	73
施策3	循環型社会の推進を図ります	74
施策 4	適正な汚水処理施設の管理・運営を進めます	75
政策 5	良好な住環境や道路・公園を次世代に引き継ぐまちづくり	
施策1	良好な住環境をつくります	76
施策 2	幹線道路や生活道路を整備します	77
施策 3	公園などの整備を進めます	78
施策4	交通事業者と連携して交通手段の確保に努めます	79
施策 5	橋梁や道路施設を適切に維持管理し、長寿命化を図ります	80
施策 6	市営住宅を適切に維持管理し、長寿命化を図ります	81
政策 6	上水道が安全に安定して供給されるまちづくり	
施策1	安定した水資源の確保と総合的な水質管理体制の構築を図ります	82
施策 2	管路の整備及び改良を進めます	83
施策3	水道施設の管理及び整備を進めます	84
施策4	安定財源の確保を図り、健全な事業経営を継続します	85

基本目標5	まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち 【コミュニティ・自助・共助・公助】	ページ数
政策 1	市民と行政との協働によるまちづくり	
施策1	地域のために活動している市民や団体を支援します	86
施策 2	まちづくりを進めるために市政情報を共有します	87
施策3	地域文化の交流を通して人のつながりを地域の活性化に活かします	88
政策 2	まちの元気・魅力が発信されるまちづくり	
施策1	知名度向上に向けて情報を発信します	89
施策 2	移住・定住に関する情報を積極的に発信します	90
政策3	性別、国籍を超えた共生社会を推進するまちづくり	
施策1	男女が平等な立場で参画できる社会づくりに取り組みます	91
施策 2	外国人が暮らしやすい環境を整備します	92
施策3	人権擁護活動を推進します	93
政策 4	未来に向かって行財政機能を高めるまちづくり	
施策1	市役所の組織力を高めます	94
施策 2	ICT(情報通信技術)を活用し効率的な行政運営をします	95
施策3	健全で安定した行財政運営を構築します	96
施策4	新公共経営と共創による行政運営を推進します	97
施策 5	他市町との広域連携を推進します	98

対象	年度	基	本目標	1	子どもがい	きいき育つ	まち									主管	所属	こども	政策	課	
			政策	1	安心して子	育てができ	、子と	 ごもが健やか	いに育つまち	づくり											
R	6			1	教育•保育	サービスの	充実に	こ取り組みる	 ます							担当	当課	こども	政策	課	
			施策	SDO	Gsゴール	1 2	3	4 5	16												
						事業	を 書と	割合(円)									予	算額」	比較(円)	
				R	24年度	R5年原		R6年原	<u> </u>	7年月	ŧ	Ì			R4:	主 度	R5:		R6:		R7年度
	佐生	車業	費(予算)		58,641,000	251,28				85,89		佐生	費増	油菇		十 <u>又</u> 166,000					51.327.000
⊐	ルビン	(事本	貝(『弁/		30,041,000	231,20	3,000	204,07	1,000	00,00	5,000	心心外	比較	/火行只	6	-		7%		3%	122%
ス	+/- /-/	古書業	弗 (油 答)		40 001 071	040.00	7 400	000.00	4.700			ήΠ.		4 治土 安五		-					
ト評	他牙	李未	費(決算)		49,831,971	242,09	7,402	232,66	4,760			一般		副视倒							19,261,000
価				足間 (空 本体 記げ	対して 促乳	삼판	竟の整備、保		宝宝 1	口温#	2.雷兴	比較	らため	15 ab BH			3% -∕=∽-		5% . ш <i>н</i>	116%
		スト分れ	折と課題	してい	\るが保育=	ニーズは増加	加して	おり、補助金	金制度を継続	続して	いく必	多要が	ある。	ر بن <u>۱</u> ر	、作用 巧.	並り.	צ ויו צ	د ۱۱	(0,0	о, ща	二奴は火ツ
			– <u>–</u>	川又 記木 1	友元 里ソフ	7の人計員	は、 和	酬単価の ご	メエザにみり	/垣加	頃 刊	_ <i></i> ທຈ	0								
									合計画			+	主法			#0 4:	± /击	\ \$ _	t: 567		行政評価
		+/L -/-	/n 	"-	_	~□ → -	単	現状値・	目標値				責値			期 4 -			戊率	==: /==	指標
	1	教育'	保育サービ	ころの	充実に取り	組みます	位	Α	B)			評価	評価
指								H27年度	R7年度	R44	年度		年度	R64	丰 度	R64	年 度		年度		
標	成果1	保育	所等におけ	る定員	数		人	1,041	1,250	1,2	64	1,2	64	1,2	80	1,2	24	104	1.6%	S	В
評価	成果2																				
ΊЩ	効率																				
								は減少して				りがあ	る。係	育二-	ーズに	は依然	として	伸び	ている	状態	であり、今
	指	標分析	fと課題	後も代	守機児里か:	発生しない。	よう正	員確保に努	める必要の	` める。)										
									関連事	業											
											事		指標	評価			総	合判	定評	西	
											業	成	:果	効	<u> </u>				の方「		
	事業	悉早		車業 2	名・重点及び	《新钼重業			担当認	<u> </u>	コス	/2		793	_	事業 内容	判	110		317	R8 拡充化〇
	尹木	田夕		尹木′	口"主示及し	が利処事本			1530	ς	\ \	4	_	4		評価	定 評	コュ	成	改	縮減化△
											評	1	2	1			価	スト	果	善	
						.		_			価										
	1				助事業(保	育) —————		重	こども政策	養課	D	В		В		Α			維持		
	2		737 (47) (57) 5		ブ運営事業			重	こども政策		В	В	S	Α		Α	Α	維持	維持	1	
評価	3	3	保育事業(保育才	5援)			重	こども政策	ŧ 課	В	С	В	В		С	С	拡充	拡充	1	
価分	4	1	保育事業(家庭倪	呆育支援)			重	こども政策	ŧ 課	D	В	Α	D		Α	В	縮小	維持	1	
析	ı,	5	一部事務組	合事業	(児童福祉	事業•牧之原	学校	組合)	こども政策	ŧ 課	Α	В	Α			Α	Α	維持	維持	1	
							重保育	育事業を適切	切に実施した	-。今往	きも、	少子化	ヒ・多村		会に	おける		ズを遃	切に	把握し	、各事業に
	評	価分析	fと課題		且む必要がる 多回音カラフ		が巨	時間過ごす	「生活の坦	でもし	.l //a+·	今州と	5中令	かたな	左/ 모Ⅰ	ナンかこ	二 帝+	mı-2	Lビ±1	- 41 41	カス-レが
								で野めている] (Ca)	ク、独	±1±1	少女主	T±Œ¶	単体し	なから)、旭 (別に丁	ال ے۔	_/31/31	れることが、
														コク	۲,	成	里			改善	
	彩	給合判	定評価	Α	計画	どおりに施	策を追	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	付性	維持		維持			①施		進め方
				多様が	な保育ニー	ズに対応す	るたと	か、こども誰	でも诵園制	度の進	基備を	進める	<u> </u>	小田 1、	J	4,12.	·J		•	A 47 X	=0773
	⊐h 3	羊 . 九口	える変化	放課征	後児童クラス	ブは、入退国	マブ	リ等を活用	し運営の効	率化を	図つ	ていく	。利用	数が	増加し	ている	る地区	もある	るため	、今後	も受け入
	以	一一一	んの変化	れ態到	勢を検討し、	支援員、補	師員	の確保等、	継続的な事	業運	営を行	うつてし	,۱ ८ 。								
総																					
松合																					
評																					
価	担当																				
	担ヨ課別																				
	評価																				
												_	_								

対象	年度		本目標	1	子どもがいきいき育つ	まち									主管	所属	こども	政策	課	
			政策	1	安心して子育てができ	, 구と	 ごもが健やか	いに育つまち	づくり											
R	6			2	幼児教育・保育の質の	向上	を日指しまで	<u> </u>							扫 è	当課	こども	一政策	課	
			施策		Gsゴール 1 2	3	4 5	16								- H/K	\		H/N	
				30			割合(円)	10								-	·算額」	ᄔᆄᄼ	ШΛ	
								. _	- <i>-</i> -	-	`		-		- rt-					D7.55
					R4年度 R5年度		R6年原		7年度				_		年度		年度		年度	R7年度
\Box	施策	事業	費(予算)	1,4	69,428,000 1,588,510	0,000	2,410,62	3,000 1,9	32,67	4,000	施策	費増源	域額 9			-				△ 477,949,000
ス												比較		10	1%	10)8%	15	2%	80%
١-	施策	事業	費(決算)	1,4	32,573,602 1,532,53	7,299	2,367,05	7,717			一般	財源増	減額	5,77	4,000	△ 7,9	006,000	62,80	8,000	18,253,000
評価												比較		10		9	8%	11	4%	104%
直	コス	スト分れ	析と課題	人事	費が大幅に増額となった 院勧告や物価の上昇に 現場におけるリーダー駅	より	公定価格の	引き上げが	行われ	ι、給	付費も	ら増加値	頁向にな	ある	0	金を済	舌用し	<i>t</i> =。		
							総	合計画												行政評価
							現状値	目標値			実統	責値			期往	寺値	達月	贞率		
	2	幼児	教育•保育(の質の)向上を目指します	単 位	Α	В			(2)	C,	/D	評価	指標
II.						111	H27年度	R7年度	R44	上度	R5:	年度	R6年	度	R6:	年度	R6:	年度		評価
指揮	成果1	萄III i		連絡ኇ	 会主催の研修会開催数	□	6	3	3	- ~	3		5	^	3			6.7%	S	S
標評	成果2	١١١١م	11-201701000	建加	工匠の別修五所匠奴			-				,					100	5.770		-
価																				
	効率			4 1 181	佐凯油奴合が主催する	围目	소12의 표	枚合5回た 5	巨佐口	カロ (-	+-振士□	11+=	1.45	- ئا -	- =# ~s	十二名目	141 由	1-01	ハア営	ご幽合た
					施設連絡会が主催する ることができた。今後も												ച 刑	1-71	いく子	ふ機会を
	指	標分析	折と課題	12.7		371		**************************************	072 0	<i>,</i> ,_,	71192	2 47 5 7 7		<i>_</i>		0				
								関連事	業											
								12.72		事		指標語	平価			糸	総合判	定評値	THI .	
										業	Et.	果	」 <u>'''''</u> 効率	:				の方向		
	古坐	ᆓᄆ		古坐	夕 丢上五兆红州市米			+0 1/ ==		コっ	八	· 木	X) /T		事業	1.3		יו נללט	1) IX	R8 tt 女化〇
	事業	番号		争耒:	名・重点及び新規事業			担当誤	ŧ	スト					内容 評価	定評		成	改	拡充化〇 縮減化△
										評	1	2	1		11.10	価	スト	果	善善	
										価										
	1		幼児言語教	教育指	導事業			こども政策	き課	Α	В	Е	Α		Α	Α	維持	維持	1	
	2	2	子ども・子	育て支	:援制度事業(民生事業	(重	こども政策		D	В	В	С		Α	В	縮小	維持	1	
評	3	3	子ども・子	育て支	援制度事業(教育事業	()	重	こども政策		В	Е	Е	D		Α	Α	維持	拡充	1	
価八	4	1	幼保施設塾	整備事	業		重	こども政策		D	В		S		В	В	縮小	維持	1	
分析	5	5	幼児施設道	連携強	化事業			こども政策	長課	D	S	В	S		Α	В	縮小	維持	1	
171																				
				4h l日:	ことばの教室についてに	+ 1:1:	一学後の支援	 ≦がフ /. .フ	*1ージテ・	hh i	 ストネア	71 李结=	* 数 套 :	禾吕	<u>م اء</u>	市性な	 断ス,	込悪が	ヾ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	
					ことはの教皇について! を利用する子どもが健 ⁴															
	評	価分析	折と課題	継続し	していかなくてはならな	い。														
				小笠:	北認定こども園新園舎だ	が元月	灭し令和7年	- 度からの開	園とな	よつた	。今後	対は出国	割舎の角	鲜体			登備工	.事をヹ		
	44	(半合)	定評価	Α	計画どおりに施領	音を消	∮ めることが	滴当	R8	在度	の方向	51性	コスト	,	成	果			改善	
	1111	, ц т,	жи іш										維持-			寺→				≝め方
					士等の処遇改善と専門 -ダー的な職員の育成I						携し「	保育士	等キャ	リア	アッフ	が研修	」を実	施し、	保育	見場におけ
	改氰	善•加;	える変化		幼稚園園舎解体工事及															
総																				
合評																				
価																				
	担当 課別																			
	評価																			

			ノート		フじナギー	もいさをつ	±+								-	÷ **	ᇎ	- 1*-	- τ <i>- //-</i>	= ⊞	
对家	年度	基	本目標 政策		子どもがい: 安心して子			ごま.おくなまりょ	いこ 斉つ 士+	ベル					\dashv	土官	川禹	۲۵۵	も政策	.跃	
D	:6		以宋		安心できる				コー目 フまち	, ノヘツ					\dashv	担旨	当 建		し政策	課、子	育て応援
"	·u		施策		女心でさる [・] Gsゴール	1 2	3	開しま 9 4 5	16						\dashv)브 =	-1 INT	課			
				30	,-			<u> </u>									7	算額	比較(円)	
				R	4年度			R6年原	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	R7年度	复				R4年	丰度		年度		· · · 年度	R7年度
	施策	等業	費(予算)		02,196,000	110,91				17,774		施策	費増	_		12,000					Δ 116,110,000
コス				l	I			<u>I</u>	L				比較		81	%	10)9%	12	21%	13%
-	施策	等事業	費(決算)		98,119,673	107,00	9,596	125,88	4,088		/	一般!	財源埠	曽減額 △	5,49	93,000	2,42	2,000	20,67	7,000	△ 97,685,000
評価				•	<u>-</u> ,			•					比較		94)3%		24%	8%
ТЩ				こども	計画策定に	係る業務	委託米	4、小笠北幼)稚園及びお	おおぞ	ら認定	Eこど:	も園 <i>の</i>)人件費	増に	より、	事業	費が	増額と	なった	-0
	コス	スト分れ	折と課題																		
								ht.	\ A = 1 ==												/= <u></u>
									合計画			+ *	丰店			#04	+/古	法。	# *		行政評価
	2	中心:	ベキス マ 女・	アロニ	· 去 較 / 世 士 -	_	単	現状値	目標値				責値 C			期往			或率 ∕D	評価	指標
	3	女心	できる士甫	に採児	を整備しま ⁻	9	位	A H27年度	B R7年度	R44	午庄		<u>,</u> 年度	R6年	<u></u>		D 年度		/ D 年度	高平1四	評価
指標	成里1	認定:	こども園整備	苗数(5	显計)		数	0	3	8	~	K3-		8	戊	3			十 <u>吳</u> 6.7%	S	S
評	成果2			m >> \ >	18417		**						,					20	0.770		
価	効率																				
	.,,				の認定こども				L こ推進されて	こいる。	。出生	数の	減少な	や多様化	する	教育	•保育	うの二	ーズに	こ対応	できるよ
	指	標分	折と課題	jo、定 	員数を確保	していく必	安がも	あ る。													
									関連事	業											
											事業			評価			糸		定評値		
						8 I - I = - I - III.					コ	成	果	効率		事業		R8	の方「	句性	R8
	事業	番号		事業:	名・重点及び	新規事業			担当認	₩	スト					内容 評価	定	=	成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1		# 1 II	価	スト	果	善善	11L#X 10
	4	1	地域スじも	·	て支援事業	;			こども政策	左 = 甲	価		D	0				绽小	廿五	1	
					助事業(教育			重	こども政策		D D	В	В	В	\dashv	С		-	拡充維持		
評		3	北幼稚園智			• •		<u>=</u> 重	こども政策		В	В	В	D	\dashv	A			維持		
価			北幼稚園管						こども政策		A	В	В	D	1	Α			維持		
分析	Ę	5	北幼稚園総						こども政策	策課	D	В		D		Α		-	維持		
	6	6	公立認定こ	ども園	園管理事業			重	こども政策	策課	Α	В	В	С		Α	Α	維持	維持	1	
	7	7			園総務事業				こども政策		D	В		D		Α		-	維持		
	8	3	こども相談	事業(児童福祉)				子育て応	援課	D	В				Α	В	縮小	維持	1	
				アンル	τ−ト調査を	宝施! =	ブ !	- 沙ったード	注.計画を築	完 1 た	_ — L	ة الجنائة الجنائة	面1+4	タはにか)t- Z	事業	を紛る		-	 アい	くため 朗
	₽₩	価△ +	折と課題	連部	署との連携が	が必要とな	る。														
	莳	川川刀竹	川C林思		7年度から公 爰を行 う 必要		保連擅	男型認定こと	ども園となる	おおそ	ぞら認	定こと	:も園	は、移管	先法	ま人か	・教育 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	•保育	の質	を担保	出来るよう
														コスト	,	成	果			改善	
	総	総合判	定評価	Α	計画。	どおりに施	策を進	≜めることが	適当	R8	年度(の方向	可性	維持-			う		①施		進め方
					計画につい								, ,					1			
	改	善・加	える変化	公私		携型認定こ							先法	人、保護	養者と	<u>-</u> の三	者に	より、	園の割	と備及	び運営につ
		ı		いて	協議を進めて	こいく。															
					6年4月から 者に対してサ																、支援が必め かんしん しゅうしん しゅうしん しゅうしん かんしん しゅうしん しゅうしん しゅうしん しゅうしん しゅう しゅうしん しゅうしゅう しゅう
411		子育	で応援課	な支持	爰を行ってい	ار. ار.	- <u>C</u> I				-0 /	<u>بر ۱۷۰</u>	, ·I,		_	~_ \4]	0-11	. , ,,,,, (*	<i>)</i> .1	- , 0	гры (73)
総合																					
評																					
価	担当																				
	課別																				
	評価																				
				L								_							_		
				•																	

対象	年度		本目標	1	子どもがいき	いき育つ	まち									主管	所属	子育	て応援	誤	
			政策	1	安心して子育	てができ	. 7 と	きれが健やか	いに育つまち	づくり)										
R	6			-	子育て世代を		-	- 0.0 ,								扫台	当課	子苔·	て応援	建里	
	·		施策					F 10								12.5	コ	1 1	C 1/U 1/8	八八	
				200	Gsゴール	1 2	3	5 16										** +T !	1 +4 /1		
								割合(円)											北較(
					84年度	R5年原		R6年月		77年月						年度		年度	R64		R7年度
⊐	施策	事業	費(予算)	1,2	91,678,000	1,356,18	2,000	1,396,75	9,000 1,5	95,47	1,000	施策	養増減	咸額 /	△ 817	,422,000	64,50	4,000	40,57	7,000	198,712,000
ス													比較		6	1%	10	5%	10	3%	114%
 	施策	事業	費(決算)	1,2	47,247,920	1,340,49	6,179	1,351,53	1,196			一般	財源増	減額	9,18	2,000	41,39	1,000	24,22	4,000	6,532,000
評価													比較		10	02%	11	1%	10	6%	101%
1Ш					6年10月から																
	コス	スト分れ	析と課題		た。また、こと 一般財源が増																
					ていく必要か		J , C	C OOME (70 TO TO TO	, ,, ,	, pr. (1)	ン 小王 //	7 H J 🗸 .	жеп	H) C	.0/_ 0	,0,0	,	_/3 -/	. / 12	10 T A A
								総	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実糸	 責値			期往	寺値	達月	戊率		
	4	子苔 ⁻	て世代を応	摇厂主	- - -		単	A	В				0				 D			評価	指標
	ı '	, ,	C 12 1 4 2 1 1 1	JZ 0 6			位	H27年度	R7年度	D/I	年度	1	年度	R6年	唐		 年度		年度	д г ірш	評価
指	成果1	夂锸	ヱ 苔ァに	頃する	 情報発信数		件	0	200	16	~	24		315		17			+ 及 5.3%	S	S
標評	成果2	山『主、		~17 W	ロガスプロ双		ıΤ	 	200	10			. •	010		 '		100	/0	3	
価	効率																				
	刈平			SNS	ウホームペー	ジ等を活	∄ I.	<u> </u> 子育てに有	益か情報を	発信	.t =	子育で 子育で	*世帯は	一心要	<i>†</i> ;++	<u> </u> ・ービス	な較	げるた	- とう ま	もった	ツールを活
	+15.	+冊 八 +	C 1.5⊞ 85		情報を見つい					无旧	J/_0) H C	. <u>pe m</u> ri	二化安	4)		` C #	17.07.	_U) (1)	K . ~ . ~) Nen
	指	標分析	折と課題																		
									即本市	अस											
									関連事	耒	事		指標語	=			4/	20年2月	中=17.7	ш.	
											業	_			-	-	不		定評値		
	 .444.	₩ □			2 E E P 4 6 1	+c +n -= -w			1m viv =			以	果	効≅	<u> </u>	事業	1 3	R8	の方向	刊生	R8
	事業	番号		争美?	名・重点及び	新 規爭美			担当部 	ŧ	スト					内容 評価	定評		成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1			価	スト	果	善	11407412
				5	.					TOT EM	価	_				_		·		0	
	1				9一運営事業	:			子育て応		D	E		D		A			拡充		0
===	2		児童館運営						子育て応		D	E		D		Α	С		拡充		0
評価			小笠児童蝕		事業				子育て応		D	В		S		Α	В		維持		
分	4		母子福祉等					重	子育て応		D	В				Α	В		維持		
析	5				業(子育て応	援課)			子育て応		С	Е				Α	В		拡充		
	6	3	子育て支援						子育て応		D	S		S		Α	В		維持		
	7	'	児童手当約	合付事	業			重	子育て応		С	В				Α	Α		維持		
	8	3	こども医療	事業				重	子育て応		D	В				Α	В	縮小	維持	1	
	9)	子育て世帯	生活	支援特別給何	寸金事業			子育て応	援課	Α					Α	Α	維持	維持	1	
	10	0	子育て世帯		特別給付金哥				子育て応		Α					Α	Α		維持		
				児童館	館や子育て支 F10月から児	【援センタ- 帝 毛 半 料 川	ーの』 幸がる	運営、ひとり ぬ正され、ま	親家庭等支	援、児	記童手	当、こ タス ¹ 1	こども医 m質に	を療費し トスチ	助成 当解	などの	子育	て支援 t ct. <i>t</i>	後事業	を実カ	をした。令
	評	価分析	fと課題		ごスを提供す										二分	ひが日代	決してか) /iひし/	_。_		-NG U/こ
	丝	(哈金)	定評価	С	施等	規模•内容	- + €	本の見直し村	食 討	R8	年度	の方向	5件	コス			果			改善	
	,,,,	, H 1,	/C11 III											拡充		拡き				施策内	-
					7年度から児 5。ひとり親家											或の二・	ースに	对心	し、爭	莱 内和	学の見直し
	改割	善•加	える変化																		
	-																				
総																					
合	-																				
評																					
価	担当																				
	課別評価																				
	ат іШ																				

	年度		· 本目標	1	子どもがいる	といき育つ	まち								主告	所屋	子育	て応接	[]	
小汤	十尺		本口源 政策	-	親と子が健・			ス士+ ベノ								1717中	1 14	C 1/L 1/2	Z IIA	
	_		以來						<u>*</u>	⊢ ∔ळ । -	+					.i./ =⊞	7 A	 + 1 2	5 =m	
R	o		施策		母子保健事			1 1	- i	ス抜しる T	まり 				- 担:	当課	丁月	て応拐	支沫	
				SD	Gsゴール	1 2	3	4 16												
			_					割合(円)				`					算額」			
				R	4年度	R5年原	复	R6年	度	77年月				$\overline{}$	4年度	R5	年度	R6:	年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)	2	39,363,000	227,47	3,000	248,5	34,000	227,99	8,000	施策	費増減	額 68,	320,000	Δ 11,	890,000	21,06	1,000	△ 20,536,000
コス													比較		140%	9	5%	10	9%	92%
-	施策	事業	費(決算)	2	26,644,006	212,96	9,219	239,8	83,469			一般	財源増減	域額	74,000	29,30	04,000	△ 9,9	01,000	△ 46,417,000
評					<u> </u>			·	<u> </u>				比較		100%	11	18%	9	5%	75%
価				子宮	質がん予防「	フクチンの	接種	者数が増加	したことによ	り、予	·防接	種事第	業費が 増	加した	。出生数	対は減	少傾「	句であ	るが、	こどもの健
	コス	スト分れ	fと課題	やかフ	は成長を支え	_、感染症(の発生	Eやまん延	を予防するフ	こめに	、谷事	業を:	充実させ	ていく	ひ安かる	ある。				
								į	総合計画											行政評価
								現状値	目標値			実統	 漬値		期	诗値	達用	戊率		
			保健事業の を支援します		で親と子の傾	やかな	単位	Α	В			(3			D	C,	/D	評価	指標
11-		戍 長で	と又抜しより	7			177	H27年度	R7年度	R4:	年度	R5:	年度	R6年度	R6	年度	R6:	年度		評価
指標	成果1	乳幼児	健診の受診薬	፩(1歳6	カ月健診と3歳係	津診の平均)	%	96.5	100	100	0.1	10		102.6		9.6		3.0%	S	В
評	成果2						, •		1			-			+					
価	効率																			
	劝平			受診	率は昨年度で	を上回るこ	レがて	<u> </u> ヾきた。 健診	 ②等の機会を	- -捉えて	7. 子.	 ・***	保護者	が必要	ー レするさ	を接に	繋いて	きいく。		
	+6	+亜ノし+に	스 Line 昭	X 10-	+16#F+12.0	<u></u>	_/3* (C/Co DED	クサック版立と	. JAL7L '	C \ 1	C 0 (小 段 口	/3 %L-S	_ , 0 ,	CJQIC	7 10 0	. 0 . 0		
	抽	保力が	た課題																	
									関連事	₩										
										未	事	1	指標評	/ III	1	4	総合判	中部位		
											業	_			_	不				
	+ **	亚口		+ **	2 1 1 1 7 7 7	`*r +n ** **			±□ \/ =	#		八	果	効率	事業	1 1	R8	の方向	可性	R8
	事業	番号		争美?	名・重点及び	·新規爭業			担当記	米	スト				内容 評価		_	成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1	111111111111111111111111111111111111111	一価	スト	果	善善	- OI X 10 -
											価						·			
	1		母子保健哥					重			D	В	В		Α	В	縮小			
	2	2	予防接種哥	事業(-	子育て応援説	₹)			子育て応		D	В			Α	В	縮小	維持	1	
評価	3	3	こども相談	事業(母子保健)				子育て応	援課	Α	S			Α	Α	維持	維持	1	
分																				
析																				
															1					
												<u> </u>			<u> </u>					
					見健康診査、 及び産後ケフ															
	評	価分析	た課題	じ、妊	振期から子															
				ある。						_										
	終	()	定評価	Α	計画人	ごおりに施る	策を光	 進めることが	が適当	R8	年度	の方向	5性	コスト		果			改善	
	4.0	э 🗕 тэх												維持→		诗 →	<u> </u>	_		進め方
					質がん予防「 窓口としての									最終年	となるた	<u>:</u> め、#	削度の	周知る	をして	いく。総合
	改割	善•加之	える変化	100%	E I C C C C C C C C C C C C C C C C C C	CC 0 外庭	د ت	<i>y</i>	(0.5)/20)	ار پر ۱	K-0/10].	лн с. Г.	J J o							
総合																				
合評																				
価																				
	担当課別																			
	評価																			

対象	年度	基	本目標	1	子どもがい	きいき育つ	まち									主管	所属	子育	て応援	誤課	
			政策	2	親と子が健	やかに成長	そでき	るまちづくり													
R	6			2	医療費助原	 丈で親と子σ)健康	増進を推進	します							担当	当課	子育	て応援	誤	
			施策	SDO	Gsゴール	1 2	3	4 16													
		_				事業	き 費と	割合(円)									予	·算額」	北較(I	円)	
				R	 4年度	R5年原		R6年月	ŧ F	77年月	 隻	-			R4:	 年度		年度	R64		 R7年度
	施領	生主	費(予算)		6,215,000		~ 5,000		3,000	12,88		施領	費増	1 超額				40,000		8,000	
	2021	. 1. 2/4	2(1)17				-,	0,0 .	-,	,	-,	2021	比較	754 1150		1%		2%	15		218%
スト	施等	生主	費(決算)		3,384,165	2 75	4,669	4 63	7,371			— 船	財源増	調館						2,000	8,933,000
評)ISA	\ 	X (// T /		0,001,100	2,70	1,000	1,00	7,071			73.	比較	1//5/15		5%		0%	11		471%
価				未熟	凡養育医療	費扶助は、	対象	乳児数や治	療内容によ	って事	事業費	L が増え		。不好							
	<u>ال</u>	スト分						が、2年が経	過し保険適												
									合計画												行政評価
		医	豊田 成で組	レスか)健康増進る	た堆准し士	単	現状値	目標値			実約	責値			期往	寺値	達原			指標
		古 で は	良の水で和	<u>_</u>	/健康归连	11性にしよ	位	Α	В			(C			[)	C/	/D	評価	評価
指								H27年度	R7年度	R4:	年度	R5:	年度	R6:	丰度	R6:	年度	R64	年度		
標	成果1	医療	費助成制度	の周知	印啓発		回	0	2	5	5	3	3	10)	2	<u> </u>	500	0.0%	S	S
評	成果2																				
価	効率																				
								医療費助原													
	指	標分析	fと課題	治療領	賈助灰制度 お7年度か	については いら不妊治療	、広辛 を書 田	服菊川3回に Ⅰ成の新制度	□周知記事で ●が盟始する	を掲載るため	し、指制は	定医 大力容	療機関 の周年	別に対 □を宝	してに 施す	[4月] 5必要	こ補助	別制度の る。	の条内	9通知	を送付し
				/ 1-	7年7 干汉73	-9-1-XI/II	K 只 少.	11% CD %(1)	2/3 (31) 711 7	0/20/	C 11:11	K1170	(O) (L) X	# C 🔨	ne y	0 2 L 9	.73 07	0 0			
									関連事	業											
											事		指標	評価			彩	総合判	定評値	T	
											業コ	成	果	効	率	事業	aled	R8	の方向	9性	R8
	事業	番号		事業	名•重点及7	ぶ新規事業			担当認	₹	コス					事未 内容					拡充化〇
											١	1	2	1		評価	定 評	コス	成	改	縮減化△
											評価						価	1	果	善	
	-	1	母子保健區	- 存事				 重	子育て応	接課	В	Е				Α	Α	維持	拡充	1	
		•	7 1 1/1/12	-// -					1 13 6 70	100 101		-				- ' '	,,	小田 141	идос	•	
評																					
価																					
分析																					
171																					
				未熟り	凡養育医療	費扶助、不	好・不	育治療費即	 	ょた。 き	L 未熟児	養育	医療星	持財	は、対	计象 到	児数·	 や治療	内容	を事育	がに把握す
	電車	価分ね	テと課題					が困難であ						C 37 1 - 7 .	,,,,,					_ , .,	,,C,, <u>_</u> ,
	PI	, С. ші	八〇杯区																		
														コス	スト	ьt	果			改善	
	総	论合判	定評価	Α	計画	どおりに施	策を追	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	9性	維持		維持			(3)	施策内	
				不妊・	不育治療	貴助成のうち	5不妊	治療につい	ては、補助	<u> </u> 上限額	額、補	助率,	. 回数:					<u> </u> 理由カ			おっていること
	7:⁄5 ≣	盖•加	える変化					環境づくりを													
	4	— "п.	/L-0 Ø 16																		
総																					
合																					
評価																					
Щ	担当																				
	課別 評価																				
	д г јДД																				

対象	年度		 本目標	1	子どもがい	きいき育つ	まち								主告	所屋	子育	て応接	[]	
V) 3V	T/X		政策	-	親と子が健		-	ス士たづく	LI							1717=3	1 1	C 101 12	Z II	
	_		以水	_					-						┥ ポ	17 =m	 フ 女:	 + 1 2		
R	b		施策		子どもの成					1	1	I			担語	当課	十頁	て応援	支 誄	
				SD	Gsゴール	1 2	3	4 16												
			_		1	-		割合(円)				`					·算額.			
				R	4年度	R5年原	更	R6年	度	R7年原	隻			R4	年度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)		5,559,000	5,09	1,000	5,9	96,000	6,74	1,000	施策	費増減額	Δ1	99,000	△ 46	88,000	90	5,000	745,000
コス													比較	9	7%	9:	2%	11	8%	112%
-	施策	事業	費(決算)		5,420,968	4,88	8,073	5,3	65,289			一般	財源増減額	頂 △ 1	96,000	△ 46	9,000	90	4,000	763,000
評					<u>.</u>			•	·				比較	9	7%	9:	2%	11	8%	113%
価							めて	いる。発達	に心配のあ	るケー	スは	増加し	ており、各	事業の	り継続	ととも	に、専	門性の	の高い	人材の確
	コス	スト分れ	折と課題	保が!	必要である。															
								i	総合計画											行政評価
								現状値	目標値			実紀	 漬値		期征	寺値	達月	戊率		
	3	子ど#	の成長や	発達σ)支援に取り	組みます	単 位	Α	В				3			D			評価	指標
		`	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	- X121 - 111 7	12-70-7	位	H27年度		R4:	年度			 6年度		- 年度		年度	H1 11	評価
指	武田 1	在小	在山 在具	旧た。	対象とした園	計門同業		1	1	1		110		1		— /X 		0.0%	S	В
標評	成果2	サシ、	++,+2	276~7	可外とした屋	前间凹数	Ш	- '	'	<u> </u>		'	•	'		'	100	7.070	3	ь
価																				
	効率			唐計	明/十 15周岁	た対象1-50	司宝士	<u> </u>	┃ 達相談や療 [◦]	 数字	たモニ	田ノア	ハススド	の継络	当めた	4 福	左周	日の‡	地士	注の拴計.
				風初 相談、	可は、13図で 集団活動 <i>0</i>	エメダタメ゙ルニコタリ D様子の確	四夫/ 認等	でした。光) を目的に、	産船談で療 「各園1回り	ョ教主 上訪問	とかり	_{用して} 主成す	いるチとすることがで	できた。	元时は 今後も	又拨、	仕風: 的に関	元のる	を実済	近し、年長
	指	標分析	fと課題	児訪	問については	ま、就学に[句けて	の方向性	の確認を行	うなど	関係核	機関と	連携を図	る必要:	がある	0				
									関連事	業				_	1					
											事業		指標評価		4	糸	8合判			
												成	果	効率	事業		R8	の方向	句性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	が新規事業			担当	果	ス				内容	定		_ 	74-	拡充化〇
											評	1	2 1		評価	評価	ス	成果	改善	縮減化△
											価					ІЩ	1	-, -	_	
	1	1	発達支援等	業				重	子育て応	援課	D	С	S		Α	В	拡充	拡充	1	
評																				
価分																				
析																				
									_ 園訪問等を											
	評	価分札	fと課題		曽加した。出 を行いながら				Ě達に心配の 悔していく	あるっ	そども	や保証	護者を支援	きするケ	ースに	は多く.	、関係	機関と	との連	携や情報
				八円 7	<u>そ</u> 116 いみから	o, 9J11 🖽 0	ソない	・又抜て夫	心していて。											
														コスト	成	果			改善	
	総	合判	定評価	Α	計画。	どおりに施え	策を追	重めることが	が適当	R8	年度	の方向	句性 一	 ŧ持→	維持	寺 →		①施	策の近	進め方
				学龄	朝の相談の	充実のため	に、	関係機関と	:の連携の強	化に多	そめる	。また					可の			
	改	善	える変化	実施	方法の検討 [:]	をしていく。														
	٠,٠	_ ,,,,	20215																	
総																				
合																				
評																				
価	担当																			
	課別																			
	評価																			

対象	在 度		本目標	1	子どもがいき	いき育つ	まち									主告	所属	教育	終 黎訓	#	
小汤	十尺	<u>æ</u>	************************************		安全・安心な			った ま た づく	1.1							工日	171 /四	大 FI	いいりカ レ	^	
_	_		以東							- 4						15.	ı. =m	٠, ــ	41) 7 4 = 1		
R	6		施策		学校施設を通			□□耐震化や	長寿命化	- 労め	ます					担当	当課	教育	総務部	米	
				SD	Gsゴール	4 6	12														
						事第	き費と	割合(円)									予	·算額.	比較(円)	
				R	84年度	R5年B	隻	R6年原	隻 F	77年月	隻			$\$	R44	年度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
	施策	事業		5	65,703,000	311,60	1.000	282,79	5.000	55,15	0.000	施策	費増源	拔額	20,51	2,000	△ 254,	,102,000	△ 28,8	306,000	△ 227,645,000
					, ,			,	, l				比較		12	7%	5.	5%	9	1%	20%
スト	佐华	車業	費(決算)	1	31,923,900	193,56	5 000	198.28	6 660			fd几		计安石 4							△ 68,543,000
評	心坏	李未	貝() ()	4	31,923,900	193,50	5,900	190,20	0,000			一万又		 	-						
価				554 T T 1	とこのより女子!	<i>4</i> # ++ <i>6</i> 5 T⊞	ı <u> </u>	ᆤᄱᅜᄐᄛ	E ♠ //•/-#∀	ムフム	и /	\ \	比較	1 = -	14			7%		7%	27%
					施設を適正に、 、校舎の空き																
	コフ	ハ分	析と課題	了した						- ,0	_ //C \.	, ., _		н <u>ш</u> I/I .	,		1 1/2/10	5112.42	1111772		W-7.C.70
								级	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実紀	 漬値			期待	寺値	達月	戊率		
					特管理し耐震を	化や長	単	Α	В				C)			評価	指標
	'	寿命	化に努めま	す			位			D44	年度			DCA	- #=				年度	п і іш	評価
指	. 1	336 L.L.	L					H27年度	R7年度				年度	R6年			年度			_	_
標		字校	施設の耐震	化半			%	76.9	100	96	5.2	98	3.1	98.	1	97	.4	100	0.7%	В	В
評価	成果2																				
ТШ	効率																				
				学校	施設の耐震化	本は、令	和5年	F度の六郷/	小学校昇降	口棟の	の耐震	補強	•大規	莫改造	工事	の完	成によ	とり98.	اع%1	なった	。これによ
	指	標分	近に課題		内の市立小中 ついては、授業									東につ	いて	は、杉	を舎の	空き	文室に	移設し	ン、旧技術
				保し	つい (14、1文)	未守し付け	ガレル	い、生物とし、	、土化寺の	女土日	E Z VIE	体した	- 0								
									関連事	丵											
									为廷尹	*	事	1	指標語	₩.			4/	※ 企 4 川	中=17.1		
											業						祁	8合判			
												成	果	効		事業	判	R8	の方向	可性	R8
	事業	番号		事業:	名・重点及び	新規事業			担当認	₽	ス					内容	定			٦ـ	拡充化〇
											ド評	1	2	1		評価		ス	成果	改善	縮減化△
											価						価				
	1	1	市単独小学	学校施					教育総務	熟課	В	В	В	Α		Α	Α	維持	維持	(1)	
	2				施設整備事業			重	教育総系		A	В	В	В		Α		維持			
評					^花	-			教育総務	2 Heli			_	В			В		拡充		
価						尹未					C	E .	В	_		Α					
分					設整備事業				教育総務		В	Α	Α	В		Α	Α		維持		
析	5				施設整備事業			重	教育総務		D	В	D	В		Α	В		維持		
	6	3	県事業補助	力中学	校施設整備哥	事業			教育総務	務課	D	Е	В	В		Α	С	縮小	拡充	1	
				菊川	東中学校の技	が棟を校	舎の	空き教室へ	 の移設工事	をはし	ごめ、	その作	也の工事	[■ 6	<u></u> 繕に1	ついて	も計画	L 画どお	し り実が	<u>し、5</u> 色し、5	安全な教育
	=0.	無公 ‡	近課題	施設(の維持管理に	努めるこ	とがて	ごきた。													
	рТ	M /J 1	八 C 床 区	しかし	,、施設の老ホ	万化等によ	りエ	事・修繕箇月	近が増加し [™]	ており	、施設	どの長	寿命化	に同じ	ナたヌ	対策に	取り約	且んで	いく必	要が	ある。
														_		_15.				_, _,	
	総	給合判	定評価	Α	計画ど	おりに施え	策を進	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	5性	コス	•		果		<u> </u>	改善	
				h 34	(+ <u> </u>	+		6 1 8 1 2 L 1 _ 1						維持		維持					生め方
					校の老朽化に アリング及びヨ																
	改氰	善•加	える変化		表の化にも		-110	'、' 王女江」	' 医儿识区.	י ניו בין	7 61 12	9 H J I C	上事寸	ひりかじょ	以正	用でス	こかじし.	, <u>,</u> , <u>,</u>	· У (L	''み 秋	日塚児で正
総																					
合																					
評																					
価	担当																				
	理コ																				
	評価																				
							_				_					_	_			_	

付家	年度	基本目標	1 子どもがい			L - L - N - S							主管	所属	学校	教育 認	K	
		政策	3 安全•安心				-										_	
F	₹6	施策	2 安全で安心	して教育か	受け	られる環境	づくりに努め	ります					担	当課	学校	教育認	₹、教	育総務課
		//U/A	SDGsゴール	4														
				事美	業費と	割合(円)					\			予	算額.	比較(円)	
			R4年度	R5年原		R6年原	使 F	R7年度	Ī			F	84年度	R5	年度	R6:	年度	R7年原
⊐	施策事業	達費(予算)	292,918,000	658,21	9,000	617,50	2,000	70,345	,000	施策	費増	減額 53	,327,000	365,3	01,000	△ 40,7	17,000	52,843,0
コス											比較		122%	22	25%	94	1%	109%
<u>ا</u>	施策事業	美費(決算)	280,193,501	435,71	2,699	589,14	8,942		/	一般	財源埠	9減額 53	,770,000	47,90	02,000	49,15	5,000	206,619,0
評価											比較		123%		17%		5%	154%
ІЩ			事業費が前年度 和5年度へ繰越)				これは令和	5年度	に予	定して	こいた	交内LAN	Ⅰ更新• 增	設工	.事が含	令和4 :	年度に	こ前倒し(
	コスト分	が析と課題	就学援助対象者				4う修繕の増	加によ	り、ヨ	事業費	貴が増	加傾向に	こある。					
																		ī
							合計画											行政評
	安全	で安心して	教育が受けられる	理培づくい	単	現状値	目標値			実績	責値		期	寺値		戊率		指標
		めます	教育が支げられる	球切して	位	Α	В				0			D			評価	評価
指						H27年度	R7年度	R4 [±]	F度	R5	年度	R6年	隻 R6	年度		年度		
標		中学校におり	ける教材備品購入	率	%	59.9	65	10:	3	10	3.9	103.9	64	1.4	16	1.4%	S	S
評価	成果2																	
,,,,,,	効率		 	ᄜᅶᄷᆝᄼ	7 [1	上当せる 11	Pエリ TL ッド左:	tr #r-22	4 <i>1</i> ## [1 /- 1#	714	如土田	マウムフ	, L ++ ;	# #5	- II/\ I .	L + 0	- AT
			本指標は国庫補年度は、前年度と	助対家とな ≥同じ103.94	るロリ 4%と	ヤ学校の増なった。また	E科及ひ昇9 、平成27年	双 剱 元 度時点	で傾向	を期	へし/: 準額⁻	:徴」を国 で算出し	じ正める た場合の	o'	^集 徴」 値は6	ご际し 9.74%	にもい	りで、守れ 丿、備品(
	指標分	析と課題	計画どおり購入で															
								علاد										
							関連事	· 美	亩		+ヒ+西	=π / ==		T 4	公人 如	⇔ ==± <i>t</i> :	ш	
									事業	-	指標			#	総合判			
	****		本业2 チ トロ 1	ر بار بار جا به			10 V/ =	.	⊐	及	果	効率	事業	1 3	R8	の方向	引任	R8
	事業番号		事業名・重点及び) 新規爭業			担当記	₹	スト	_	_		内容 評価	定評		成	改	拡充化 縮減化
									評	ļ	2	1		価	スト	果	善	
		古는 Hind III -	ŧ₩(小品+÷+₩/				歩 本 かっ	∀ =⊞	価	-				_	, i	4# ++	(1)	
	1		事業(小学校事業) 事業(小学校事業)				教育総務		D	S		S	A	В	-	維持		
	2		事業(中学校事業) 				教育総務		D	В	1	В	A	В		維持		
	3		里総務事業(教育組 理総務事業(教育組 理総務事業(教育組				教育総務		A	Α	В		A	A		維持		
	5		里総務事業(教育組 組合事業(教育事業		学长乡	·····································	教育総務教育総務		B A	A	Α	В	A	A	1	維持 維持		
	6		ロロサネ(教育サー 8事業(教育総務記		一作义不	L D/	教育総務		D	В	В	S		В		維持		
	7		カース (教育 100 から) 	本/			学校教育		D	E	S	S	A	С		拡充		
	8		文旨任事来 交管理事業				学校教育		D	В	S	S		В	-	維持		
	9		文音理事業 交管理事業				学校教育		A	В	S	S		A	-	維持		
	10		文音程事業 交管理事業				学校教育		D	В	S	S		В		維持		
	11		文百年五年 学校管理事業				学校教育		D	E	S	S	A	С		拡充		
	12		デストユース 交管理事業				学校教育		В	С	S	S		A	-	拡充		
	13	東小学校					学校教育		В	С	S	S		A		拡充		
	14	南小学校					学校教育		В	В	S	S		A		維持		
	15	北小学校					学校教育		A	D	S	S		A	-	拡充		
	16		ューエー 交教育振興事業				学校教育		В	В	В	В	$\frac{1}{A}$	A		維持		
	17		文教育振興事業 交教育振興事業				学校教育		В	В	В	В	$\frac{1}{A}$	A		維持		
		1	X						D	В	В	В	A	В	1	維持		
評価	18	横地小学	文教育振興事業 交教育振興事業				学校教育					В	A	A	-	維持		
価分	18 19						学校教育	課	В	В	В	0 1						
価分		加茂小学	交教育振興事業						ВВ	B B	В	В	Α	Α	維持	維持	1	
価分	19	加茂小学村堀之内小学	交教育振興事業 交教育振興事業				学校教育	育課				_				維持 維持		
価分	19 20	加茂小学村 堀之内小学 河城小学村	交教育振興事業 交教育振興事業 学校教育振興事業				学校教育 学校教育	課	В	В	В	В	А	Α	維持		1	
価分	19 20 21	加茂小学村 堀之内小学 河城小学村 東小学校教	交教育振興事業 交教育振興事業 学校教育振興事業 交教育振興事業	į			学校教育 学校教育 学校教育	京課 京課	ВВ	ВВ	ВВ	B B	A	A	維持	維持	1	
面分	19 20 21 22	加茂小学村 堀之内小学 河城小学村 東小学校村 南小学校村	交教育振興事業 交教育振興事業 学校教育振興事業 交教育振興事業 收育振興事 業				学校教育 学校教育 学校教育 学校教育	京課 京課 京課 京課	B B	B B	B B	B B	A A A	A A A	維持 維持	維持 維持	1 1	
面分	19 20 21 22 23	加茂小学村 堀之内小学 河城小学村 東小学校教 南小学校教 北小学校教	交教育振興事業 交教育振興事業 学校教育振興事業 交教育振興事業 收育振興事業				学校教育 学校教育 学校教育 学校教育 学校教育	f 課 f 課 f 課 f 課	B B B	B B B	B B B	B B B	A A A	A A A	維持 維持 維持	維持 維持	① ① ① ① ①	
面分	19 20 21 22 23 24	加茂小学村 堀之内小学 河城小学村 東小学校 都小学校 北小学校 小学校特	交教育振興事業 交教育振興事業 学校教育振興事業 交教育振興事業 收育振興事業 收育振興事業				学校教育 学校教育 学校教育 学校教育 学校教育 学校教育	京課 京課 京課 京課 京課 課課	B B B	B B B B	B B B	B B B B B	A A A A	A A A A	維持維持維持	維持 維持 維持	① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ①	
面分	19 20 21 22 23 24 25	加茂小学村 堀之内小学 河城小学村 東小学校村 南小学校村 北小学校村 外学校特別	交教育振興事業 交教育振興事業 之教育振興事業 交教育振興事業 交教育振興事業 改育振興事業 改育振興事業 改育振興事業				学校教育 学校教育 学校教育 学校教育 学校教育 学校教育 教育	育 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課 課	B B B C	B B B B	B B B B	B B B B B B	A A A A	A A A A	維持維持維持縮小	維持 維持 維持 維持	① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ①	
価分	19 20 21 22 23 24 25 26	加茂小学村 堀之内小学 東小学校 帮小学校 初 小学校 新川東中等	交教育振興事業交教育振興事業之教教育振興事事業交教育振興事業交教育振興事業。 政育振興事業 政育振興事 業 政育援教 事業 以支援管理事業				学校教育 学校教育 学校教育 学校教育 学校教育 学校教育 教育教育	育 育 育 育 務 育 育	B B B C D	B B B B S	B B B B	B B B B S S	A A A A A	A A A A A B	維持維持縮縮維持縮縮維持	維持持持持持持持持	① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ①	
価分	19 20 21 22 23 24 25 26 27	加茂小学村 堀之内小学 東小学校 帮小学校 帮小学校 帮小学校 帮 小学校 帮 小学校 特 新 川東中学	交教育無興事業 交教教教教育振興事事業 交教教教振興事業 交教育振興事業 教育振興事業 教育振興事業 教育振興事事 業 教育大援 要 教育大援 要 事 、 会 、 会 、 会 、 会 、 会 、 会 、 会 、 会 、 会 、	·励事業			学校教育 学校教教育 学校教教育 学校教教育 学校教教 学校教 学校教 学校教 学校教教 学校教	育育 育育	B B C D B	B B B B S B	B B B B S	B B B B S S S	A A A A A A	A A A A A B	維維維維縮縮維維維維維維維維維維維維維維維維維維維維	維持持持持持持持持	① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ①	
価	19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	加茂小学村 短次 小学校 表 水 小学校 表 水 小学校 表 水 小学校 表 水 小学 灰 西 中 等 新 用 中 等 去 新 用 中 等 去 一	交教的教育。大学校教育,我们的人们的人们的人们的人们的人们的人们的人们的人们的人们的人们的人们的人们的人们	基励事業			学校教教育 学校教教育 学校教教育 学校教教育 学校教教育 学校教教育 学校教教育 学校教教育 学校教教育 学校教育	育育育	B B B C D B A	B B B B B B B B B B B B B	B B B B S S	B B B B S S S S S	A A A A A A A	A A A B A B	維維維維縮縮維維縮縮維維納	維維維維維維維維維維維	① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ①	
価分	19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29	加茂小小学校,有一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	交教 教 教 教 教 教 教 教 教 教 育 教 新 振 興 興 興 畢 事 事 果 業 教 教 育 振 振 預 振 服 興 興 畢 事 事 事 策 援 管 管 理 事 事 事 業 業 学 交 控 管 理 事 事 罪 罪 罪 罪 罪 罪 罪 罪 罪 罪 罪 罪 罪 罪 罪 罪 罪	基励事業			学校教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教教	京	B B B C D A D	B B B B B B B B B B B B B	B B B B S S	B B B B S S S B B	A A A A A A A	A A A A B A A B A	維維維維縮縮維維維維維維維維維維維維維維維維維維維維	維維維維維維維維維維維	① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ①	
価分	19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	加茂小小学校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校	交教的教育。大学校教育,是一个专家的,这种专家的,我们可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以可以	基励事業			学校教教教育 学校校教教教育 学校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校校	了	B B B B C D B B A D B B	B B B B B B B B B B	B B B S S S B B	B B B B S S S B B B B	A A A A A A A A	A A A A B A A B B A B	維維維維縮縮維維縮維維縮維	維維維維維維維維維維維	① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ①	

		34	教育委員会	会総務	事業	教育総務	 外課	D	В				Α	В	縮小	維持	1		
		35	公用車管理	里事業	(教育総務課)	教育総務	务課	Α	В	В			Α	Α	維持	維持	1		
		36	公用車管理	里事業	(小学校)	教育総科	 务課	D	В	В			Α	В	縮小	維持	1		
		37	公用車管理	里事業	(中学校)	教育総務	 务課	D	В	С			Α	В	縮小	維持	1		
		38	小学校教育	育振興	総務事業(学校教育課) 重	学校教育	育課	D	В	В	В		Α	В	縮小	維持	2	0	
		39	中学校教育		総務事業(学校教育課) 重	学校教育		D	В	В	В		Α	В	縮小	維持	1		
		評価分	折と課題	今後	業の実施より、安全で安心して教育が受 、児童・生徒数の減少等が見込まれるが 必要である。)整備(こ努め	るたる	め、教	育振	興に必	必要な	予算の確	
		終合 割	定評価	A	 計画どおりに施策を進めることか	(商当	P8	生 庄 庄	の方は	51性	コス	スト	成	果			改善		
		ᆙᇈᆸᆍᅋ	无 計圖		計画どおりに施策を進めることが適当 R8年度の方向性 維持→ 維持→ ①施策の進めごとも教育振興に必要な事業実施により、安全で安心して教育が受けられる環境づくりに努める。														
総	_		える変化 育総務課	バスフ	で安心して教育が受けられる環境づくり が必要な児童・生徒への対応と併せ適〕 を備の修繕を実施した。														
合評価	<u> </u>	.別																	

施到	策評 個	<u> </u>	<u>/</u>																	
対象	.年度	基	本目標	1	子どもがい	きいき育つ	まち								主管	所属	教育	総務認	果	
		ī	政策	3	安全·安心	な教育環境	が整	ったまちづく	(1)											
R	86	ŧ	施策	3	安全でおし	いしい給食を	安定	的に提供し	ます						担	当課	教育	総務認	果	
		J.	心來	SDO	Gsゴール															
						事第	き費と しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しん	割合(円)								予	算額.	比較(円)	
				R	4年度	R5年月	隻	R6年原	· E	77年月	美			R	4年度	R5	年度	R6:	年度	R7年度
	施策事	業		3	97,866,000	436,24	4,000	483,20	5,000 4	85,85	3,000	施策	費増	減額 19,	174,000	38,37	8,000	46,96	1,000	2,648,000
													比較		105%	11	0%	11	1%	101%
スト	施策事	業書	貴(決算)	3	88.978.681	416.25	6.775	478,27	0.809						13.000	12.19	4.000	50.64	8.000	△ 43,466,000
評	NON 1		(0)			,	-,,,,]	5,555				比較		107%)8%	, , ,	2%	79%
価				施設記	没置してか	ら20年以上:	が経i	過しているこ	とから、20:	年以上	が経									
	コスト	·分析	fと課題	更新る	を実施する	り、給食の抗 必要がある。 6年度から令	0													修繕及び
									会計画											行政評価
								現状値	目標値			実績	· 吉値		#8:	待値	· 读 F	龙率		1) PX II IIII
	3 中	- 今で	きないし しょ	ዽ合た	安定的に扱	⊒∰」≠ オ	単	A	B B			 (D D			評価	指標
	3 &	± (. 30 °C 0 'i	ロ及で	女に別にな	E供しより	位	H27年度	R7年度	R44	午曲	R54		R6年度		ロ 年度		年度	計画	評価
指	4 H 4 A	∙ A tt	道 導実施率				0/	72		10		10						十段 3.2%	_	В
標評		U) TE	9 导 夫 旭 华	•			%	12	100	10	JU	10	0	100	90	6.9	10.	3.Z%	S	В
価	成果2																			
	効率			۵10ء	5年年にコー	≠结 ± 4∧∧	٠	<u> </u>	会去:担/出して	C1 > 7	<u>۵</u>	<u>у</u> ‡т	/l\ / -	学技术会	がおは	'会!	担ナフ	七岩、	大	うことができ
				予和にた。	0年度に517	さ続さ、稲民	・セン	ダーから紹丁	艮を提供し	こいる	主()	い中内	小中:	子校で良り	り拍导	、良し	対りる	拍导)	を1丁:	ことか ぐざ
	指標	分析	と課題	今後+		成長期の児			健康を考え	、食に	関する	る指導	を充っ	実させ、食	事の重	要性、	食の	喜び、	食の	安全につい
				て、食	育の推進を	を図る必要が	いある	0.		, Mr										
									関連事	·業										
											事業			評価		糸	総合判	定評値	西	
											*	成	果	効率	事業	判	R8	の方向	句性	R8
	事業番	号		事業	名•重点及7	び新規事業			担当部	₹	ス				内容	定			74	拡充化〇
											評	1	2	1	評価	評価	ス	成果	改善	縮減化△
											価					ТШ	ト			
	1	ŕ	給食運営事	業					教育総務	務課	D	Α		Α	Α	В	縮小	維持	1	
	2	ź	共同調理場	易総務	事業				教育総務	务課	D	В		Α	Α	В	縮小	維持	1	
評	3	ŕ	給食センタ	一管理	里事業				教育総務	务課	В	Α		Α	Α	Α	維持	維持	1	
価	4	1	公用車管理	事業	(給食セン	5—)			教育総務	务課	В	D		D	Α	Α	維持	拡充	1	
分	5	Ē	記送車管理	事業					教育総務	务課	D	Α		В	Α	В	縮小	維持	1	
析	6	ŕ	給食センタ	一施討					教育総務	务課	D	Α		Α	А	В	縮小	維持	1	
					の各種点検	や緊急的な	修繕	への対応及	び栄養士や	つ調理	業務	受託業	者と	の連携に	より、安	全では	ร่างเ	い給食	の提	供ができ
	≘ਗ./ਜਾ	/\ -	Langer	た。 給食-	センターのん	共用開始か	い田が	ままで 大押	横か 継哭の) 再	を行っ	つておう	゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	機哭が停	止す る	レ絵合	提供リ	一點鄉	松山	ふため 計
	高平1曲 :	刀竹	と課題	画的	は機器の更	新を行う必要	要がも	ある。												U/~~/\ □
				このた	とめ、令和6	6年度から令	和74	年度にかけ	て蒸気ボイ	ラー及	び蒸	気配管	の更	新工事を	実施し.	機器	の更新	折を図	る。	
	松本	· 半川 写	全評価	Α	一一	どおりに施え	また 省	─ ≛めることが	 :商当	Dο	年度	の方向	1性	コスト	成	果			改善	
	小心 口	. TJ.	C											維持→		持→		_		進め方
				_	でおいしい	給食を安定的	的に扱	是供するため	り、引き続き	、点検	の実	施∙早	期の	修繕対応	や栄養	士・調	理業別	务受託	業者。	上連携を図
	改善•	加え	る変化	ం																
総																				
合																				
評価																				
	担当																			
	課別─																			
	評価																			

ル東 対象年		シート		フじょがいも	いも本へ	++									+ #	記足	24 t t :	₩ ★ ∃		
对家年/	及 左	基本目標 	4	子どもがいき 子どもの「生き			<u></u> またづくい								土官	所属	学校	教育 記	未	
R6		以水		ICT環境を生				を推進しま	- ਰ						担当	当課	 学校:	数音!	#	
110		施策			4 17	יכט נכ		<u> </u>							1=:		T 1X.	扒戶戶	^	
			OD	Q3= 70		と書と	<u> </u>									- 7.	·算額」	上較(円)	
				R4年度			R6年/		R7年/	 	`			R4	 年度	1	年度		<u>' </u>	R7年度
ħ	布策事業	費(予算)		4,044,000	41,18			2,000		3,000	施領	費増	減額							△ 21,119,0
⊐ 				.,,	,	-,		_,	.,	-,	2021	比較			6%	-	18%		3%	18%
ス ト が	施策事業	費(決算)		3,964,148	39,56	3.900	21.71	1,978		_	一般			Δ 60	06.000					△ 21,210,0
評					,		<u> </u>					比較			1%	-	01%		1%	13%
価	コスト分	析と課題	魅力を	ある学校づくり きた。	としての	教育技	振興に対す	る環境整備	を進め	りる中	で、小	中学:	生の教	育活	動や	教育指	導へ	の事	業を実	施するこ
							総	8合計画												行政評价
							現状値	目標値			実績	責値			期征	寺値	達原	戊率		
1	ICTI 1 進しる		した魅	力ある授業づ	くりを推	単位	Α	В			(С			l)	C,	/D	評価	指標 評価
指 指	進し	^ 7				132	H27年度	R7年度	R4	年度	R5:	年度	R64	丰度	R6	年度	R6:	年度		атіш
	果1「授業	がわかる」と	答えるり	見童生徒の割合	(小学校)	%	91.9	93	9	3	91	.6	92	.8	92	2.9	99	.9%	В	В
评 成	果2「授業	がわかる」と	答えるり	見童生徒の割合	(中学校)	%	83.4	85	87	7.8	8	6	85	.6	84	1.8	100	0.9%	S	В
一刻	率																			
	指標分	折と課題	タイル	校では、実績値 レの確立に、小 令和6年度か	学校でに	は進ん	だためと予	想する。子 「効活動で	どもがきるよう	学びる	を自分	事と担	足え、3	主体的						
		ı						関連	業		1					1 .				ı
										事業			評価			糸	総合判 T			
					I =					コ	成	果	効	率	事業		R8	の方向	句性 □	R8
事	業番号		事業	名・重点及び新	新規事業			担当	課	スト評価	1	2	1		内容 評価	定	コスト	成果	改善善	拡充化(縮減化)
	1	小学校教育	育振興	事業			重	学校教	育課	Α	В				Α	Α	維持	維持	1	
	2	中学校教育	育振興	.事業			重	学校教	育課	D	В				Α	В	縮小	維持	1	
評																				
価 分 																				
析																				
				最適な学び」	ᆈᆉᄺ	5/1 <i>1</i> + ≥ #	うだった半み	アハノナル	<i>I</i> — ГЕ	いまれ	+ つ ロ	白八	で来る	たつ	 /Ζ ιΓ	≆1 £	- [.] =国 z	\$ + _1.1	 アキ	うちたげ
	評価分	折と課題	深めっ	「最適な子び」 る」「振り返る・ ことで、子どもぇ える子」「身にſ	まとめる が主体的	」とい・ ・対詞	った学習活 話的で深い学	動のもと、I どびを推進	CTをタ するた	りまり めの≒	に活月 学習環	用する 境の	必要 <i>た</i> 充実を	がある 図る	。さま ことで	ざまな 、「主	よ場面 体的に	でそう	したき	学びを保障
	纷 △ 如	中部/正	^	=1 == 1°.	±>[]] -+/	エナソ	¥ 払 Z − 1.48	() 本 少	D.	左左	Λ +-	5144	コス	スト	成	果			改善	
	心 百千	定評価	Α				単めることが				の方向		維持			寺→				進め方
				スクール構想 とに導入した学																
	改善・加	える変化	適な	学びと協働的な必要な資質・能力を必要な資質・能力を必要な	な学びの	充実を	をさらに進め													
総																				
合 評 西																				
担 課 評	.当 .別 																			

心しり	を計し	<u> 「シート</u>																
対象	年度	基本目標	1	子どもがいきいき育つ	まち								主	管所属	学校	教育詞	果	
		政策	4	子どもの「生きる力」を	育む	まちづくり												
R	16	施策	2	「一人ひとりが生きる葬	汝育」	を推進します	<u> </u>						担	当課	学校	教育詞	果	
		旭東	SD	Gsゴール 4 17														
				事美	業費と	:割合(円)								Ť	5算額	比較(円)	
			F	R4年度 R5年原	隻	R6年原	隻 F	77年	隻			\ \ \	R4年度	R5	年度	R6	年度	R7年度
	施策事	業費(予算)	2	221,997,000 231,09	2,000	261,04	1,000 2	89,44	5,000	施策	費増	減額 2	,886,00	0 9,09	95,000	29,94	19,000	28,404,000
コス						·					比較		114%	10	04%	11	3%	111%
١	施策事	業費(決算)	2	215,401,959 227,25	3,987	256,30	6,265			一般與	材源埠	9減額 35	5,010,00	0 15,6	15,000	33,94	12,000	31,632,000
評				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			·				比較		121%	10	08%	11	5%	112%
価	コスト	分析と課題		全体の喫緊の課題であ ながら、一人の子どもも							ともに	、不安や	生きて	らさを	感じて	いるヨ	子ども ;	たちに寄り
						総	合計画											行政評価
					.,,	現状値	目標値			実績	責値		其]待值	達	戓率		16.17
	2 Г-	-人ひとりがき	Eきる教	教育」を推進します	単位	Α	В			C				D	С	/D	評価	指標 評価
指					132	H27年度	R7年度	R4:	年度	R54	年度	R6年	隻 R	6年度	R6	年度		піщ
標	成果1 不	登校児童生徒	ŧの割 [·]	合	%	1.2	1	2.	.9	3.4	4	4.4		1.01	23	3.2%	現未	D
評	成果2																	
価	効率																	
	指標	分析と課題	育支	教育を推進する中で、 援センターの運営、心の せない対応や、多様化で	の相談	炎員による支	援、SC、S O人的配置(SW、 の充身	関係	機関と	連携し							
							関連事	業						1				
									事業		指標	1		1	_]定評(
		_						_	コ	成	果	効率	— 尹 ≉		R8	の方「	句性	R8
	事業番	号 	事業	名・重点及び新規事業			担当認	₹	スト評価	1	2	1	内名 評値	学	コスト	成果	改善善	拡充化〇 縮減化△
	1	外国人児	童指導	事業		重	学校教育	課	D	В			Α	. В	縮小	維持	1	
	2	通級指導	教室運	営事業			学校教育	謂	В	В			А	. A	維持	維持	1	
評	3	事務局総	務事業	(学校教育課)			学校教育	課	D	В			А	В	縮小	維持	1	
価分	4	教育活動	推進事	業		重	学校教育	課	D	В			А	В	縮小	維持	1	
析	5	小学校管	理総務	事業(学校教育課)			学校教育	課	D	В			А	В	縮小	維持	1	
	6	外国人生	徒指導	事業		重	学校教育	課	D	В			А	В	縮小	維持	1	
	7	中学校管	理総務	事業(学校教育課)			学校教育	課	D	В			А	В	縮小	維持	1	
	8	心の教室	運営事	業			学校教育	課	D	В			А	В	縮小	維持	1	
	9	学校安全	総合支	援事業			学校教育	課	D	В			А	. В	縮小	維持	1	
	評価	分析と課題	進めの学	校の背景や要因が多嶋 てきたことで、児童生徒 校に対する信頼関係や 援センターの効率的な	との	信頼関係の 校に対する	構築や教育 理解が深ま	支援· ってし	センタ いる。 リ	一等 <i>0</i> 見童生)居場 徒の:	所づくり 多様性ヤ	、コミュ -人一(ニケー -人の <i>:</i>	・ション ニーズ	の在り	力な	ど、保護者
	総合)判定評価	A	計画どおりに施	策を光	ー 生めることが	適当	P.S	3年度	の方向]性	コスト		成果			改善	
	17U L	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,										維持-		掛→				進め方
	改善· ———	加える変化	る。 や学	的に支援員対象研修を た、児童生徒の状況を 校から切り離さない支援 置の実現に努める。	継続	的に確認し	たり、学校間	引や教	育支:	援セン	ター等	等の関係	機関と	の連携	・協力	を進む	めるこ	とで、社会
総合評価	担当																	
	課別一																	

対象	年度		本目標	1	子どもがいる	きいき音つ	まち									主管	所属	学校	教育語	<u> </u>	
),1 S),	1 /2		政策		子どもの「生			 ≢ちづくり									77171-4	, ,	3X F) IV		
R	6				中学校区等				た世准 士	-						担旨	以 言甲	学坛:	教育語	В	
K	0		施策				→ 0.0	ル球児 ノヽ゚	を推進しま	9				1		1世=	╛床	子 放:	秋月 郡	F	
				200	Gsゴール	4 17	b -115 1	<u></u>										<u></u>		_,	
								割合(円)				`							北較(
				R	84年度	R5年原	麦	R6年	· E	77年月	隻				R4:	年度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)		7,098,000	6,56	1,000	4,71	4,000	9,10	3,000	施策	費増	咸額	86	6,000	△ 53	37,000	Δ 1,8	47,000	4,389,000
コス													比較		11	4%	92	2%	72	2%	193%
-	施策	事業	費(決算)		6,929,982	6,47	9,112	4,44	1,753		_	一般	財源増	減額	1,37	6,000	△ 48	34,000	△ 1,5	28,000	2,595,000
評					<u>'</u>				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				比較		13	4%	9	1%	69	9%	175%
価					の庭」構想の											た学び	と地	域と学	校が	茘働し	ながら、地
	コク	スト分れ	折と課題	域の-	子どもたちを	育てていく	ための	の環境づくり	ルついて、 パロいて、	引き絹	き協	議して	いく必	要がる	ある。						
								<u> </u>	合計画												行政評価
								現状値	目標値			宝組	 責値			期往	寺値	達品	戊率		13.504111
				とした	学びの環境・	づくりを推	単	A	В) IIE			評価	指標
	3	進しま	きす				位			D44	年度	ı		Deá	= #				年度	ат іш	評価
指			t ! ++ !!!	-1-12-7	4+11 h 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	u. de o en o	•	H27年度	R7年度				年度	R64			年度				
標		大人に	なっても匊川巾	に任み	続けたいと思う	王徒の割合	%	24.5	24.5	2	5	32	2.1	30.	6	24	.5	124	1.9%	S	Α
評価	成果2																				
ΙЩ	効率					×	- 	T-1140-4	1 1 >= 1#		14	1 7 /-		1.1 1-15	/===	# #	۵ مالاد ۱	×+ 144	. ,		EI / I.d I-b -
				小中・	ー貫教育「学 生かした)を近	!ひの庭」樟 ⊭めた =:	想に	取り組み、	小小連携・/! !施を始めた	\中連 	携に。	よる行 ニティ	事や、 • ォカ−	地域 [・] - ルを	や保証 生か!	隻者、 で +	企業と	:連携	した教 生のお	育活	動(地域の 図スと共
	指	標分析	fと課題		也域の理解を											J (, ,	65%C	· • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	35 O J J (ر ا	A OCK
									関連事	業											
											事業		指標	評価			総	论合判	定評値	H	
											未コ	成	果	効	率	事業	判	R8	の方向	可性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	新規事業			担当認	₽	ス					内容	定	п	,		拡充化〇
											ド評	1	2	1		評価	評	ス	成果	改善	縮減化△
											価						価		*		
	1		小中一貫・	連携教	数育推進事業	ŧ		重	学校教育	課	В	S	С			Α	Α	維持	維持	1	
評																					
価																					
分析																					
171																					
				各学:	舎で学舎運営	営協議会を	開催	1 学舎内の	 D取組の理 [:]	解が浮	まっ.	<u>ナ</u> ーり、:	各学舎	の特	色ある	し る取組	が共れ	 有され	地垣	戊学校	協働活動
	雪亚	無公 ‡	~ 1 =⊞ 8 ∓	の推済	進につながっ	た。学校と	:地域	が協働しな	がら、O歳か	\ら15 j	歳まて	を見	据え、	それそ	れの	発達	没階に	おい	て身に	付け	るべき力を
	計	四刀化	C 味		こしながら、(を進めていく)縦の	つながりと	地域の財を	生かし	た横	の連携	隽を進(め、地	域の	子ども	を地域	域総ぐ	るみつ	で育て	ていく環境
				- ()	E 7E 67 C V									コク	, L	타	果			改善	
	総	合判	定評価	Α	計画と	おりに施え	策を進	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	9性	維持		維持	-		①按:		<u></u> 態め方
				小由-	一貫教育「学	!びの庭」精	想を	さらに充宝さ	させていくた	<i>x</i>):-	各学	金の物	き色を					劃 - 小			
	76 =	¥ +		連携を	を進めていく	。また、今日	年度な	いら導入した	ニコミュニティ	・スク	ール	を生か	いし、9:	年間の							
	以刊	픜•加.	える変化	学校。	と地域との連	!携につい	て、地	域学校協働	が活動の一位	本的な	取組	を進め	ていく								
6/15																					
総合	-																				
評																					
価	10 71																				
	担当 課別																				
	評価																				

朿	評価	ノート																		
なな	度基	本目標	1	子どもがい	きいき	育つま	まち								主	管所属	社会	教育訓	果	
		政策		人を育み、																
R6		施策	1	地域で子と	ごもを守	より育で	てる取	以組みを進	めます						担	当課	社会	教育認	果、企	画政策課
		<i>"</i> "	SD	Gsゴール	4	17														
						事業	費と	割合(円)	<u> </u>]	算額	比較(円)	
L			F	R4年度	R	5年度	Ę	R6年原	度 り	R7年原	茰				R4年度	R5	年度	R6:	年度	R7年度
於	拖策事業	費(予算)		13,110,000		13,409	,000	15,05	2,000	17,27	3,000	施策	費増	減額 2	2,216,00	0 29	99,000	1,64	3,000	2,221,000
													比較		120%	10	02%	11	2%	115%
方	拖策事業	費(決算)		12,115,640		13,018	3,856	14,61	8,265			一般原	材源堆	曾減額 2	,051,00	0 26	35,000	1,52	5,000	1,649,000
Ш													比較		119%		02%		2%	111%
ŀ	コスト分	析と課題	流を	図ることがで	できた。	放課後	多子と	地域交流ス も教室では 協議の目途の	ま、9小学校	たのうち	56校	で再開	1、1杉	が企画	·募集し	たが参	加者	が集ま	らずし	に開催にい
Г								総	合計画											行政評価
Г								現状値	目標値			実績	責値		其	待値	達月	式率		
1	1 地域 [:] す	で子どもを守	守り育	てる取り組	みを進	めま	単 位	Α	В			C				D	С	/D	評価	指標 評価
	9						JAT	H27年度	R7年度	R4:	年度	R54	年度	R6年	度 R	6年度	R6	年度		計画
成	果1 学校支持	受地域ボランティア	マや放課後	後子ども教室に関	わる地域化	住民の	人	307	320	13	38	17	7	632		319	198	3.1%	S	S
成	果2																			
効	率																			
	指標分析	折と課題						区が増え、数 など地域スタ	マッフの確保	ドが課 続				るが、⊐□	ナ対策	で中山	した基	期間が	続き	圣験者が
L									関連事	業			16.1	:		1 .			_	
ш											事業		指標	1		i i	総合判			
Ι.										_	コ	成	果	効率	尹 🤊		R8	の方向	9性	R8
事	業番号		事業:	名·重点及	び新規	.事業			担当記	果	スト評価	1	2	1	内? 評值	引定	コスト	成果	改善善	拡充化〇 縮減化△
Г	1	青少年学習	と りょうしょう とり					重	社会教育	育課	D	S		D	А	В	縮小	維持	1	
	2	青少年対策	表事業						社会教育	育課	С	В			А	Α	維持	維持	1	
	3	社会教育委	委員活	動事業					社会教育	育課	D	В			А	В	縮小	維持	1	
	4	はたちの集	い事	 業					社会教育	育課	D	В			А	В	縮小	維持	1	
	5	放課後子と	ごも教旨	室推進事業	Ę				社会教育	育課	D	С			А	В	拡充	拡充	1	
	6	社会教育組	総務事	業					社会教育	育課	D	D			А	С	縮小	拡充	1	
	7	高校生ふる	るさとも	2ミナー事業	Ě			重	企画政策	ŧ 課	D	E			А	С	縮小	拡充	1	
L																				
l	評価分析	折と課題	のほ 担軽	か、はたちの 減などはコ	の集い ロナ禍	、社会 を経て	教育、これ	少年健全育 委員等の事 れまでの取 ^り ながりに着	業実施に J組みが簡	あたり 素化や	、活動	は戻る傾向!	ってき こもあ	た。しか	しながら	。 学校	の働	き方改	革や	自治会の負
H			, -	. 11-9 - 27				-						コスト					改善	
	総合判	定評価	В		施策	の進め	方の	改善検討		R8	年度	の方向	性	維持一		<u>%</u> 未 充↑		①施		 単め方
図書・加える変化 関係団体等とは情報共有に努め、人材確保や開催方法等を検討していく。令和6年度に取り組み始めた中学校生徒によるのあいさつ、環境美化、防災の3大プロジェクトをより定着させ、地域のつながりを意識した活性化を図る。 高校生ふるさとセミナー事業では、9回目の高校生まちづくりプレゼンテーション大会を開催し、福祉美容や住民と観光客の市の魅力向上、未利用資源の食材活用など6テーマの発表があった。取組を通じて、高校生の地域への関わりや愛着を持とすることができた。今後も高校生ふるさとセミナー事業を継続的に実施することで、市の様々な魅力に気づき、菊川市に住と思う生徒の増加を図っていく。													客のためのを持つ機会							
計	1Ш																			

お金を育成 子どんがでいるできまった 大名を育てあるが少したい。 本書 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本		年度		本目標	1	子どもがい	きいき育つ	まち								主告	所属	차수 :	数 苔 艶	<u> </u>	
日本語	小汤	十尺							・ベル							1 - 6	1717中	TI A.	扒戶戶		
1	_			以東												┨ ,	m		<u>-</u> L	_	
17	R	6		施策			うの上に	収り組	しみます	T T			1			担当	当課	社会	教育語	ŧ	
R4年度 R5年度 R6年度 R7年度 R7年度				2021	SD	Gsゴール	4 17														
							事第	き費と しょうしん しゅうしん しょうしん しょうしん しょうしん しんしん しんしん しんしん しんし	割合(円)								予	算額」	比較(I	円)	
					F	84年度	R5年月	 ₹	R6年月	ŧ F	77年月	 ₹			R4	年度	R5:	年度	R64	年度	R7年度
接換		体学	車業	费(系質)									体学								
	⊐	心外	(事本	貝()*并/		030,000	13	3,000	02	3,000	1,02	7,000	心心外								
### 1	ス				1				1												
### 対象・		施策	事業	費(決算)		842,998	78	2,955	82	4,802			一般!	財源増減	額 △ 8	38,000	△ 5	5,000	30	0,000	202,000
3人の対象に連盟																	_				
おおけいには、	ТЩ				幼・保	さいこども園、	小·中学校	による	6各家庭教	育学級に家	庭教育	支援	員を決	舌用した	事業計画	画を依	傾して	いる。	核家族	族化や	地域行事
# 現状値 目標値		コス	スト分	折と課題	の減: 呼び:	少により地域 掛けていく。	或のつながり	りか洞	っている状	況もあり、≦	が後も	豕廷犭	教育 支	援貝を流	5用した	事業を	計画は	してい	ただく	よつ、	説明会等で
指摘 企業に家庭教育支援員の活動回数 目の A B C D C/D 評価 指摘 2 家庭の教育力向上に取り組みます 恒 10 16 25 24 30 14 214.3% S S 3 深足が 効率 第風教育学級に支援員を整べ30人派達することができ、保護者同士の交流や親子のふれあいを通じて家庭教育を考える概念になったと報告を受けている。一方で、共働き家庭も増え、仕事との時間のやり繰りの大変さを訴える声もある。 事業者 保護者のよるされあいを通じて家庭教育を考える概念による方式を書きます。 事業者 保護者のよりを表している。一方で、共働き家庭も増え、仕事との時間のやり繰りの大変さを訴える声もある。 事業者 保護者のとよりでは、金 事業者 保護者のとよりでは、金 事業者 保護者のとよりでは、金 事業者 保護者のとよりでは、金 事業者 保護者のとよりでは、金 事業者 有限主のとよりでは、金 事業者 有限主のとよりでは、金 事業者 有限主のとよりでは、金 事業者 有限主のとよりでは、金 事業者 有限主のとよりで親戚化公のようなないのよりでは、金 事業者 有限主のとよりでは、金 事業者 有限主のとよりにはないます。 事業者 有限主のとよりでは、金 第本をとよりでは、金 事業者 もまりでは、金 事業者 有限主のとよりでは、金<									级	合計画											行政評価
指摘 企業に家庭教育支援員の活動回数 目の A B C D C/D 評価 指摘 2 家庭の教育力向上に取り組みます 恒 10 16 25 24 30 14 214.3% S S 3 深足が 効率 第風教育学級に支援員を整べ30人派達することができ、保護者同士の交流や親子のふれあいを通じて家庭教育を考える概念になったと報告を受けている。一方で、共働き家庭も増え、仕事との時間のやり繰りの大変さを訴える声もある。 事業者 保護者のよるされあいを通じて家庭教育を考える概念による方式を書きます。 事業者 保護者のよりを表している。一方で、共働き家庭も増え、仕事との時間のやり繰りの大変さを訴える声もある。 事業者 保護者のとよりでは、金 事業者 保護者のとよりでは、金 事業者 保護者のとよりでは、金 事業者 保護者のとよりでは、金 事業者 保護者のとよりでは、金 事業者 有限主のとよりでは、金 事業者 有限主のとよりでは、金 事業者 有限主のとよりでは、金 事業者 有限主のとよりでは、金 事業者 有限主のとよりで親戚化公のようなないのよりでは、金 事業者 有限主のとよりでは、金 事業者 有限主のとよりにはないます。 事業者 有限主のとよりでは、金 第本をとよりでは、金 事業者 もまりでは、金 事業者 有限主のとよりでは、金<									現状値	目標値			実糸	 漬値		期往	寺値	達月	戊率		
##		2	家庭(の教育力庁	- - E	わり組みすす	-	単												≕布	
探し 家庭教育支援員の活動回数			水 姓(77 H 71 F	110	スプルログアム ブ		位			D44	- #			00年度					ат іш	評価
株式 物本 水花 水花 水花 水花 水花 水花 水花 水	指	. 1			- >	£1 — 1/1														_	
物車 家庭教育年級に支援員を選べ30人派遣することができ、保護者同士の交流や親子のふれあいを通じて家庭教育を考える場会になったと報告を受けている。一方で、共働き家庭も増え、仕事との時間のやり帰りの大変さき訴える声もある。	標		家庭:	教育支援員	の活動	動回数 —————		回	0	16	25	5	2	4	30	1	4	214	1.3%	S	S
家庭教育学級に支援員を経べ30. 派遣することができ、保護者同士の交流や親子のふれあいを通じて家庭教育を考える機会になったと報告を受けている。一方で、共働き家庭も増え、仕事との時間のやり繰りの大変さき訴える声もある。 開選事業	評	成果2																			
##分析と課題 なったと報告を受けている。一方で、共働き家庭も増え、仕事との時間のやり続りの大変さを訴える声もある。	100	効率																			
接換の																				を考え	る機会に
関連事業		指	たい たいまん かいまい かいしゅう かいしゅう かいし	近と課題 しゅうしゅう	なった	と報告を受	けている。	一方	で、共働き家	マ庭も増え、	仕事と	:の時	間の	やり繰り	り大変さ	を訴え	.る声	もある	0		
事業番号 事業名・重点及び新規事業 担当課 「		10	1216 7 3 14	// C#*																	
事業番号 事業名・重点及び新規事業 担当課 「										明本市	11/										
事業番号			ı								未	+	I	161===	·	1	1.1	N A shall			
事業者号 事業名・重点及び新規事業 担当課															曲	_	裕	台判	定評(Ш	
事業番号 事業名・重点及び新規事業 担当課													成	果	効率	事業	业川	R8	の方向	可性	R8
1 家庭教育推進事業 社会教育課		事業	番号		事業:	名・重点及び	が新規事業			担当護	ŧ					内容	定				
1 家庭教育推進事業 社会教育課 D S A B 縮小 維持 ① 日本													1	2	ı	評価	評	ス	成用	改美	縮減化△
1 家庭教育推進事業 社会教育課 D S A B 縮小 維持 ①																	曲	۲	木	普	
評価分析と課題 共働き家庭の増加のため、役員や園・学校に負担の少ない家庭教育学級の運営を検討する必要がある。 評価分析と課題 というでは、		1	1	家庭教育	 作准事	**				社会教育	7課	_	S			Δ	B	縮小	維持	1	
横合評価 A 計画どおりに施策を進めることが適当 R8年度の方向性 維持→ 維持→ ①施策の進め方家庭教育支援員の増員を図るため、関係機関へ推薦依頼を行う。コロナを受けて縮小していた活動回数を元に戻し、家庭教育力の向上に努めていく。				30E37 F1	L~= T					11237	3 HAIN		H			+ ^ `		사다다. 그	4-E 1-1	•	
横合評価 A 計画どおりに施策を進めることが適当 R8年度の方向性 維持→ 維持→ ①施策の進め方家庭教育支援員の増員を図るため、関係機関へ推薦依頼を行う。コロナを受けて縮小していた活動回数を元に戻し、家庭教育力の向上に努めていく。	量亚																				
学価分析と課題 共働き家庭の増加のため、役員や園・学校に負担の少ない家庭教育学級の運営を検討する必要がある。 評価分析と課題	価																				
### おき家庭の増加のため、役員や園・学校に負担の少ない家庭教育学級の運営を検討する必要がある。 評価分析と課題	分																				
評価分析と課題	析																				
評価分析と課題																					
評価分析と課題																					
評価分析と課題																					
評価分析と課題																					
評価分析と課題																					
評価分析と課題					共働	き家庭の増加	加のため、往	役員も	○園・学校に	<u> </u> 負担の少な	い家	在教 育	L 育学級	の運営を	┝検討す	 「る必要	上 更があ	<u></u> る。			
総合判定評価 A 計画どおりに施策を進めることが適当 R8年度の方向性 コスト 成果		=π.	エハ+	こし=田町						,,_,, ,		~ 22.1			_ 1,741,7			•			
総合判定評価 A 計画どおりに施策を進めることが適当 R8年度の方向性 維持→ 維持→ ①施策の進め方 家庭教育支援員の増員を図るため、関係機関へ推薦依頼を行う。コロナを受けて縮小していた活動回数を元に戻し、家庭教育力の向上に努めていく。		計	1Щ <i>7</i> Д 1	川乙林超																	
総合判定評価 A 計画どおりに施策を進めることが適当 R8年度の方向性 維持→ 維持→ ①施策の進め方 家庭教育支援員の増員を図るため、関係機関へ推薦依頼を行う。コロナを受けて縮小していた活動回数を元に戻し、家庭教育力の向上に努めていく。																-				_, .,	
総合 評価 担当 課別		総	(哈)	定評価	Α	計画。	どおりに施行	策を進	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	5件 —							
総合評価 担当 課別														7							
総合 評価 担当 課別								るたる	め、関係機関	関へ推薦依	頼を行	う。 =	ロナを	を受けて	縮小して	いた流	動回	数をえ	元に戻	し、家	庭教育力
合 評 価 担当 課別		改氰	善•加;	える変化	ַניון לטן.	エルジのし	, '\ ₀														
合 評 価 担当 課別																					
合 評 価 担当 課別																					
合 評 価 担当 課別																					
合 評 価 担当 課別	松																				
評	合																				
担当 課別 	評																				
		15.44																			
		担当																			

	年度		 本目標	1	子どもがいき	いき合つ	±±								主 씀	正居	図書	合合		
刈外	十尺							· ~~ / / /							工戶	川庙		<u> </u>		
			政策		人を育み、君										١					
R	6		施策	3	子どもの読書	書活動を推	進し	ます							担	当課	図書	館		
			11 NC 21	SD	Gsゴール	4 17														
		_				事第	き費と	割合(円)					_			予	·算額.	比較(円)	
				Б	84年度	R5年月	 ₹	R6年	ŧ F	87年月	 €	=		R4	年度	R5:	——— 年度	R6:	年度	R7年度
	佐华	車業	費(予算)		1,547,000		<u>~</u> 9,000		2,000		~ 8,000	佐华			22,000					116,000
⊐	心坏	中未	貝(1/异/		1,347,000	1,02	9,000	00	2,000	990	6,000	心坏								,
ス				Г									比較		26%		7%		3%	113%
<u>⊦</u>	施策	事業	費(決算)		1,255,102	1,00	1,973	84	1,010			一般	財源増減	額 32	22,000	△ 51	8,000	△ 14	7,000	116,000
評													比較	1:	26%	6	7%	86	3%	113%
価					6年度は、各											た。				
		スト分れ	折と課題		コロナウィル もから大人の											- 十名し	.1 + 4	二古 +	88 / // 1	±⊆ Til Φ
					さから入入の 書をそろえな									Σα) 、 Τ	こせを	刈水C	LU/21	J≢℃	刑惟	ノ、材「丁リリノ
				70 <u> </u>		<i>,,</i> 3(, c				<u> </u>		0								ζニュル =π. /≖.
									合計画	1		+	± /+		Hn/	+ /+	\ <u>+</u> -	-		行政評価
							単	現状値	目標値			美統	責値		期刊	寺値	達用	戊率		指標
	3	子ども	の読書活	動を推	進します		位	Α	В			(0		l)	C,	/D	評価	評価
指								H27年度	R7年度	R44	年度	R5:	年度 F	86年度	R6	年度	R6:	年度		2
標	成果1	12歳以	人下の児童図	書年	間貸出冊数(1	人あたり)	₩	28.7	33	33	3	31	.9	32.5	32	.5	100	0.0%	В	В
評	成果2																			
価															1					
	効率			纵代	山 m *h /+ 0.1 0	054M/D5	201	C0111111/25 # 1	1 新左座 1	-11+2=	ا داد ا	+> - +	旧辛書	·/ 1 0 七 N	155	l I 1. .	+ 11)4	0年間	代山口	TI 米51+20 E
					出冊数は310 あり、R6目標															
	指	標分析			加させることが			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		2.0.0		1113 - 1173 - 1	,,,,,	. C	,,,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	-10.4	`	, , , , , , and L
									関連事	業										
											事		指標評	西		総	合判	定評値	西	
											業コ	成	果	効率] _事業	stert	R8	の方向	自性	R8
	事業	番号		事業:	名・重点及び	新規事業			担当認	ŧ	コス				内容					拡充化〇
	•			•							۲	1	2	1	評価		コス	成	改	縮減化△
											評	l '	_	'		価	 	果	善	
			きまれませ	# W ==	श र					5	価			-	-		<i>4</i> # ±+	<i>4</i> # ±+		
	1		読書活動推	生進争					図書館	Ē.	Α	В		=	A	Α	維持	維持	(1)	
評																				
価分																				
析																				
															1					
				12歳	以下の利用を	5人数付	前在	産上り≠、減り	 	1 792	J R5	1 892	 2人)であ	¬t-						
	==:	/ /\ _	~ 1 =0 0x		とが魅力を感										して来	館でき	ること	・もアヒ	ピール	していく。
	評	曲分和	た課題	次年	度以降も子と	もの利用	者を増	曽加させてい	くことが課	題であ	る。									
																_				
	44	(半合)	定評価	Α	計画と	おりに施行	寄を道	≜めることが	滴当	R8	(年度)	の方向	5件	コスト	成	果			改善	
	114L	, Ц 13											7	維持→		寺→			施策内	-
					虚や館内の多	安全対策を	·講じ.	、子どもが、	本の魅力や	読書	の楽し	しさをは	本感できん	るような	イベン	トを継	続して	開催	してい	く必要があ
	改割	善•加;	える変化	る。																
総																				
合	-																			
評																				
価	T 7/																			
	担当 課別																			
	評価																			

_		<u>「シート</u>																	
対象	年度	基本目標	2	健康で元気	に暮らせる	らまち								主管	所属	健康	づくり	課	
		政策	1	適度な運動	か正しい食	生活	でみんなが	健康なまち	づくり										
R	16	施策	1	健康増進事	事業の実施	により	みんなの健	康を作りま	す					担	当課	健康	づくり	課	
		<i>110</i> A	SD	Gsゴール	2 3														
					事	業費と	割合(円)								7	算額	比較(円)	
			F	R4年度	R5年/		R6年原	· E	77年月				R	4年度	R5	年度	R6	年度	R7年度
	施策事	業費(予算)		18,841,000	8,21	6,000	6,60	3,000	6,49	5,000	施策	費増	減額 12,	372,000	Δ 10,	625,000	△ 1,6	13,000	△ 108,000
コス												比較		291%	4	4%	80	0%	98%
┝	施策事	業費(決算)		14,974,281	6,77	0,547	5,68	7,583			一般	財源增	曽減額 2,	032,000	△ 32	20,000	△ 1,7	72,000	△ 252,000
評価												比較		140%		5%		4%	95%
į	コスト	分析と課題	の達金を	成者が6割る 舌用し健康	を超えてい 則定機器を	ること 購入し	完了のため から、若い ^な った。地域に を設けること	₣代や新規 :出向いて <i>0</i>	参加者)出張 [,]	fを増 健康村	やす <i>†</i> 目談事	こめの 業は)働きかけ 利用者が	が必要 増えて(である ハるた	。また め、今	<u>-</u> 、地域 後も』	或健康 身近な	増進寄附 湯所で気
							綐	合計画											行政評価
							現状値	目標値			実紀	責値		期	待値	達月			
		康増進事業の ります	実施	こよりみんな	い健康を	単位	Α	В			(2			D	С	/D	評価	指標 評価
+6	1F	りより				177	H27年度	R7年度	R4:	年度	R5:	年度	R6年度	₹ R6	年度	R6	年度	-	ā+1Щ
指標	成果1 健	推協・ワーキ	ング会	議の開催		回/年	2	2	2	2	3	3	2		2	10	0.0%	S	В
評	成果2																		
価	効率																		
	指標:	分析と課題	くり拍	進協議会及	えびワーキン	ノグで	期健康増進、進捗状況いく必要があ	の報告や内 5る。]容の ⁷										は一般康づき連携し取組
								関連事	- 美	車	Π	北上田	i=v/==	1	1 4	公 企业		=	
										事業			評価		糸		定評		
	***		+ **	<i>A</i> 丢上7.1	· č tr +p == **			+0.1/=	m .	コ	以	果	効率	事業		R8	の方向	可任	R8
	事業番·	<u>ਸ</u>	争耒	名•重点及0	♪			担当記	禾	スト評価	1	2	1	内容評価		コスト	成果	改善善	拡充化〇 縮減化△
	1	健康マイレ	ノージ	事業			重	健康づく	り課	D	Е		В	Α	С	縮小	拡充	1	
	2	介護者リス	フレッシ	′ュ事業				健康づく	り課	D	D			А	С	縮小	拡充	1	
評	3	健康増進	事業					健康づく	り課	D	S		D	Α	В	縮小	維持	1	
価分	4	保健師設	置総務	事業				健康づく	り課	D	С			Α	В	拡充	拡充	1	
析	5	健康づくり	推進事	事業総務事	業			健康づく	り課	D	S			Α	В	縮小	維持	1	
	6	地区組織	舌動推	進事業			重	健康づく	り課	Α	S	В	В	А	Α	維持	維持	1	
	評価:	分析と課題	把握	や調整、出す	前行政講座	等へ	やかプラン」 の対応など。 への参加を	、健康増進	事業σ)組み	立てを	上 検討	する必要	がある	0			相談	 のニーズの
	総合	判定評価	В		施策の進	ゥ カカa	D改善検討		P8	年度	の方向	5件	コスト		果			改善	
	1100 [117011111111111111111111111111111111111											維持一		充↑			施策	
	改善・	加える変化	「きくまた、	がわキッズ(青年期から	建康マイレー 5壮年期への	ージ」で の啓多	達成者が少を実施する。 そのため、市 分の健康に	i内企業訪問	明時に	事業網	紹介を	実施	し、地域だ	ごけでな	く企業				
総																			
合評価	担当																		
	課別一評価																		

_	年度		本目標	2	健康で元気	こ暮らせる	まち								主告	所屋	健康	づくり	里	
7-1 20	1 /2		政策		適度な運動			でみんたが	健康かまち	づくい						7717123	IX.IX	- (),	N	
R			以 来		過度な建動 検診事業の					219					- Lo	当課	/油 (本)	づくり	· EE	
	.o		施策					はの健康を	飛行しより 						14:		進尿	ノへの	木	
				200	Gsゴール	2 3	5	tul A (577)									*** ÷** !	+ + / :		
	_		_					割合(円)										比較(
				R	4年度	R5年原	更	R6年原	隻 F	77年度	Ę			_	年度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)		79,860,000	91,99	1,000	89,42	0,000	89,099	9,000	施策	費増減額		997,000	12,13	1,000	△ 2,5	71,000	△ 321,000
ス													比較	9	6%	11	5%	9	7%	100%
<u>۲</u>	施策	事業	費(決算)		73,342,782	80,25	7,902	80,10	8,073			一般	財源増減額	預 △ 1,	389,000	△ 5,9	10,000	15,75	8,000	△ 4,547,000
評価													比較		8%		0%	12		94%
ІЩ					を円滑に実施)上げ、	保守・	点検る	を行う	必要な	i ある	。また、が
	コス	スト分	折と課題	か快き	診等の受診率	产は減少で	₹IPJ C	めるにめ、メ	が未的な合う	光で1 7	フルラ	をいめ	ତ ୍ତ							
								44 11vc	合計画											行政評価
								現状値	目標値			実績	責値		期征	寺値	達用	贞率		
		検診します		により	みんなの健	康を維持	単位	Α	В			(2)	C,	/D	評価	指標 評価
.		U# 9					JA	H27年度	R7年度	R4 [±]	丰度	R5:	年度 R	6年度	R6	年度	R6:	年度		計画
指標	成果1	30歳	代生活習慣	病検		女	人	215	250	16	3	14	17	155	24	16	63	.0%	現未	Е
評	成果2																			
価	効率																			
	793 1			検診	受診率の低過	**が続いて	いる	<u> </u> ため、個別の	D受診勧奨	に加え	, SN	ISや広	 坛報菊川等	手を通し	<u> </u> た効!	果的な		率向上	に向	けた対策を
	塢	煙分は			こいく必要が						•									
	111	1ホノ」 1	川と休園																	
									関連事	*										
									为廷尹	·未 	事		指標評価	.	П	44	200年11	定評値	#6	
											業	st)		<u>"</u> 効率	1			の方向		
	事業	来旦		車業	夕 . 舌 占 Ђ プ゙	並相車業			+□ 77 =	₽	コっ	13%	·*	X)) (T	事業	1 3	Κο	יו נללט	1) II	R8 拡充化〇
	争未	留写		争未	名・重点及び				担当認	₹	スト	4			内容評価	定評	コ	成	改	拡充化の
											評	1	2 1			価	スト	果	善	
			4± 7==	44 //	7 /2 1 L 1 X = 1	<u> </u>					価						A# 14	A# 14		
	1				保健指導事業	ŧ			/25 CT / 1	1=0	В		_		A			維持		
≘क	2		総合検診総		美 —————				健康づく		В	В	В		Α			維持		
評価	3	3	総合検診事	業				重	健康づく	り課	D	В	С		В	В	縮小	維持	1	
分析															<u> </u>					
析															<u> </u>					
				1811	∧=∧- ++/. ;	1 1 10 121	Λ = Λ <i>ι</i> .			0 th	4K 1m 11	P * =	=A & L 107 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			¥ 88 6	1+	L /8 4.	182 7	ラースケレルボエー
				かんる	食診を始めと 実施している	した各種和 が	策診に 予診座	こついて、節 【は年々減り	日年齢者へ オ.ている。:	・の実見 医病の	態把犯) 早期	医兼受 発見・	:診勧奨通 早期受診	l知や、 に結び	医療税	幾関の るため	協力を	も得な 子由	からら きやら	於翻奨对 NS+活用
	評	価分析	fと課題		ら受診率向)() ₁	1 771	7070	1 7/1/211/2	1-11-0	,	J/207	1-1-	5 3 1 1		110 0/11/11
	総	()	定評価	Α	計画と	おりに施っ	策を追	重めることが	適当	R8	年度	の方向	11件 —	コスト		.果		6:	改善	
													斜	Ě持→			46-45-55			重め方 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
				医獠	幾関等と連携	もしなから、	検 診	受診の必要	性を伝える	ととも	iz, s	ins t	り仏報匊川	なとを	通した	: 効果	的な党	を診勧	樊を作	りつていく。
	改氰	善•加	える変化																	
総合																				
評																				
価																				
	担当課別																			
	評価																			

対象	年度	基	本目標	2	健康で元気	に暮らせる	まち								主管	所属	健康	づくり詞	課	
			政策	1	適度な運動	や正しい食	全活	でみんなが	健康なまち	づくり										
R	6			3	心の健康事	業の実施に	こより	みんなの心	の健康を作	ります					担	当課	健康	づくり詞	果	
			施策	SD	Gsゴール	2 3														
		_				事美	と 書と	割合(円)								子	算額」	比較(I	円)	
				Б	84年度	R5年原		R6年月	ŧ F	7年月	 ♥			. F	 84年度		年度	R64		R7年度
	施筆	主主	費(予算)		90,000		3.000		9.000		1.000	施等	· 養費増減	_	1.000		7,000		6.000	Δ 18,000
⊐	אנטוו	***	又(1)升/		30,000		0,000	10	3,000		1,000	1157	比較	D.A.	101%	1	2%		1%	83%
スし	佐华	車業	費(決算)		89,270	0	2,348	10	6,899			向 几		比安石	1,000		4,000		5,000	△ 1,000
ト評	心坏	子子	頁(水异/	<u> </u>	89,270	0	2,340	10	0,099	_		刊又.	比較	人 合只	103%	1	9%			97%
価				補助:	金や助成金を	を活田 で	重業を	を実施してに	いろ 引き続	き広	(市長			(要が				11 業費で		
	コク	スト分れ	折と課題	1m 201.	(<i>9</i>)/% (2/11/11/0-0	7 * C		الواد عاد ه	C ()A	(1),2	0 1- п	<i>J</i> C <i>J</i>	7977	33 0724	7, 20-3	V 7	~ £ `		5
								総	合計画											行政評価
		.c. σ.l	カウェ	· +	- 6117, / +>		**4	現状値	目標値			実績	漬値		期	待値	達用	贞率		+15.4番
			理尿事素の 乍ります	夫他ロ	こよりみんな	.の心の健	単位	Α	В			(С			D	C,	/D	評価	指標 評価
指							·	H27年度	R7年度	R4:	年度	R5:	年度	₹6年原	度 R6	年度	R6:	年度		
標	成果1	講演	会・研修会の	の開催	数		回/年	5	5	3	}	3	3	3		5	60	.0%	現未	E
評	成果2																			
価	効率																			
					建康づくり講)及び	ゲートキー	パー研修(2	回)を	実施	したか	、出前征	亍政講	座の開	崔が少	なかっ	ったた	め、目	標値を達
	指	標分析	折と課題		ることができ 21カ所の企う		ム社	両 ナーン・ペー	、 在 2 년	の改	& = -	=	+_თ⁼	ル罢去な	≔ı\ h≡	·r 	# <i>4</i> 4.∧	の並り	D. 西文	以注動力
	•			ITIMA 行っt		未への合発	; \~1±]	頭イヤンハー	一ノ、年2世	の合	光 茂 ⁄	バコー) — _{0) a}	又旦で	丁し、中田	ויטבעון	旦1して	の官が	义合用	活動で
									関連事	業										
											事		指標評	価		糸	総合判	定評値	5	
											業	成	果	効率			R8	の方向	5件	
	事業	番号		事業:	名・重点及ひ	新規事業			担当部	Į.	コス				事業 内容					R8 拡充化〇
	7/	ш.,		7./	1 ± ////	491796 - 71			1_1	,	۲	1	2	1	評価	定評	コ	成	改	縮減化△
											評価	'		'		価	^	果	善	
	- 1	1	精神保健哥	巨衆					健康づく	.1 = ⊞	ПШ D	Е		^			タウィン	拡充	1	
	<u>'</u>	ı	相作体法	十二 一					ルは水ノへ	グは木	ט		С	A	A	С	和白小、	加兀	U	
評																				
価															-					
分																				
析																				
															_					
					- T 7 T T T	114 C 423K	. ⊟ <i>L</i> ≥ .	始った ー !	, 7 +4	\r 	+ <i>I</i> F		X0.199 ∓= 1	. 88 8 5		1171	4 7	1+4+-	- 1 + ∠	**************************************
					こ至る要因に し、啓発活動				いる。また、	近牛和	与牛虐	の日	殺増加 つ	問題	となって	いるた	:め、5	さ続る	き様々	な機関と
	評	価分析	斤と課題		- (_)) (_)		٠,٠٠	2.000												
															1	<u> </u>			عد عد	
	総	給合判	定評価	Α	計画と	どおりに施え	策を進	重めることが	適当	R8	年度	の方向	句性 —	コスト		t果 		1 ++-	改善	
				白狐	こ至る要因に	+	'早が	奴ュ 合って!	1スため ż	一个小	治とい	수 샀다		維持-		持→ · 孝 /-1	ナンから			生め方 なみ注動を
	_, _	<u>.</u>	~ ~ ,,		こまる安区に		泉が	でって つく	いる/こな/、f.	上女仏	<i>)</i>), (°)	ᆸᅑᅔ	ミ思りノ	п	ルで変	行にし	,41).,	つが生物に	(C C 2	3 光心 刬で
	改善	善•加)	える変化	また、	啓発活動に	関しては、	多く0	の人の目に触	触れるように	SNS	の活	用や他	也団体と	の協働	も行い	ながら	実施L	ていく	必要	がある。
総																				
⋛合	-																			
評																				
価	担当																			
	課別																			
	評価																			

	取 計	·個:	ンート																
対象	年度	基	本目標	2 健康で元気に暮らせ	さまち									主管	所属	健康	づくり	課	
			政策	1 適度な運動や正し				づくり											
R	86		施策	4 予防接種事業の実	施により	J疾病予防を	行います	, .			T			担当	4課	健康	づくり	課	
			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	SDGsゴール 2 3															
			_	=	業費と	割合(円)									予	算額」	比較(円)	
				R4年度 R55	F度	R6年/	度 F	R7年度	Ę				R4年	度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
⊐	施第	事業	費(予算)	464,261,000 299,	233,000	166,82	28,000	70,679	9,000	施策	費増	減額	\$ 69,18	31,000	Δ 165,	028,000	△ 132,	,405,000	△ 96,149,000
ス											比較		879	%	64	4%	50	6%	42%
F _™	施第	事業	費(決算)	369,249,824 255,	633,834	137,45	50,481			一般	財源均	曽減額	7,140	,000	29,42	9,000	43,97	8,000	△ 63,717,000
評価											比較		113			9%		9%	52%
į.	٦2	スト分	析と課題	予防接種費については、 新型コロナウイルスワクラ															
						糸	総合計画												行政評価
						現状値	目標値			実統	責値			期待	持値	達月	戊率		
		予防きます	接種事業の	実施により疾病予防を行	単位	А	В			(0			С)	C,	/D	評価	指標 評価
+15		Д 9			177	H27年度	R7年度	R4 [±]	丰度	R5:	年度	R6年	度	R64	丰度	R6:	年度		計画
指標	成果1	乳幼.		の周知回数	回/年	2	2	5		9)	17		2		850	0.0%	S	S
評	成果2	高齢:	者予防接種	の周知回数	回/年	2	2	21		10	0	12		2		600	0.0%	S	S
価	効率				1								\top						
	指	標分	折と課題	乳幼児及び高齢者に対す 予防接種については、各 の配架等を実施し、対象:	園への	チラシ配布や	や未接種者・ と。今後も希	への個 ·望者に	別勧	奨の乳	実施、	高齢者	予防抗	妾種し	こつじ				
							関連事	業			lla lee					. A .I			
									事業			評価			彩	合判			
					-11-			_	コ	成	果	効率	=	事業	判	R8	の方向	句性 □	R8
	事業	番号		事業名・重点及び新規事	業		担当記	果	スト				[. <u> </u>	内容 評価	定評	コ	成	改	拡充化〇 縮減化△
									評	1	2	1	ľ	т іші	評価	スト	果	善善	机田沙线 10 四
									価							1,			
		1		事業(健康づくり課)		重	健康づく		D	Е	В	В		Α		縮小			
===	- 2	2	新型コロナ	・ウイルスワクチン予防接種	事業	重	健康づく	り課	D					Α	В	縮小	維持	1	
評価																			
分																			
析																			
				疾病予防のため予防接種	につい	ての啓発や	 情報提供は	よ継続し	てい	\ <u>\</u>									
	≣亚	(価分割	折と課題	また、新たに予防接種とな							れる	よう情報	発信	を行	ってし	く。			
	рГ	ן נ <i>י</i> געון																	
												コス	 	成	果			改善	
	彩	総合判	定評価	C 施策規模・内	容・主作	体の見直し	検討	R8:	年度	の方向	可性	縮小	-	維持	-		(3)	施策区	
				 新型コロナウイルスワクラ	ン接種	については	、国等から	の助成	金が	廃止と	なっ					」 の検討	_		
	改	善•加	える変化	令和7年度から定期接種	が開始	される帯状症	も疹ワクチン	たつし	て、	小笠區	医師会	会や近隣	市町	等との	の調整	をが必	要で	ある。	
	~	_ %=	700010																
				 市内で法定感染病等が発	生した	際には感染	拡大防止σ	ため、	速や	かに消	肖毒作	*業を実	施する	<u>る。</u>					
		1円1	竟推進課																
総		-x-	无证证标																
合評																			
評価																			
	担当																		
	課別																		
	評価																		
				I															

	策評価	ンート																
対象	年度	基本目標	2	健康で元気に暮らせる	まち								主	管所属	長寿	介護調	果	
		政策	2	高齢者が元気にいきし			- ' '											
R	86	施策	1	高齢者の介護予防と生	Ξきか	いづくりを進	進めます					Т	担	当課	長寿	介護認	果	
		,,,,,,	SD	Gsゴール 1 3	8	10 17												
					き費と	割合(円)									算額	比較(円)	
			F	R4年度 R5年月		R6年原		87年月					R4年度		年度		年度	R7年度
コ	施策事	業費(予算)		41,704,000 41,29	6,000	46,26	2,000	44,63	6,000	施策	費増		,554,00			-		Δ 1,626,000
ス						1					比較		126%	_	9%		2%	96%
ト評	施策事	業費(決算)		40,332,973 39,94	9,650	41,71	2,705			一般			,990,00		64,000			△ 2,704,000
価			△和	5年度に遺贈寄附を受(++_;;	胡海去地内/	カナ地学に	<u> </u>	- 右:	ᇣᇸ	比較		140%		12% 2/★ ′		23% *= T3 71	91%
	コストタ	分析と課題	100崩 でき ^っ	3年度に関始者的で文で 表祝いに係る対象者数の ていると考える。 も続く高齢者数の増加し	り増加	口等により経	費が増額し	た。全	È体事	業費:	が増加	旧となった	_ものの	状況に				
						総	合計画											行政評価
						現状値	目標値			実紀	責値		其	 待値	達			
			防と生	生きがいづくりを進め	単 位	A	В				C.		"	D			評価	指標
11m.	' ます				177	H27年度	R7年度	R44	年度	R5	年度	R6年	隻 R	 6年度	R6	年度		評価
指標	成果1 介護	予防リーダー(ボランテ	イア)養成研修の参加者数	人	29	419	21	1	2	17	228		376	60	0.6%	С	D
評	成果2																	
価	効率																	
				6年度の介護予防リーク														
	指標分	が析と課題		予防活動を今後も重要 の周知啓発に努めると											可欠	である。	。介護	予防の重
									Ди									
							関連事	業										
									事業		指標	評価		ŕ	総合判	定評(西	
									業コ	成	果	効率	事	ド 判	R8	の方向		R8
	事業番号	17	事業	名・重点及び新規事業			担当認	₹	ス				内名	学 定	٦		76	拡充化〇
									評	1	2	1	評値	評価	ス・	成果	改善	縮減化△
									価					ІЩ	^			
	1	高齢者等:	社会福	祉施設管理事業			長寿介語	護課	D	В			А	В	縮小	維持	1	
	2	シルバー	人材セ	ンター活用推進事業			長寿介語	養課	В	В		В	А	Α		維持		
評価	3	敬老会事	-				長寿介語	護課	D	В	Е	S	Α	В		維持		
分	4	高齢者等					長寿介語		D	В		В	Α		-	維持		
析	5	介護保険					長寿介語		Α	В		В	Α	-		維持		
	6	予防事業	(長寿:	介護課) 		重	長寿介語	き課	С	В		Α	A	Α	維持	維持	1	
														-				
			今後	も続く超高齢社会を見扱	言え.	高齢者の生	 :きがいづく	りや介	護予	防の重	 重要性	<u> </u>	<u> </u> 中で、補	上 助事業	きや介	護予防	ト トケア	マネジメント
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	↑析と課題	事業	等を状況に合わせて適	切に	実施できた。												
	и пш / л	71 - pr 10		続き第10次高齢者保健 いては実施方法の検証				₽耒計	囲し	をつく	合俚╸	事系の美	∞池及ひ	连抄初	、近の	唯認を	1丁し、	, 収乙争某
						· · · -						コスト					改善	
	総合	判定評価	Α	計画どおりに施設	策を近	重めることが	適当	R8	年度	の方向	可性	拡充		充↑		2	施策規	
				」 者の介護予防と生きが												画にお	ける:	个護予防等
	改善∙カ	nえる変化	各種	事業の進捗管理を行う	ととも	に、令和8年	拝度の次期	計画策	定に	向けが	たアン	ケート調	査を実	施する	0			
総																		
合評																		
評価																		
	担当																	
	課別—— 評価																	
							_	_				-				_		

対象	年度		本目標	2	健康で元気に	こ暮らせる	まち								主告	所屋	長毒	介護認	1	
V13V	T/X		政策		高齢者が元気			 草に++スまt	ニ づくり							7717120	区内	71 11211	<u> </u>	
	,		以來						5 2 (9						٠.,	L/ =m	_ _ +	∧ =#=	=	
R	b		施策		地域包括ケス						Ι	1			担目	当課	反寿	介護認	₹	
				SD	Gsゴール	1 3	5	8 10	17											
			_			事第	き費と	割合(円)								- 予	·算額」	比較(円)	
				R	4年度	R5年原	复	R6年	度 F	87年月	隻			R4	年度	R5	年度	R6:	年度	R7年度
_	施策	事業	費(予算)		73,617,000	74,82	8,000	73,97	9,000	80,48	7,000	施策	責 費增減額	▲ 9,5	226,000	1,21	1,000	△ 84	9,000	6,508,000
コス													比較	8	9%	10	2%	99	9%	109%
<u>۲</u>	施策	事業	費(決算)		69,611,062	68,54	3,572	67,97	6,056		_	一般	財源増減	類 △ 6,0	091,000	71	6,000	△ 80	8,000	4,246,000
評					II			J					比較	8	8%	10	2%	98	3%	110%
価					老人ホームの															
	コス	くト分	折と課題		額、また、在写 ごスの提供は								が、小笠を	と人ホ-	-ムへ	の措置	置に関	する事	事務や	在宅福祉
								4 /	2合計画											行政評価
								現状値	目標値			宝彩	 責値		甘田名	 寺値	· 读 F	龙率		1]以計画
	0	+1h += 1 ; ∕	与任ケマの	/ ↓	・ 女生! まま		単		日 B B							ত আ			=17./34	指標
	2	地場	己拍グアの	本市で	充実します		位	A		D 4	/- 	1		0.左曲					評価	評価
指	1	-T 4- 1	<u>+ 11 10 </u>	** _	÷			H27年度	R7年度		年度			6年度	_	年度		年度		
標		認知	症サポータ	一套凡	の人数		人	2,012	3,800	4,5	23	4,7	12 4	,816	3,6	01	133	3.7%	S	S
評価	成果2																			
ІЩ	効率																			
					貫れた地域で															
	指	標分析	fと課題		ター養成講座 層から高齢者							日保行	と连戍しん	こ。沁丸	延 サイ	ハーダ・	一の身	らいる	当川!、	-IPI7 C、
					H	0. 11111														
									関連事	業										
											事		指標評価	<u> </u>		糸	総合判	定評値	西	
											業	成	果	効率	+ **		R8	の方向	句性	Б0
	事業	番号		事業:	名・重点及び	新規事業			担当認	Į.	コス				事業 内容	判定				R8 拡充化〇
	7/	ш.,		7/	1 <u>2</u> × 0 ·	191796 - 71			1_1		۲	1	2 1		評価	評	コス	成	改	縮減化△
											評価		- '			価	<u>۲</u>	果	善	
	1			車業/古	- 龄老妇孙吏娄.,	い生みしまー	7. 佐包	细合)	長寿介證		_	В			_	В	給力	維持	1	
	2		在宅福祉事		·齡者福祉事業・/	10立七八小	五 心改	(MI C)			D	В	В		A					
評					عللد				長寿介護		A	С	В		A			拡充		
価	3		福祉施設指						長寿介護		В	В	В		A	Α _		維持		
分	4		老人福祉約	8務事	美				長寿介護	き器	D	В			Α	В	縮小	維持	1	
析															<u> </u>					
					老人ホームへ 者の増加が見												スの打	是供に	努めた	こ。今後も
	評	価分析	斤と課題	同图	日の追加が为	こびまれる	Ψ .	、又抜ど水の	いる力に推っ	ミレス	ガスルい	115准	1\4\74X4	油化火	女りで	ນຈຸ				
	41.) Au	定評価	Α	€Lias U	といった	生ナソ	≜めることが	2帝 业	БС	左曲	の方向	in.l/+	コスト	成	果			改善	
	गुरु	5 p +1	化計 圖	A	前四乙	のりに他	 ሞ ረን	手めつのことが、	,响 =1	K0	十尺(۱۰ ور رن	411年	掛→	拡3	た↑		①施	策の近	進め方
					も継続した支							# _ 1	L 7 15.					144 65	- - -	~ ! ! -
	改氰	善・加:	える変化		老人ホーム施 ハて協議してい		令和	7年度から	掛川市と菊川	市の)2市社	構成と	なる。将	米に同り	ナて施	設のる	あり万	や措置	置者へ	の対応等
				100		\ 0														
総																				
合																				
評																				
価	担当																			
	課別																			
	評価																			

_	年度		本目標	2	健康で元気	「墓らせる	まち									主告	所屋	長妻	介護語	T	
^13	一尺		华口源 政策		高齢者が元			草と 共 2士	ナベル							上百	171 /中	及对	八段中	<u> </u>	
_			以 東														m				
R	16		施策		高齢者の生	活を支援す	「る分	きませービス	スを推進し	ます			ı			担当	当課	長寿	介護認	果	
			אכטוג	SD	Gsゴール	1 3	8	10 17													
						事第	き費と	割合(円)					_				予	算額.	比較(円)	
				F	R4年度	R5年月	 复	R6年	度	R7年	 度				R4	 年度	R5	 年度	R6	 年度	R7年度
	施領	事業			53,890,000	575,66			77,000	586,12		施領	書博	滅額	11 14	18 000	21 77	6 000	∧ 13 i	689 000	24,146,000
⊐	7007	77	94 () 91 /		33,333,333	0,0,00	0,000	001,0	77,000	000,12	.0,000	7007	比較)2%)4%		8%	104%
ス	1 <i>L- h-</i>	- - 114	# / *	_						_		40.1									
ド評	. 他 录	争美	費(決算)	5	32,263,636	556,32	1,056	550,2	91,441			一般		曽減額	,	3,000					, ,
価							· ·	-1				<u> </u>	比較)1%		02%)1%	101%
					費の大半は允 業費が微増																
	コス	い分れ	折と課題	か、イ	ト護保険シス	こなってい テムの保 「	守管理	異や介護保	はいるがられ	nix / の支援 [:]	を推進	してし	く必っ	要があ	る。	* PX 19	/) A	31 40.	/ 休山	312 O J III	性別してる
								i	総合計画												行政評価
								現状値	目標値			実統	責値			期往	寺値	達月	 戓率		
				支援?	する介護サー	ビスを推	単	Α	В				3)			評価	指標
	Ů	進しま	きず				位	H27年度		F D4	年度		· 年度	D6	年度		 年度		, し 年度	и пщ	評価
指	-t m .	- A =#=	7 + × /** - C \	o rhii A /	# 4 D 14 /D 80 40 1-	. L. 1. 7 ma A.	0.4														Α.
標		安介護	総疋石(弗 Ⅰ 亏)	の割合(第1号被保険者に	.占める制合)	%	14.2	17.2	14	4.3	14	.4	14	.5	16	99	110	6.6%	S	Α
評価	成果2																				
ΙЩ	効率							<u> </u>	1												
					化率は上昇し につなげられ														度や:	介護サ	トービスに
	指	標分析	fと課題	週切	につなけられ	るよう、デ	仮も	事表所との	"情報共有	₩天他1	本 刑登	1用の)	又抜	_劣()	CUIC	.少安7	ນໝຣ	00			
									関連	事業											
											事		指標	評価			糸	総合判	定評	西	
											業	成	果	効	<u> </u>				の方「		
	事業	釆早		車 坐	名・重点及び	新 相車業			担当	; 重里	コス	150		2/3	_	事業 内容		- 110		712	R8 拡充化〇
	尹木	田々		尹木	ロ 主点及い	初风节木			15 =	1111	^-		0	4		評価	定評	コス	成	改	縮減化△
											評	1	2	1			価	^-	果	善	
											価										
	1				ビスセンター	管理事業			長寿介		D	В				Α			維持		
	2	<u> </u>	事業管理	業					長寿介	護課	D	В		В		Α	В	縮小	維持	1	
評	3	3	徴収管理	業					長寿介	護課	D	Е		S		Α	С	縮小	拡充	1	
価分	4	ļ	事業所管理	里事業					長寿介	護課	Α	В		D		Α	Α	維持	維持	1	
析	5	5	特別会計約	量出金					長寿介	護課	D	В				Α	В	縮小	維持	1	
	6	;	老人福祉的	拖設等	整備補助事	 業			長寿介	護課	D					Α	В	縮小	維持	1	
				宫齡:	者の生活を支	接する介	謹 卄.	ービスを提	 !供するたね	りの各国	単出	適正(:	宝柏	できて	こいる	 . 介謹	保险	<u> </u> 法改订	<u> </u> Fに伴	う事業	所の運営
	≘ar.	エハ+	드니글프리		の変更等につ													/A		777	(//\vec{v}_E
	計	四分化	fと課題																		
															- I					عد عد	
	松	合判	定評価	Α	計画と	おりに施え	策を追	≜めることだ	が適当	R	3年度	の方向	可性		スト		果		<i>(</i>) !!	改善	
				∧ =#.		- 小 : 古 **	Er 👁	宝兴 甘 淮 /	0本五年1-	2117	+ **	Er I. a	\ \h= ±0	維持			寺→ 	5 + 1 2	_		進め方
				汀渡	保険法改正に	-1干フ争来	けてい	理呂基华(り変史寺に	ういし	、争耒	нт∠0.	が有数	八月1	きまれ	也14个可	登1厘0	クシス 扱	シー分(א) כני	٠,
	改	善•加	える変化																		
総																					
合																					
評価																					
ІЩ	担当																				
	課別																				
	評価																				

_		<u>「シート</u>													_			
対象	年度	基本目標	2	健康で元気に暮ら	せるまち								主管	所属	福祉	課		
		政策	3	地域のなかで、互し														
R	:6	施策	1	地域における市民の	の福祉活	動を支援し	ます						担	当課	福祉	課		
		池水	SD	Gsゴール 10 1	1													
				Į	事業費と	:割合(円)								予	算額.	比較(円)	
			F	R4年度 R5	年度	R6年J	度 F	R7年度				R	4年度	R5	年度	R6	年度	R7年度
	施策事	業費(予算)		44,747,000 77	418,000	49,01	1,000	51,868,0	000	施策	費増	減額 🛆 🤅	39,134,000	32,67	71,000	△ 28,	407,000	2,857,000
コス											比較		53%	17	73%	6	3%	106%
<u>۲</u>	施策事	業費(決算)		44,048,050 74	758,481	45,42	23,844		/	一般則	讨 源增	曽減額 △	1,922,000	7,89	1,000	△ 7,1	50,000	△ 2,561,000
評価											比較	'	95%		21%		4%	93%
Ш	コスト	分析と課題	省電和5年	ザけやき管理事業に カ化の効果と考えて ∓度と比較して減額。 、建設から25年が経	いる。全 となって「	≧体的な事業 いる。なお、	i 養は、令利 LED化につ]5年度/ いては、	こプ 、令	ラザけ 和7年	やき 度に	照明設備 完了する	LED化 予定で	エ事る ある。	を大規 冨祉的	模に	実施し	たため、令
						彩	総合計画											行政評価
						現状値	目標値			実績	 責値		期	 待値	達月	 ਹ率		
	1 地	域における市	民の社	冨祉活動を支援しま ⁻	単位	А	В			c				D	C.	/D	評価	指標 評価
11r.					111	H27年度	R7年度	R4年	度	R5ź	年度	R6年度	₹ R6	年度	R6	年度		高平1Ⅲ □
指標	成果1 コミ	ュニティ協議	会の福	量祉部会に携わる人	数人	200	220	162		14		131	2	18		0.1%	現未	E
評	成果2																	
価	効率																	
		分析と課題		コロナウイルス感染 業人口の増加も影響				ミュニテ	イ協	議会 <i>0</i>	の福祉	止部会に推	携わる人	数は	、構成	員の	L 高齢化	とや高齢者
							関連事						_					
									事 業			評価		糸		定評		
									┒┃	成	果	効率	事業		R8	の方「	句性	R8
	事業番-	루	事業	名・重点及び新規事	業		担当詞	i	スト評価	1	2	1	内容 評価	定	コスト	成果	改善善	拡充化〇 縮減化△
	1	プラザけも	き管理				福祉語	₹	Α	В		Α	А	Α	維持	維持	1	
	2	プラザけも	き施設				福祉記	#	Α				Α	Α	 	維持		
評	3	協和会館	運営事	 ·業			福祉記	#	D	В		D	А	В	縮小	維持	1	
価	4	公用車管	理事業	(福祉課)			福祉認	#	D	В		В	A	В	縮小	維持		
分析	5	災害救助	事業				福祉訓	#	Α	В		В	Α	Α	維持	維持	1	
121	6	人権・地均	改善:				福祉訓	#	Α	В		В	А	Α	維持	維持	1	
	7	社会福祉	総務事	 業			福祉訓	#	D	D		В	Α	С	縮小	拡充	1	
	8	避難行動	要支援			重	福祉記	#	Α	В		Α	Α	Α	I	維持		0
	9	戦没者支	援事業				福祉詞	#	D	В		В	А	В	縮小	維持	1	
	評価。	分析と課題	東地ネジ	6年3月に策定した「 区をモデル地区とし ャーの専門的な知見 作成を進めるととも!	て実施し を取り <i>】</i>	たが、更に 、れ作成を進	作成対象者 進めるととも	の範囲に、個別	を広 避業	げるた	cめ、 i作成	市内の居 標準手順	宅介護 を定め	支援署た。今	事業所 後も要	fの協: 要支援	力を得 者の(て、ケアマ 固別避難計
	松 仝	判定評価	Α	計画どおりに	施策をと	<u></u> 生めることが	·····································	D S 在	E 使 /	の方向	1性	コスト	月	果			改善	
	ING E	. 1/C II IM										維持→		持→				進め方
総合	改善・	加える変化	避難	ザけやきの照明設備計画作成標準手順? いて民生委員・児童	活用し	、要支援者の	の個別避難	計画の値	作成	を進め	りると	ともに、地						
評価	担当課別一																	

施到	策評	価さ	ンート																		
対象	年度	基	本目標	2	健康で元気	こ暮らせる	らまち									主管	所属	福祉	課		
			政策	3	地域のなか	で、互いに	支え	合うまちづく	Ŋ												
R	₹6		施策	2	地域福祉の	担い手を育	育成∙∶	支援します								担当	舗課	福祉	課		
			心水	SD	Gsゴール	17															
		_				事美	業費と	割合(円)									予	算額」	北較(円)	
				F	R4年度	R5年原	隻	R6年原	き し	R7年度	隻				R4 [£]	₹度	R5:	年度	R64	年度	R7年度
п	施策	事業	費(予算)		64,972,000	67,98	4,000	68,36	4,000	71,66	1,000	施策	費増	減額	2,139	9,000	3,01	2,000	38	0,000	3,297,000
コス									1-50				比較		103	3%	10	5%	10	1%	105%
<u></u> ⊢	施策	事業	費(決算)		64,549,527	67,57	0,722	68,02	3,450			一般則	才源埠	自減額	2,143	3,000	1,80	5,000	1,35	3,000	3,963,000
評価													比較		104			3%		2%	106%
į	コス	ト分	析と課題	費補	福祉協議会/ 助金は、心配 担い手不足な	ごと相談	及び約	吉婚相談事業	業に対し支	出して											
								終	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実績	 情値			期很	持値	達月	龙率		13200111111
	2	地域	福祉の担い	手を育	育成・支援しま	ミす	単位	A	В			C					-			評価	指標
Αμ.							1쏘	H27年度	R7年度	R44	年度	R5ź	∓ 度	R6年	度	R64	丰度	R6:	年度		評価
指標	成果1	福祉	ボランティア	等に	携わる人数		人	850	1,000	76	67	66	0	666		98	3	67	.8%	現未	E
評	成果2																				
価	効率														\dashv						
	指标	標分	折と課題		福祉協議会の こともに、福祉										ら66	6人へ	微増	となっ	ている	5。担(ハ手育成を
									関連事	業											
											事		指標	評価			经	合判	定評値	<u></u>	
											業コ	成:	—— 果	効率	<u> </u>	事業	ded	R8	の方向	——— 句性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	新規事業			担当記	果	コス					争未 内容	判定				拡充化〇
											ا ==	1	2	1		評価	評	コス	成 果	改善	縮減化△
											評価						価	7	木	普	
	1		社会福祉	協議会	:事業				福祉語	——— 果	D	В		S		Α	В	縮小	維持	1	
	2)	民生委員	舌動事	· 業				福祉語	果	С	D		Α		Α	В	維持	拡充	1	
評	3	}	成年後見制	引度促	進事業				福祉詞	果 果	D	S		В		Α	В	縮小	維持	1	
価分	4		更生保護	支援事	業				福祉語	果	В	Α				Α	Α	維持	維持	1	
析																					
				A -		+	1 12	L++	*************************************	1 8 5h. h-	الدا	<u> </u>			<u> </u>	1 =u ,	18-1	N :	- (d. f. h		11712
			- ı - 		度、菊川市の 也域福祉の担																
	評化	曲分札	折と課題	と連打	隽して推進し ⁻	ていく必要	があ	る。また、令													
				山で	きるよう支援を	⊻1汀7必安	: いめ·	ು								-ئاـــ	Ħ			7L 2/	
	総	合判	定評価	Α	計画と	おりに施	策を追	重めることが	適当	R8	年度	の方向	性	コス	-	成			(1) L	改善	
				福祉	<u> </u> 相談事業のう	ち結婚却	挑車:	業についてい	士 各録字	の減小	や合	昌の声	歩ん	維持相談		維持担いる		! [=]= I			進め方 が困難 <i>なた</i>
	고노측	É - ho	ラスボル	め、イ	令和6年末を	もって事業	終了	とする。現会	員にはマ	チング	ブサー	-ビスな	どを	行う「ふ	じの	くに出	会い	サポー	トセン	ノター	事業」を紹
	以早	≝•加.	える変化	介す・ 全 ²	るなどアフター 土会福祉法人	-ケアを実など地域	施して	ていく。避難 カ担い手のす	行動要支持 育成や支持	後者の を行う	支援に	と は と は は	ては、 L 准 x	引き続	き、ほ	民生委	員・児	見童 委	員や	社会社	畐祉協議
				∡、↑	1五佃佃还人	いみこ 地場	田山	ショニ・ナツト	コルで又放	לווים	一件	二廷 拐	したの	~ C11/	. 0						
総																					
合																					
評価																					
ТШ	担当																				
	課別評価																				
	百十1川																				

	衰評価																	
対象	年度	基本目標		康で元気に暮らせ									主	管所属	福祉	課		
_	_	政策		域のなかで、互い									┨.	=m	l			
R	6	施策		域のなかでの自立		☆活を応援し	ます						- 挂	当課	福祉	課		
			SDGs												* ** +*	++./		
						割合(円)				``						比較(
			R44			R6年原		R7年度				$\overline{}$	R4年度		年度		年度	R7年度
⊐	施策事業	(予算)	358,	,255,000 678,1	90,000	381,02	9,000 2	256,129	9,000	施策	費増			- ·				△ 124,900,000
ス			1			1					比較		70%		89%		6%	67%
₽₩	施策事業	(決算)	262,	,511,431 632,1	17,576	367,53	4,110			一般	財源增	9減額 19	,800,00	0 6,14	14,000	Δ 10,	915,000	△ 9,610,000
評価			T A		- 40 A		++ * -	L 13	,,	A 161 E	比較		141%	-	09%	_	5%	85%
	コスト分	析と課題	に対して少した。	三度に引き続き、国 「給付金を支給する 生活保護費につい 舌を保障するととも	ら給付st へては、	金事業を実施 令和5年度。	もした。支給 との比較でI	対象者 は医療	者や約 養費扶	合付金 :助が:	額なる 大幅に	ご給付金 三減額とな	事業内	容の遺	といこ。	より全	体の	事業費は減
					· ·		合計画											行政評価
						現状値	目標値			宝彩	 責値		山	 待値	達」	 戓率		132011
	3 批博	のなかでの	白立した	生活を応援します	単	A	В						"	D			評価	指標
	0 16130	,07,471. (0)	'H 11 C/C	土石で心張しより	位	H27年度	R7年度	R4 [±]	+ #		, 年度	R6年J	# D	ン 6年度	-	/ D 年度	ᄪ	評価
指	_{比田} , 計学	古怪太利田	お光に車	といった人数の割合 となった人数の割合	î %	70.5	80	61.		46		63.6	~	18.9	<u> </u>	十 <u>吳</u>).6%	現未	С
標評	成果2	又版で作りの	しがカルー系	※ 3 / こ / 入	70	70.5	- 00	01.	.0	40		03.0		0.5	00	7.070	坎木	
価																		
	効率		お煙と	た生活保護及び生	 注策	 窮者自立支:	淫 重業利田	老の気	计学生	21日本	1±63	3%で 숙	和5年	度にH	<u> </u> ′ベ17	<u>4%</u> の	増レナ	こっている
	指標分	析と課題	高齢や変	たエルはほグびご 実病などにより就党 -生活のための支持	けに繋が	がらないケー	-スもあるが											
							関連事	業										
									事		指標	評価		វ	総合判	定評値	西	
									業コ	成	果	効率	事 j	秦 邓川	R8	の方向	句性	R8
	事業番号		事業名•	重点及び新規事業	Ě		担当護	₽	ス				内容	引品				拡充化〇
									ト 評	1	2	1	評値	中評	ユ	成果	改善	縮減化△
									価					価			一	
	1	生活困窮	者自立支				福祉部	₹	D	Е	S	D	А	С	縮小	拡充	1	
	2	生活保護網	総務事業				福祉部	*	Α	D	В	В	A	Α	_	拡充		
評	3	生活保護	 事業				福祉部	₹	Α	D	В	В	A	Α	-	拡充		
価	4	社会福祉	爰護事業				福祉部	₹	В	S			A	Α		維持		
分析	5	電力・ガス	・食料品等		经給付金	 金事業	福祉談	-	D				T _A	В		維持		
171	6	物価高騰落	対応重点	支援給付金事業		新	福祉部	₹	Α				T _A	A		維持		
	7	住民税非	果税世帯等	等臨時特別給付金	事業	新	福祉部	₹	В				A	Α	_	維持		
	8	住民税非	果税世帯	重点支援給付金事	業	新	福祉部		D				T _A	В	-	維持		
															1			
			生活保証	蒦や生活困窮者自	立支援	優事業の法に	」 基づいた事	 業、D)V相	談や行	」 「旅病	人等の対	対応など	、緊急	いつ	上 心急的	りな援	護のための
	評価分:	析と課題		必要な事業につい [。]											品等(り物価	高騰	こより家計
	2. 1273		、	響が大きい低所得∙	⊏ሞ℃	刈 外 ぐし/に世	当い和り 並き	サ未で	心列	一天所	یات (۱	八心安	പ.മാര					
						n						コスト					改善	
	総合半	定評価	A	計画どおりに放	色策を達	進めることが	適当	R8	年度	の方向	可性	拡充1		· 充↑		①施		 進め方
			今後も生	E活困窮者自立支	援事業	に基づく支持	爰を行うこと	で、生	活保	護に東	頂らず				_ 促進を			
	改善∙加	える変化		要な生活困窮者に														
	312		を進めて	どもの学習支援等を こ行く。	ど 11フル	泉児の登開で	と図るにめ、	176	-00	子百又	.1友 " 🗆	上冶又抜	争未」?	ር ተን ተሀር	平皮,	かり夫	:加で	さるよう年順
総																		
合																		
合評																		
合評価	担当																	
合評価	担当課別																	
合評価	担当課別——																	
合評価	課別																	
合評価	課別																	
合評価	課別																	
合評価	課別																	

施	策評	価	ンート																		
対象	年度	基	本目標	2	健康で元気に	こ暮らせる	まち									主管	所属	福祉	課		
			政策	4	障がいのある	人が地域	或のな	かで、安心	して暮らする	ことが	できる	まちて	づくり								
F	86		施策	1	障がいのある	人の自立	とした	生活を支援	します							担当	詳	福祉	課		
			ne x	SDC	Gsゴール	3 8															
			_			事第	ま費と	割合(円)									予	算額.	比較(円)	
				R	4年度	R5年原	隻	R6年原	隻 F	87年	度				R4年	度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
	施策	事業	費(予算)	7	71,064,000	815,44	8,000	913,41	5,000 8	390,23	1,000	施策	費増	減額 4	17,863	,000	44,38	4,000	97,96	7,000	△ 23,184,000
ユ ス													比較		107	1%	10	06%	11	2%	97%
<u> </u>	施策	事業	費(決算)	7:	53,001,874	796,66	0,036	879,58	7,303			一般	財源增	曽減額	15,619	,000	7,84	2,000	24,61	3,000	1,297,000
評価													比較	'	107			3%		0%	100%
ш	コフ	スト分	析と課題															事業	の利用	用者の	増加が見
				l				統	合計画												行政評価
		マンド・		の白土	<u></u> -	- 神 +	534	現状値	目標値			実績	責値		Ī	期待	寺値	達月	述率		+比+==
	1	厚かり	いのめる人	() 티괴	した生活を支	ス抜しよ	単位	Α	В			C)	C,	/D	評価	指標 評価
指							·	H27年度	R7年度	R4:	年度	R54	年度	R6年	度	R64	年度	R6:	年度		
標	成果1	福祉的家	就労支援を利用す	る人の数	(就労移行・就労継	続支援A型・	人	156	170	17	78	19	2	233	3	16	8	138	3.7%	S	S
評	成果2																				
価	効率																				
					多行支援の支																
	指	標分	折と課題		8人へ、B型化 :利用支援が			で定人致かり			~と大。	さく伸(0.(1	va. –	般派う	万へ 0	リ ステ	-978	:Wる。	Fつ、1	型止び稲付
									関連事	·兼	╆	1	+ヒ+冊	=	1	1	4/	公人 如	⇔ = ज <i>t</i>		
											事業			評価	_			1	定評値		
											□	成	果	効≥	=	事業	判	R8	の方向	9性	R8
	事業	番号		事業名	呂・重点及び≨	新規事業			担当認	₹	スト 評 価	1	2	1		内容 評価	定評価	コスト	成果	改善善	拡充化〇 縮減化△
	1	l	障害者自立	立支援	 医療事業				福祉部	 ₹	А	E				Α	A	維持	拡充	1	
	2	2	訓練等給付	寸事業					福祉認	 ₹	D	В	S			Α			維持		
	3	3	介護給付	事業					福祉部	 #	С	В				Α			維持		
	4		障害者自立		給付事業				福祉記		D	S	В		1	Α			維持		
評価	5		障害者相認						福祉部	•	D	В	В			Α			維持		
分	6				<u>・・・・</u> -ム管理事業	 È			福祉部		D	В				Α			維持		
析	7	7	身体障害者	子 各福祉	事業	-			福祉部		С	S		S		Α			維持		
	8		知的障害和		•				福祉部		D	С	В	С		Α			拡充		
			精神障害者						福祉部		В	S	В	S		Α			維持		
	10				工企 整備補助事第				福祉部		В	E				A			拡充		
	1		障害者認定						福祉部		A	A		В		A			維持		
	1:		障害者支持						福祉部		D	В		5		A			維持		
	13		障害者福祉						福祉部		В	В		+ +	\dashv	A		-	維持		
	'	J			事末 いのある人が	白立した。	生活者	を送るための			_	_	たも	 給決定	<u></u> を行う						業の利田
	評	価分札	折と課題	者のt	きかいるのである。 普加が見込ま デうとともに、i	れることが	から、	適正な利用	がなされる	よう、:	身体隨	宇書	手帳	などの3	を付時	すや支	給申	請相語	淡時に	は適	切な相談支
	総	一 哈鲁	定評価	А	計画ど	おりに施行	策を追	≜めることが	 適当	R8	年度(の方向	 可性	コス	-	成				改善	
														拡充		拡充					生め方
	改割	善加	える変化	3市1	続き、障がい <i>0</i> 町で社会福祉 支援協議会の	止法人草質	笛の全	€に委託し、	東遠地域基	幹相	談支护	爰セン・	ターを	と設置す	⁻ る。 均	也域0	り相談	支援	体制0		
総																					
合評価	担当																				
	課別																				

对家-	/	# +	。 	ちこ ロフ	++								<u> </u>	=======================================	4 = 4.1 =			
	年度	基本目標 政策	2 健康で元気に暮	-		かが、中心	ア草と士・	- レボブナ	· Z ±+	ベル			土官	所属	福祉語	未		
В	6	以束					-		つま り	5.760			 	当課	 福祉i	œ		
R	0	施策	2 障がいのある人 SDGsゴール 3		火での	活動を促進	Eしま 9 						担理	目誄	1曲1正記	禾		
			SDGS I - 7V 3		き弗レ	割合(円)								3	·算額上	レホホイ۱	ш)	
			R4年度	要想 R5年原		刮口(口) R6年/	*	 R7年度			/	D4	 年度		年度	R64		R7年度
ŀ	-			143,76				74,496,0	no tá	 策費増	神滅貊				18,000		十支 7,000	
⊐	心水子	木貝(『弁)	121,290,000	143,70	0,000	140,32	.5,000	74,430,0	ייני וייני	比較			1%	· ·	9%		3%	117%
スト	協等 重	禁費(決算)	119,005,276	141,36	2 122	145,88	11 401		_	般財源 ^は								25,525,0
評	心水子	· 不良 () 开 /	113,003,270	141,00	2,120	140,00	71,401			比較			23%		27%		7,000 7%	121%
価			障害者地域生活支援	髪事業に	は、障	がいのある	人及びその	家族の地	.域で(•							
	コスト	分析と課題	である。今後も適正な に新たに開設した「き 施設の老朽化に伴う	きためば	え」に	係る施設塾	怪備費分の派	域額はあ	ったも	る必要なのの、人	がある。 人件費の	。また の増り	、東遠 こより ¹	望園 曽額と	組合負 なって	担金いる。	:は、1 。東遠	予和6年度 学園組合
						糸	8合計画											行政評价
						現状値	目標値		9	製料			期征	寺値	達成	來		
	2 す	がいのある人	の地域での活動を促	進しま	単位	Α	В			С)	C/	D	評価	指標 評価
 	9				177	H27年度	R7年度	R4年原	₹ R	5年度	R64	年度	R6	年度	R6±	F度		計画
指標	成果1 手	話通訳者•要	約筆記者派遣回数		□	480	560	456		519	56	4	55	51	102	.4%	S	В
評	成果2																	
価	効率																	
	指標	分析と課題	通訳依頼の内容は、 援が必要な時に確実							占めてい	ハ る。 ≤	後も	、利用	者の	生活を	支え	る制度	きとして、ま
							関連事						ı					
								事	<u> </u>		評価			糸	総合判2			
	-						le	=	ı	成果	効	率	事業	1 3	R80	の方向	9性	R8
	事業番	号 	事業名・重点及び新	規事業			担当認	果 フ ト	.				内容 評価	定		成	改	拡充化(縮減化/
								部	· '	2	1			価	ス	果	善善	1111111111111
	- 1	/产生 本 山					카드카니티	旧					_	_	(中山)	<i>4</i> # ++	(1)	
ŀ	2		或生活支援事業	· * + '=	· — —	(a A)	福祉部						A	В	縮小縮小			
評		一司争務和	d合事業(障害者福祉事	未*果迟	子图	阻告)	1曲144.57	₩ <u></u> [E	•			Α	В	和白小、	推打	1	
価																		
分 析																		
171																		
-																		
			保護者の就労の影響															
	評価:	分析と課題	り・社会に適応するた	こめの日	常的	な訓練等の)支援を行う	日中一時	支援	事業の	利用の	増加	や、コ	ロナ社	8後の	各種~	イベン	トの再開
	評価:	分析と課題		こめの日 ービス事	目常的 事業の	な訓練等の 利用者が増)支援を行う 曾加している	日中一時 。東遠学	支援 園組	事業の 合負担会	利用の	増加	や、コ	ロナ社	8後の	各種~	イベン	トの再開
			り・社会に適応するた件いガイドヘルプサーめ、引き続き、東遠学	ための日 ービス事 学園組合	常的 業の おが実	な訓練等の 利用者が増 施する事業)支援を行う 曽加している 美の適切な選	日中一時。東遠学 『営を支持	支援園組織	事業の 合負担金 (必要か	利用の	増加 章害σ	や、コ)ある。	ロナ社	8後の	各種~	イベン	トの再開に 援するた
		分析と課題	り・社会に適応するた件いガイドヘルプサーめ、引き続き、東遠学	ための日 ービス事 学園組合	常的 業の おが実	な訓練等の 利用者が増)支援を行う 曽加している 美の適切な選	日中一時 。東遠学	支援園組織	事業の 合負担金 (必要か	利用の 金は、『 「ある。	増加 章害の スト	や、コ)ある。	ロナ社 人の地 :果	8後の	各種へ	イベン かを支	トの再開!! 援するた
			り・社会に適応するた伴いガイドヘルプサーめ、引き続き、東遠学 A 計画どお 令和7年度に社会福	とめの日 ービス事 学園組合 いいに施い 社法人	常常の意が実	な訓練等の利用者が増施する事業 他する事業 がることがの会に設置	の支援を行う 増加している きの適切な選 適当 し、地域の	日中一時。東遠学 国営を支持 R8年 目談支援	支援の担保を表現して、	事業の記含負担会 (必要か で向性 を的な役	利用の金は、降がある。	増加章害のスト	や、コ ある。 拡 遠 地	ロナ社 人の地 :果 で 基幹	開後の ○ 地域で の ・ ・ ・ 相談 3	各種~ の活動 ② 支援セ	イベン支 改善 改 策 チ ンタ-	トの再開に 援するた 見模 一に東遠等
	総合		り・社会に適応するた伴いガイドヘルプサーめ、引き続き、東遠学 A 計画どお	とめの日子 とめの 日子 学園 にん は 法専門 といる は ままま は ままま かいこん は ままま しょう は まままま しょう は まままま しょう は は しょう は は しょう は しょ は は しょう は しょう は しょう は しょう は は は しょう は は しょう は しょう は は は は しょう は は は は しょ は は は は	日常的 野業が 策を通 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 1 1 1 1 1	な訓練等の利用者が増加する事業 をあることがの会に設置名を派遣す	文援を行う 曽加している きの適切な週適当し、地域の る。また、就	日中一時。東遠学 営を支援 R8年 間談支援 労する保	支援組でする。	事業の記録を表現の表現の主義の主義を表現します。	利用のは、ある。 はず 拡き 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担	増加 (本) ↑ (本)) 東 (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	や、コ	ロナ 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	留後ので 地域での ・ ・ ・ 相談3 ・ りの延	各種での とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと といまれる といま といまれる といま といまれる といまれる といまれる といまれる といまれる といまま といま といま といまま といまま といま といま といま といま	イベン支 改善 改 策 チ ンタ-	トの再開!接するた
	総合	判定評価	り・社会に適応するた 伴いガイドヘルプサー め、引き続き、東遠学 A 計画どお 令和7年度に社会福 園組合職員の相談支	とめの日子 とめの 日子 学園 にん は 法専門 といる は ままま は ままま かいこん は ままま しょう は まままま しょう は まままま しょう は は しょう は は しょう は しょ は は しょう は しょう は しょう は しょう は は は しょう は は しょう は しょう は は は は しょう は は は は しょ は は は は	日常的 野業が 策を通 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 1 1 1 1 1	な訓練等の利用者が増加する事業 をあることがの会に設置名を派遣す	文援を行う 曽加している きの適切な週適当し、地域の る。また、就	日中一時。東遠学 営を支援 R8年 間談支援 労する保	支援組でする。	事業の記録を表現の表現の主義の主義を表現します。	利用のは、ある。 はず 拡き 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担	増加 (本) ↑ (本)) 東 (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	や、コ	ロナ 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	留後ので 地域での ・ ・ ・ 相談3 ・ りの延	各種での とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと といまれる といま といまれる といま といまれる といまれる といまれる といまれる といまれる といまま といま といま といまま といまま といま といま といま といま	イベン支 改善 改 策 チ ンタ-	トの再開!接するた
	総合	判定評価	り・社会に適応するた 伴いガイドヘルプサー め、引き続き、東遠学 A 計画どお 令和7年度に社会福 園組合職員の相談支	とめの日本 とめの日本 とめの また とりに 施い は 法専門 という は まま きょう かい こん という は まま きょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう し	日常的 野業が 策を通 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 1 1 1 1 1	な訓練等の利用者が増加する事業 をあることがの会に設置名を派遣す	文援を行う 曽加している きの適切な週適当し、地域の る。また、就	日中一時。東遠学 営を支援 R8年 間談支援 労する保	支援組でする。	事業の記録を表現の表現の主義の主義を表現します。	利用のは、ある。 はず 拡き 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担	増加 (本) ↑ (本)) 東 (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	や、コ	ロナ 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	留後ので 地域での ・ ・ ・ 相談3 ・ りの延	各種での とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと といまれる といま といまれる といま といまれる といまれる といまれる といまれる といまれる といまま といま といま といまま といまま といま といま といま といま	イベン支 改善 改 策 チ ンタ-	トの再開! 接するた
	総合	判定評価	り・社会に適応するた 伴いガイドヘルプサー め、引き続き、東遠学 A 計画どお 令和7年度に社会福 園組合職員の相談支	とめの日本 とめの日本 とめの また とりに 施い は 法専門 という は まま きょう かい こん という は まま きょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう し	日常的 野業が 策を通 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 1 1 1 1 1	な訓練等の利用者が増加する事業 をあることがの会に設置名を派遣す	文援を行う 曽加している きの適切な週適当し、地域の る。また、就	日中一時。東遠学 営を支援 R8年 間談支援 労する保	支援組でする。	事業の記録を表現の表現の主義の主義を表現します。	利用のは、ある。 はず 拡き 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担	増加 (本) ↑ (本)) 東 (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	や、コ	ロナ 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	留後ので 地域での ・ ・ ・ 相談3 ・ りの延	各種での とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと といまれる といま といまれる といま といまれる といまれる といまれる といまれる といまれる といまま といま といま といまま といまま といま といま といま といま	イベン支 改善 改 策 チ ンタ-	トの再開!接するた
総合	総合	判定評価	り・社会に適応するた 伴いガイドヘルプサー め、引き続き、東遠学 A 計画どお 令和7年度に社会福 園組合職員の相談支	とめの日本 とめの日本 とめの また とりに 施い は 法専門 という は まま きょう かい こん という は まま きょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう し	日常的 野業が 策を通 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 1 1 1 1 1	な訓練等の利用者が増加する事業 をあることがの会に設置名を派遣す	文援を行う 曽加している きの適切な週適当し、地域の る。また、就	日中一時。東遠学 営を支援 R8年 間談支援 労する保	支援組でする。	事業の記録を表現の表現の主義の主義を表現します。	利用のは、ある。 はず 拡き 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担	増加 (本) ↑ (本)) 東 (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	や、コ	ロナ 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	留後ので 地域での ・ ・ ・ 相談3 ・ りの延	各種での とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと といまれる といま	イベン支 改善 改 策 チ ンタ-	トの再開!接するた
合	総合	判定評価	り・社会に適応するた 伴いガイドヘルプサー め、引き続き、東遠学 A 計画どお 令和7年度に社会福 園組合職員の相談支	とめの日本 とめの日本 とめの また とりに 施い は 法専門 という は まま きょう かい こん という は まま きょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう し	日常的 野業が 策を通 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 1 1 1 1 1	な訓練等の利用者が増加する事業 をあることがの会に設置名を派遣す	文援を行う 曽加している きの適切な週適当し、地域の る。また、就	日中一時。東遠学 営を支援 R8年 間談支援 労する保	支援組でする。	事業の記録を表現の表現の主義の主義を表現します。	利用のは、ある。 はず 拡き 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担	増加 (本) ↑ (本)) 東 (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	や、コ	ロナ 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	留後ので 地域での ・ ・ ・ 相談3 ・ りの延	各種での とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと といまれる といま	イベン支 改善 改 策 チ ンタ-	トの再開!接するた
合評価	改善・	判定評価	り・社会に適応するた 伴いガイドヘルプサー め、引き続き、東遠学 A 計画どお 令和7年度に社会福 園組合職員の相談支	とめの日本 とめの日本 とめの また とりに 施い は 法専門 という は まま きょう かい こん という は まま きょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう し	日常的 野業が 策を通 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 1 1 1 1 1	な訓練等の利用者が増加する事業 をあることがの会に設置名を派遣す	文援を行う 曽加している きの適切な週適当し、地域の る。また、就	日中一時。東遠学 営を支援 R8年 間談支援 労する保	支援組でする。	事業の記録を表現の表現の主義の主義を表現します。	利用のは、ある。 はず 拡き 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担	増加 (本) ↑ (本)) 東 (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	や、コ	ロナ 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	留後ので 地域での ・ ・ ・ 相談3 ・ りの延	各種での とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと といまれる といま	イベン支 改善 改 策 チ ンタ-	トの再開!接するた
総合評価	会会 改善・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	判定評価	り・社会に適応するた 伴いガイドヘルプサー め、引き続き、東遠学 A 計画どお 令和7年度に社会福 園組合職員の相談支	とめの日本 とめの日本 とめの また とりに 施い は 法専門 という は まま きょう かい こん という は まま きょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう し	日常的 野業が 策を通 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 1 1 1 1 1	な訓練等の利用者が増加する事業 をあることがの会に設置名を派遣す	文援を行う 曽加している きの適切な週適当し、地域の る。また、就	日中一時。東遠学 営を支援 R8年 間談支援 労する保	支援組でする。	事業の記録を表現の表現の主義の主義を表現します。	利用のは、ある。 はず 拡き 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担	増加 (本) ↑ (本)) 東 (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	や、コ	ロナ 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	留後ので 地域での ・ ・ ・ 相談3 ・ りの延	各種での とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと といまれる といま	イベン支 改善 改 策 チ ンタ-	トの再開!接するた
合評価	改善・	判定評価	り・社会に適応するた 伴いガイドヘルプサー め、引き続き、東遠学 A 計画どお 令和7年度に社会福 園組合職員の相談支	とめの日本 とめの日本 とめの また とりに 施い は 法専門 という は まま きょう かい こん という は まま きょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう し	日常的 野業が 策を通 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 1 1 1 1 1	な訓練等の利用者が増加する事業 をあることがの会に設置名を派遣す	文援を行う 曽加している きの適切な週適当し、地域の る。また、就	日中一時。東遠学 営を支援 R8年 間談支援 労する保	支援組でする。	事業の記録を表現の表現の主義の主義を表現します。	利用のは、ある。 はず 拡き 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担	増加 (本) ↑ (本)) 東 (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	や、コ	ロナ 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	留後ので 地域での ・ ・ ・ 相談3 ・ りの延	各種での とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと といまれる といま	イベン支 改善 改 策 チ ンタ-	トの再開!接するた
合評価	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	判定評価	り・社会に適応するた 伴いガイドヘルプサー め、引き続き、東遠学 A 計画どお 令和7年度に社会福 園組合職員の相談支	とめの日本 とめの日本 とめの また とりに 施い は 法専門 という は まま きょう かい こん という は まま きょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう し	日常的 野業が 策を通 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 1 1 1 1 1	な訓練等の利用者が増加する事業 をあることがの会に設置名を派遣す	文援を行う 曽加している きの適切な週適当し、地域の る。また、就	日中一時。東遠学 営を支援 R8年 間談支援 労する保	支援組でする。	事業の記録を表現の表現の主義の主義を表現します。	利用のは、ある。 はず 拡き 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担	増加 (本) ↑ (本)) 東 (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	や、コ	ロナ 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	留後ので 地域での 計相談3	各種での とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと といまれる といま	イベン支 改善 改 策 チ ンタ-	トの再開!接するた
合評価	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	判定評価	り・社会に適応するた 伴いガイドヘルプサー め、引き続き、東遠学 A 計画どお 令和7年度に社会福 園組合職員の相談支	とめの日本 とめの日本 とめの また とりに 施い は 法専門 という は まま きょう かい こん という は まま きょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう し	日常的 野業が 策を通 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 1 1 1 1 1	な訓練等の利用者が増加する事業 をあることがの会に設置名を派遣す	文援を行う 曽加している きの適切な週適当し、地域の る。また、就	日中一時。東遠学 営を支援 R8年 間談支援 労する保	支援組でする。	事業の記録を表現の表現の主義の主義を表現します。	利用のは、ある。 はず 拡き 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担	増加 (本) ↑ (本)) 東 (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	や、コ	ロナ 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	留後ので 地域での 計相談3	各種での とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと といまれる といま	イベン支 改善 改 策 チ ンタ-	トの再開に 援するた 見模 ーに東遠等
合評価	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	判定評価	り・社会に適応するた 伴いガイドヘルプサー め、引き続き、東遠学 A 計画どお 令和7年度に社会福 園組合職員の相談支	とめの日本 とめの日本 とめの また とりに 施い は 法専門 という は まま きょう かい こん という は まま きょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう し	日常的 野業が 策を通 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 1 1 1 1 1	な訓練等の利用者が増加する事業 をあることがの会に設置名を派遣す	文援を行う 曽加している きの適切な週適当し、地域の る。また、就	日中一時。東遠学 営を支援 R8年 間談支援 労する保	支援組でする。	事業の記録を表現の表現の主義の主義を表現します。	利用のは、ある。 はず 拡き 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担	増加 (本) ↑ (本)) 東 (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	や、コ	ロナ 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	留後ので 地域での 計相談3	各種での とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと といまれる といま	イベン支 改善 改 策 チ ンタ-	トの再開に 援するた 見模 一に東遠芎
合評 価	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	判定評価	り・社会に適応するた 伴いガイドヘルプサー め、引き続き、東遠学 A 計画どお 令和7年度に社会福 園組合職員の相談支	とめの日子 とめの 日子 学園 にん は 法専門 といる は ままま は ままま かいこん は ままま しょう は まままま しょう は まままま しょう は は しょう は は しょう は しょ は は しょう は しょう は しょう は しょう は は は しょう は は しょう は しょう は は は は しょう は は は は しょ は は は は	日常的 野業が 策を通 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 1 1 1 1 1	な訓練等の利用者が増加する事業 をあることがの会に設置名を派遣す	文援を行う 曽加している きの適切な週適当し、地域の る。また、就	日中一時。東遠学 営を支援 R8年 間談支援 労する保	支援組でする。	事業の記録を表現の表現の主義の主義を表現します。	利用のは、ある。 はず 拡き 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担 を 担	増加 (本) ↑ (本)) 東 (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表)	や、コ	ロナ 社 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	留後ので 地域での 計相談3	各種での とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと といまれる といま	イベン支 改善 改 策 チ ンタ-	トの再開に 援するた 見模 一に東遠芎

		個に	ンート																	
対象	年度	基	本目標	2											主管	所属	福祉	課		
			政策	4	障がいのある人が地	域のな	かで、安心	して暮らする	ことが	できる	まちて	づくり								
R	86		施策	3	障がいのある子どもの	つ福祉	サービスを	充実します			1	1			担論	当課	福祉	課		
			20714	SD	Gsゴール 3															
							:割合(円)										算額」			
	16-66	— JII	# (7 %)		R4年度 R5年		R6年月		R7年月		16.64	- # 124) ± ± T		年度		年度		年度	R7年度
コ	施策	- 事業	費(予算)	3	330,344,000 384,2	36,000	473,47	8,000	62,05	1,000	施策	費増								△ 11,427,000
ス	+/ /-/	+ *	典 / 油 答 \		317,536,104 373,8	007	444.70	4.704			ńη.	比較			07%		6%		23%	98% \$\triangle 2,917,000
ト評	他 東	尹未	費(決算)		317,536,104 373,8	00,897	444,72	4,724			一拉	比較	曽減額		9,000		22%	, '	8%	98%
価				発達	障害の認知が進むとと	きに、	児童発達支	援、放課後	等ディ	イサー	 -ビス	10 1								
	コス	ト分	折と課題		加している。今後も利力															
							総	合計画												行政評価
		7立上ミュ	\ 0 t 7 7	13.4 C		<u>ж</u>	現状値	目標値			実績	責値			期征	寺値	達用	戊率		+12.47
		埋かい します		Z+0,)福祉サービスを充実	単位	Α	В			(0			[)	C,	/D	評価	指標 評価
指							H27年度	R7年度	R44	年度		年度	R6 [±]	F度		年度		年度		
標		放課	後等デイサ	ービス	ス利用者実人数	人	72	91	14	6	18	31	18	9	8	9	212	2.4%	S	S
評価	成果2																			
	効率			虚玄	の場としての放課後等	<u> </u> デンナ	+ビュの部	りきかんぐ けんぐん	\ \rightarrow +_ = 1	L Bi	押の値	を		- ヱ /卬	## ≠ -	だ抽っ	+ 1	ائا ۱۰:	(- F.I.I	利田(+
	指植	票分札	折と課題	年々	労場としての放訴後も 増加している。今後も 定をする必要がある。															
				•				関連事	業											
										事業		指標	評価			彩	合判	定評值	西	
										コ	成	果	効	率	事業	判	R8	の方向	句性	R8
	事業都	番号		事業	名・重点及び新規事業			担当訓	₹	スト					内容 評価	定	⊐	成	改	拡充化〇 縮減化△
										評	1	2	1		111111111111111111111111111111111111111	価	スト	果	善善	בינו גיינוויי
				ていま	- 11k			4= 4.1 =		価						_	他	<i>^</i> /// 1+	a	
	2		障害児者					福祉部		D	В				A		縮小縮小			
評			障害児通	川又塚	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			1田1山市	*	D	S				Α	В	和白小、	在行	1	
価																				
分析																				
171																				
					児者手当及び障害児 決定に努めていく必要															
	評值	西分村	近課題 きんきんきん	放課	後等デイサービスなど	必要な	は支援を実施													
				(4 才)	算の確保に努めていく 「	少安人	かる。							· L	_L	· B			ɔ+ ¥	
	総	合判	定評価	Α	計画どおりに施	策を追	進めることが	適当	R8	年度	の方向	付性	払充		拡3	.果 ———		(1)th	改善	進め方
				介和	<u> </u> 7年度から設置される	東读地	地域基幹相談	炎支援センタ	┃ ス <i>━カ</i> シュ	地域の	カ相談	支援			-		 後会等			
	改金	É∎ h⊓	える変化		の人材育成を実施する													- C 17.13		1 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1
	W =	3 /JH	人心交后																	
総																				
合評																				
価																				
	担当 課別-																			
	評価																			

対象	年度		本目標	2	健康で元気	に暮らせる	きち									主管	所属	地域	医療さ	7接課	
),1 S),	1 /2		政策					医療を受ける	ることがで	きろする	よづく!	J					7717123	-0-201		C 100 H2N	'
R	6							こぶこえい などとの連携			<i></i>					±A→	当課	地域	车處₹	7 控 = 1	
1	.0		施策		医療派展 Gsゴール	3	川巴口又*	よここの(注))	, E	,						1==		15-561	二沢ノ		
				30	us I — /v	_	と弗し	刺入(田)									₹	空 克西 L	しまさ / !	m\	
								割合(円)	_			`						算額」 -			
				F	84年度	R5年原		R6年月		R7年					R44			年度	R64		R7年度
⊐	施策	事業	費(予算)		0		0		0		0	施策	費増	減額		0		0		0	0
ス						,							比較								
<u>۲</u>	施策	事業	費(決算)		0		0		0			一般	財源増	曽減額		0		0		0	0
評価													比較								
ТЩ				病院	事業は、病院	院事業会計	におし	ハて適正に	処理されて	いる。											
	コフ	スト分れ	折と課題																		
								级	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実績	漬値			期往	寺値	達原	戊率		
		医療を進める		福祉!	施設などとの	の連携を	単位	Α	В			(С			[)	C/	/D	評価	指標 評価
+6		JE 076	~ 7				137	H27年度	R7年度	R4	年度	R5	年度	R6年	F度	R6:	年度	R64	年度		атіш
指標	成果1	菊川	病院への紹	介率			%	35.6	40	34	1.1	49	9.3	48.	5	39	.5	122	2.8%	S	Α
評			病院からの		 字率		%	27.7	30	2	1.3	34	1.2	31.	9	29	0.7	107	7.4%	S	В
/#F	効率	2137-17	,,,,,,,,,	~= 1117	• •									• • •							
	<i>7</i> 0+			整形	外科では、「	静岡中西部	『スポ	<u> </u> -ツ・膝肩	┃ 関節治療↑	シター	- を開	設し	広報:	舌動及	び訪	問活動	動を行	- つt- 。	中東	袁医纲	層肉だけ
	+6.	+亜ノ乀+	fと課題					数も増加し		/	J C 171.	111201	/ 	L 2012	О µ/л	-17112	۱۱ ک رو	J/C0	1 ///	e p= //.	кш, ле.,
	打日 4	(示刀) 化	川C林理																		
									田中	는 게노											
									関連		古	1	北上市	== /=c			4/	사사제		т	
											事業		指標		_		术	公合判			
											⊐	及	果	効		事業		R8	の方向	可性	R8
	事業	番号		事業:	名•重点及(び新規事業			担当	課	スト					内容 評価	定	コ	成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1		ат іш	評価	スト	果	善善	州山)以 16 △
											価						1	۲			
評																					
価分																					
分析																					
				ふじの	りくにねっと	や静岡県在	宅医	療・介護連	」 携情報シス	マンスを	活用	L して患	者情報	報の共	有を	行って	いる。	今後	は高歯	令者単	身世帯や
	重 平	(価分割	テン課題	高齢	者のみの世	帯が増えて	いくた	こめ、退院後	その療養生	活を支	援する	る連携	・協力	体制を	·強化	:する	必要な	がある	0		
	н	ηш / Σ	// CIPA																		
														コス	· L	ьť	果			改善	
	松	給合判	定評価	Α	計画	どおりに施	策を進	≜めることが	適当	R	3年度	の方向	勻性	維持			·木 寺→		①姓:		進め方
				おはい	医療構想に	其づき山東	读一	次医療圏に	おける当際	皇の役:	割を明	確に	」. 不!					に補与	_		
	7 <i>L</i> =	¥ +=.	ニフホル	面∙機	能面•情報	面で連携を	強化	していく。													.) () (1
	以刊	苦・川!	える変化	また、	診療所のな	かかりつけ	医機能	や在宅医療	寮をサポー	トする	ため、	診療所	所が当	院に紹	介し	やすし	ハ仕組]みを	整えて	いく。	
40																					
総合	-																				
評																					
価																					
	担当 課別																				
	評価						_									_		_			

		·個:	ンート																			
対象	年度	基	本目標	2	健康で元												主管	所属	病院	総務調	果	
			政策	5					医療を受ける		きるまち	っづくり	Ŋ									
R	6		施策	2	菊川市式	2総合症	病院の根	幾能を	充実します	-		,					担論	当課	病院	総務詞	果、健	東づくり課
Ĺ			<i>1</i> 157K	SD	Gsゴール	3																
			_				事業	き費と	割合(円)									予	算額」	比較(円)	
				F	R4年度		R5年度	Ę	R6年原	痩 「	R7年原	隻					年度		年度		年度	R7年度
п	施策	事業	費(予算)	1,2	228,717,00	00 1,	183,090	0,000	1,085,22	6,000 1,0	093,66	1,000	施策	費増	減額	22,88	1,000	△ 45,0	627,000	△ 97,	864,000	8,435,000
コス														比較		10	2%	9(6%	9:	2%	101%
ト	施策	事業	費(決算)	1,2	228,716,97	72 1,	181,960	0,336	1,085,22	5,926			一般	財源均	曽減額	△ 10,	250,000	△ 14,0	002,000	Δ 110	,481,000	15,927,000
評価														比較		99	9%	99	9%	9	1%	101%
Щ	コス	スト分	析と課題	医業	収支比率	の向上	に向け	'、経'	営改善に努	めていく必!	要があ	る。										
									総	合計画												行政評価
									現状値	目標値			実績	責値			期往	寺値	達用	戊 率		
	2	菊川	市立総合症	院の	機能を充	実します	,	単 位	Α	В			(2)	C,	/D	評価	指標 評価
+6								137	H27年度	R7年度	R4:	年度	R5:	年度	R6ź	F度	R6:	年度	R6:	年度		ат іш
指標	成果1	医師	 数					人	27	27	2	8	3	0	31		2	7	114	1.8%	S	Α
評	成果2																					
価	効率																					
	指	標分	折と課題	日•夜	夏間の救急	急体制的	こついて	ては、	1名の増とた 浜松医科大 確保が課題	学からの気	官期的											
										関連事	業		1				ı					
												事業			評価			彩	合判			
												コ	成	.果	効	率	事業		R8	の方「)性	R8
	事業	番号		事業	名•重点》	及び新規	見事業			担当記	果	スト					内容 評価	定	⊐	成	改	拡充化〇 縮減化△
												評	1	2	1		ат іш	一一一	スト	果	善善	州山川以 16 乙二
												価							·			
	1	1	病院事業							健康づく		В	Е		Е		Е		縮小			
	2	2	一部事務組	合事業	(病院事業	•中東遠	看護専門	門学校	組合)	健康づく	り課	D	В		В		Α	В	縮小	維持	1	
評価																						
分																						
析																						
				A 10	- 	> = ±== п.	/ bul 351 or	N /4 # 1	118117	1 4 55	T/ bil 151	IZ AT	LEA D	IM =	10.00	- 1上さ	5万円ノ 6月	110	±1-F	±/2 [57] -	L TT +1	ı → -1°
									が大きく変 れ、中東遠:													
	評	価分析	折と課題	た。素	枚急医療る	を含め、	安定的	りな医	療提供と経	営のために	こは、引	引き続	き医的	市の確	保が必	必要で	である。)				
																, F	- -	· III			과ギ	
	絲	総合判	定評価	Α	計	画どお	りに施領	策を進	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	付性	維持			:果 寺→		①+ /-	改善	進め方
				全和	6年度から	こ 笋 5 ケ	7由期記	+面(,	公立病院経	一学品化プラ	() ti	スター	-KI †-	- ≣+ī					師の			
	⊒h 3	羊 . +n	ラス赤ル	め、国	医師派遣	元の浜	松医科:	大学。	との関係性の	の強化と、		制を約	維持す	るたる	め家庭	医の	招聘々	や紹介	会社	等を利	川用し	と医師の確
	CX T	晋•加	える変化	保を	進めている	く。また	、医師の	の働き	き方改革に対	対応するため	め、タス	スクシ	フト・シ	ノエア	を進め	、医的	雨の負	担軽	咸に繋	きげて!	いく。	
				 	医療の由	核を坦	う益川	市立紀	総合病院の	安定経党•	機能力	宝を	図るた	- め心	亜か経	· 書の	計版:	古揺る	継続	してい	く す	t- 休日·
		/7÷ F	東づくり課	夜間	の急患対	応のた	め、3†	市で急	患診療所の	の運営に係	る負担	金を	継続し	て拠	出してい	، ۲۰						
総		対生が	え ノヘツ 味	中東	遠看護専	門学校	の運営	に係	る分担金及	び奨学金兌	色除者	に対し	しての	奨学会	金負担	金を持	処出し	、看該	護師の	確保	こ努め	る。
合																						
評																						
価	担当																					
	課別																					
	評価																					

対象	年度	基	本目標	2	健康で元	気に暮らせる	まち								主管	所属	経営	企画語	₹	
			政策	5	入院から	在宅まで安心	して	医療を受ける	ることができ	るまち	うづくり	IJ								
R	6			3	家庭医養		を推	進します							担担	当課	経営	企画語	₽	
			施策	SDO	Gsゴール	3														
		_				事業	き 書と	 :割合(円)								- 7	算額	比較(円)	
				R		R5年原		R6年	± F	77年月	E .			R	 4年度		年度	R64		R7年度
	佐生	= 世 *	費(予算)	1,		0	0		0	() +	0	佐生	· 受費増減		+十尺 0		<u>十尺</u> 0		上区 0	0
П	心心外	中木	貝(1)升/			<u> </u>			<u> </u>		- 0	ルビン	比較	竹只			- 0		- 0	U
ス	+/ /-/-	- - + +	典 / 法 答 \	1		2						ńπ.		고 4·4·4						0
ト評	他承	争未	費(決算)	<u> </u>		0	0		0			一般	財源増減	义 役	0		0		0	0
価					車業(十二倍	院事業会計	1- 1 >1	∖ ア海正に	加畑されて	١Z			比較							
	コク	スト分れ	折と課題	ᆥᄺ	事未は、か	阿伊米女司	1- <i>6</i> 1	・、C1回1E1〜2	が存られてい	' ຈໍ										
								\$44 100	合計画											行政評価
								現状値	目標値			実績	漬値		期	诗値	達月	ず率		
	3	家庭	医養成プロ	グラム	を推進しる	ます	単 位	Α	В			(С			D	C,	/D	評価	指標 評価
+15							177	H27年度	R7年度	R44	年度	R5	年度	R6年度	R6	年度	R6	年度		атіш
指標	成果1	家庭医療	テセンター(あか	っちクリニ	ニック)1日当た	りの延べ患者数	人	100	150	125	5.9	11	9.6	126.5	14	14	87	.8%	В	С
評	成果2																			
価	効率																			
	<i>₩</i> +			竪急	往診にも対	対応できる在5	之医纲	<u> </u> 春を提供	看取りを希	望する	患者	・家族	の希望	に応える	<u>ー</u> ることが	できた	<u> </u> - 。 また	- 国4	足特定	'健診や予
	+6.	 西ノし+	かい はま ほんしょう かいしょう しょうしょ しょうしょ しょう しょう しょう しょう しょう しょう	防接	種により予	·防·健診事業	きの推	Ě進を行った	0								_0 047.		14 14 X	
	184	保刀化		今後=	も安定した	医療体制を	雀保っ	する必要がま	あるため、引	き続き	き家庭	医の	招聘を行	うってい	< 。					
									即生志	ᅫᄹ										
									関連事	耒	_	ı	46 (m ==	. /	1		A A .I.			
											事業		指標評			兼	_	定評値		
											~	成	果	効率	事業	判	R8	の方向	9性	R8
	事業	番号		事業	名•重点及	び新規事業			担当部	ŧ	ス				内容	定			74-	拡充化〇
											評	1	2	1	評価	評価	ス	成果	改善	縮減化△
											価					Щ			1	
評																				
価																				
分析																				
171																				
				年力	増加してい	く在宅医療ニ	- — z	への対応と	 5休制整備3	生が背	題と	ナンファ	1.1.2							
	- 500 .	/ /\ _	~ I = II			·高齢者健診														
	言 半 1	曲分析	た課題																	
																			-1 -4	
	総	合判	定評価	Α	計画	画どおりに施 え	策を近	進めることが	適当	R8	年度	の方向	句性 —	コスト		果		O. 1.	改善	
				±4 00 r		<u> </u>	- 11/17	- T.I _ 124 N=	141 -115		T = 1 =	- /- , .		維持→		寺→				生め方
						成協議会や涯 備を進めるた										9 6	2251	こ、より	女心	でさる仕毛
	改割	善・加;	える変化		·// · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	m e xe v > 0 / c	v, ,	3711761610	NDE 区が こう		, XE 1.	75 PT 111.	יםו אני ים נ		•					
総合																				
合																				
評価																				
Т	担当																			
	課別																			
	評価																			

			シート																		
対象	年度	基	本目標		健康で元気											主管	所属	健康	づくり	課	
			政策		入院から在							IJ				1					
R	6		施策	4	市民と行政	が連携して	地域	医療支援の	充実を目指	します	†					担	当課	健康	づくり	課、経	営企画課
			#B2K	SD	Gsゴール	3 17															
			_			事第	き費と	割合(円)									予	算額.	比較(円)	
				F	84年度	R5年原	E	R6年月	· E	87年月						年度		年度		年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)		919,000	64	9,000	68	31,000	59	7,000	施領		減額	2	20,000	△ 27	70,000	3	2,000	△ 84,000
ス					1			1					比較	-		02%		1%)5%	88%
<u></u> ►	施策	事業	費(決算)		895,217	64	2,148	67	6,380			一般	財源均	曽減額	2	20,000	△ 27	70,000	3	2,000	△ 84,000
評価				/m /r-h		· 7 17 14	0 k/c a		<u> </u>	10 4	- \ ++ -	T Jbn . I	比較			02%	7	1%	10)5%	88%
	⊐ 7	スト分	析と課題	障が	・医療を支え い者歯科医 担金額となる	療に関する	負担	金について									方向怕	生を検	討する	355 <u>-</u>	もに、適正
								松	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実績	漬値			期征	寺値	達月			
			と行政が連 指します	携して	地域医療支	を援の充実	単 位	Α	В			(С			1)	C,	/D	評価	指標 評価
指								H27年度	R7年度	R44	年度	R5	年度	R6	年度	R6	年度	R6	年度		
標	成果1	地域医	療を守る会との	情報交担	換会の年間開催	数(1回以上)	口	1	1	1			1	-	1	1		100	0.0%	S	В
評価	成果2																				
ТЩ	効率			- A							- 40	-11. A .				<u> </u>					
					6年度も菊川 云達も行った		病院の	ヒ菊川市地域	或医療を守 <i>-</i>	る会と	の懇	談会を	1回	開催し	た。ま	た、医	療従	事者(こ対す	る感認	肘のメッセー
	指	標分	折と課題		も情報交換		う互い	の現状や活	舌動について	地域	へ発付	信して	いくこ	ことが必	必要で	ある。					
									関連事	業	+		11- 12	=== /==				/\ A .dul		-	
											事業			評価	<u>.</u>	-	- *	8合判			
	± **			 **	2 2 2 2 4	^+r+= + +*			±□ \V =		⊐		果	37]率 	事業	1 1	R8	の方向	可性 	R8
	事業	畨号		事業:	名・重点及び	 人新規爭某			担当割	₹	スト					内容 評価	定評		成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1			価	スト	果	善善	
	1	ı	保健衛生網	公	**				健康づく	い锂	価 D	В	Е	D		A	В	绽小	維持	(1)	
				心仍于	·*				(建康)へ	グロ本	U			, D		 ^	Ь	州日八),	亦 止 1寸	U	
評																					
価																					
分析																					
					・医療を支え 市地域医療										5.						
	評	価分析	折と課題	~~,	, .,- ru-% (E27)	UA		104 / 12	~ (U 3/J/J)	_,,		'``' H] V	و د.		- 0						
															スト	БÜ	果			改善	
	総	給合判	定評価	Α	計画	どおりに施え	策を追	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	句性		<u>^'</u> 寺→		· <u>/</u> 寺→		①施		 進め方
				菊川	市地域医療	を守る会の	活動	方針を明確	にし、本市の	り地域	医療	につし	いて活					てい			
	改割	善加	える変化																		
				_			につ	ハては、情幸	吸交換や相.	互の理	解を	深めた	たと共	に当院	完の医	療従	事者に	向け	た感謝	州状や	市民からの
		経	営企画課		:一ジをいた 市民に対し		対講座	・ や院内体	食ツアー(市	民交流	たプロ	グラム	(之) 等?	を行い	、医療	その展	望やほ	呆健予	防等	の啓乳	終活動を
総					ていく。																
合評																					
価	10																				
	担当 課別																				
	評価																				

対象		基	本目標	2	健康で元気	に暮らせる	まち									主管	所属	社会	教育語	#	
			政策			り学べるま		[1]													
R	6					. / J		. ,								+	当課	社会	数 李 ≅	₽	
Т	0		施策													1브 =	⇒沫	江云?	双 月 57	*	
	igsquare			SDC	Gsゴール	4 11	17														
			_					割合(円)				``						算額上			
				R	4年度	R5年度	ŧ	R6年原	隻	R7年月	复				R4:	年度	R5:	年度	R64	年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)		1,164,000	1,25	4,000	1,38	2,000	1,52	5,000	施策	費増	減額	99	6,000	9	0,000	12	8,000	143,000
コス													比較		69	3%	10	8%	11	0%	110%
\ \	施策	事業	費(決算)		1,078,176	1,230	6,106	1,34	9,256		_	一般	財源埠	自減額	73	2,000	Δ 13	7,000	14	6,000	46,000
評								<u> </u>					比較		54	6%	85	5%	11	9%	105%
価				ステッ	プアップ講	座では、10	回連約	売講座12種。	と5回連続	講座を	6種、	1回兒			至10種	を企	画した	 が、全	≧般的	に女性	生の参加者
	コフ	スト分れ	折と課題	が多く	(、男性の参	が少な	ょい 。														
								総	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実終	責値			期往	寺値	達瓦	戈率		lle 1==
	1	生涯	学習活動を	推進し	ます.		単 位	Α	В			(0			[)	C/	/D	評価	指標 評価
+15							1.77	H27年度	R7年度	R44	年度	R5:	年度	R64	丰度	R6:	年度	R64	年度		ат іш
指標	成果1	生涯	学習講座の	参加を	 皆数		人	515	600	23	3	25	59	26	3	59	91	44.	.5%	現未	Е
評	成果2																-			-30-14	
価																					
	効率			全体 位	かに田州会	加老が小な	11+-	 め、男性用の	り譁広ィー	<u> </u> ГВ	日のは	■唐は	品数点	2 1± 4	·面I -	たが則	まま 人	米ケーンコ	\$++ <i>1</i> *	1944	- 本にた
								か、みほ用い 未を持ってい										女人! 〜 た	± L 9	刑性	- 土り仏
	指	標分析	fと課題																		
									関連事	業	_		110.1	:						_	
											事業			評価			稻	合判			
											КП	成	果	効	率	事業	判	R80	の方向	9性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	ド新規事業			担当	果	ス					内容		⊐			拡充化〇
											ト評	1	2	1		評価		ス	成 果	改善	縮減化△
											価						価	7	木	普	
	1	1	生涯学習ま	ちづく	(り事業				社会教	1	D	S				Α	В	縮小	維持	1	
									1223	3 11214		<u> </u>				,,		WILL 3	442.143		
評																					
価																					
分																					
析																					
				参加有	者の年代に	偏りが見られ	れるこ	とから、幅の	太い年代か	交流で	ごきる:	場とし	ても核	記討して	ていく	0					
	評	価分析	fと課題																		
	総	公合 判	定評価	В		施策の進め	カ方σ)改善検討		R8	年度	の方向	句性	٦,			果			改善	
			, C		S									維持		拡き	仓↑		3)	施策内	容
				ニーフ	くに対応した	:講座、バラ	エテ	ィーに富み制	述力的な内	容を企	迪す	ර ං									
	改氰	善•加;	える変化																		
総																					
合評																					
価																					
	担当課別																				
	評価																				

_	年度		本目標	2	健康で元気	- 暮らせる	まち								主씀	前軍	図書	合它		
V13V	T/X		政策		生涯にわたり			7 1.1								171723		ΔП		
	,		以來													.i./ =⊞		& _		
R	6		施策		読書環境の										担:	当課	図書	鴖		
				SD	Gsゴール	4 11	17													
			_		1			割合(円)									算額」			
				R	4年度	R5年度	₹	R6年原	隻 F	77年度	ŧ				1年度	R5	年度	R6:	年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)		75,034,000	71,43	1,000	94,11	8,000	90,21	3,000	施策	費増減	額 1,4	65,000	△ 3,6	03,000	22,68	7,000	△ 3,905,000
コス													比較	1	02%	9	5%	13	2%	96%
-	施策	事業	費(決算)		73,263,349	70,990	0,110	93,85	4,259		/	一般	財源増減	越額 △ 8	352,000	Δ 1,2	79,000	18,34	4,000	444,000
評								•	<u>,</u>				比較		99%	9	8%	12	6%	100%
価					6年度は、書		冊数な	バ減少し、雑	誌スポンサ	ーやき	寄贈も	含めな	た受入	刑数も減	少した	。利用	者が見	興味を	持ち、	読書に繋
	コス	スト分れ	折と課題	かる語今後	書籍の選書に も、利用者が	こ努めた。 興味を持つ	つ書籍	語を選書し、	蔵書冊数を	確保L	て行	くこと	が課題で	である。						
								经	合計画											行政評価
								現状値	目標値			実績	責値		期	诗値	達原	贞率		
	2	読書	環境の整備	に努め	かます		単 位	Α	В			(0			D	C,	/D	評価	指標
11-							111	H27年度	R7年度	R44	年度	R5:	年度	 R6年度	R6	年度	R6:	年度		評価
指標	成果1	市民	 1人あたりの	(書	冊(占)数		₩	5.6	6	6		6.		6.2	+	5.0		3.3%	S	В
評	成果2	11.20	. , (0,), _ , (/ III	1111 (71117 32		1113	0.0				0.		0.2				3.070		
価	効率																			
	刘平			市館	<u>こおいて、9,7</u>	700冊(占)	7 咨4	た四入わた	- 建築の注	- 揖わ	和田小	上記を	.確認後	65/14	 (占)た	.[於 箝]	油	正か蔵	津の	毎 理に 奴 か
	<u>م</u> لد	1 =- 1/1			こめい (こ、),/														音の	日垤にカの
	指:	標分析	fと課題																	
									関連事	業		ı	16.17							
											事業		指標訊		_	糸	合判			
												成	果	効率	事業	判	R8	の方向	自性	R8
	事業	番号		事業:	名・重点及び	新規事業			担当護	Ŗ.	ス				内容	定	_	_ 	74-	拡充化〇
											ト 評	1	2	1	評価	評価	ス	成果	改善	縮減化△
											価					Т	1			
	1	1	図書館総務	寄業					図書館	Ė	D	В		E	Α	В	縮小	維持	1	
	2	2	図書館管理	事業					図書館	Ì	В	С		D	Α	Α	維持	拡充	1	
評																				
価																				
分析																				
171																				
				前年	 きと比較し、	紙の資料の	D購入	冊数は減り	 としたが、雷	子書筆	籍を含	める。	と増加し	.t						
	=π.	エハ+		両館2	が所在するサ	b域の特性	や新	しいニーズバ							ち、ニ-	ーズに	合った	-資料	を収算	美し、蔵書
	計	1四 77 化	川C林超	数の	確保を図って	いくことが	課題	である。												
				1										コフリ		· III			ルギ	,
	総	給合判	定評価	Α	計画と	おりに施え	策を進	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	句性 —	コスト 維持→		:果 诗→		<u> </u>	改善	
				会後:	も、利用者の	興味や=-	ーズオ	・	ら 雨館の	は 色レ	- 糸 <u>キ</u> ァド	⊃(+ <i>†</i> :					の増加		施策を	-
	7 6 =		n.	7 12	℧℄ℸⅈℼℸℲ℧	発外で一	^2	. 161注しなり	の、画品の	17 □ □	·사다O	2177.	_ 只 个个 1/2	木で大	心し、周	以自奴	ひりょ日カ	ᄪᅩᅜᆖ	J C1.	J \ 0
	℧₹	善•加.	える変化																	

総合																				
評																				
価																				
	担当 課別											_				_	_	_		
	謀別 評価																			

	年度		本目標	2	健康で元気	に暮らせる	まち								主管	所属	図書	館		
),1 S),	1 /2		政策		生涯にわたり			'll								177171-43		мн		
R	6			_	読書機会の				スかます						- _{+□} :	当課	図書:	合宁		
Γ.	.o		施策					の合光に労	10759						155		凶音: 	民日		
				200	Gsゴール	4 11	17													
	_		_					割合(円)			_	`				_	算額」			
				R	84年度	R5年B	复	R6年原	· E	87年月	隻			R	4年度	R5	年度	R6:	年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)		2,764,000	2,21	2,000	2,03	6,000	2,11	0,000	施策	費増源	域額 1,0	35,000	△ 55	52,000	△ 17	6,000	74,000
コス													比較	-	160%	8	0%	92	2%	104%
-	施策	事業	費(決算)		2,704,924	2,07	3,352	1,92	2,356		/	一般	財源増	減額 1,0	35,000	△ 55	52,000	△ 17	6,000	74,000
評					<u>, </u>				·				比較	-	160%	8	0%	92	2%	104%
価				利用	者が、図書館	のホーム	ペーシ	ごから、興味	を持つ書籍	を検え	索し、:	来館す	けること	もあり、	今後もオ	トーム	ページ	を速	やかに	更新する
	コク	スト分れ	折と課題	など、	ホームペー	ジの適正な	译 理	!に努めて行	うくことが課題	題であ	る。									
								数	公合計画											行政評価
								現状値	目標値			宝彩	 漬値		期	 诗値	達品	述率		132011
			機会の提供	∙読書	活動の啓発	に努めま	単	A	В							D			評価	指標
	3	す					位			D44		ı		DC年度					計画	評価
指	1	+		~ 411 A+	.l.m./ =\#L			H27年度		R4:			年度	R6年度		年度		年度	*D _L	_
標		巾氏	1人あたり0)総員	出冊(点)数		₩	7.4	9	7		7	/	6.6	8	.8	/5	.0%	現未	E
評価	成果2																			
ІЩ	効率																			
					6年度におい															の増加に
	指	標分析	fと課題	揉かり	ることから、全	が後も、賠し	りの均	^{哀現を登偏し}	ノ、利用石刀	`安心	して米	ままで	さること	こを アヒー	・ルして	行くこ	とか説	起で	める。	
									関連事	業										
											事		指標語	平価		糸	総合判	定評値	田	
											業コ	成	果	効率	_ 事業	skul	R8	の方向	句性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	新規事業			担当認	₽	コス				→ ▼ 米 内容					拡充化〇
											<u>۲</u>	1	2	1	評価		コス	成	改	縮減化△
											評価					価		果	善	
	1	1	図書館サ-	_ ビス3	 宝				図書館	Ė	A	S		A	А	Α	維持	維持	1	
			公用車管理						図書館		D	E		E		 				
評		_	公用平日	主学未	(囚官邸/				四百以	F .	D	_			 ^		州日小、	ガムブし	<u> </u>	
価																				
分																				
析																				
					こWi-Fi環境: 者の増加が貨													スーレス	たマピ	ールしてい
	評	価分析	斤と課題		が課題である		ノナ日ハ山	三条かるこ	CN.0.712	X U X .	エハン	* C 🔨	がし、	יא מיתויין	У .0.С	し不同	B C C 1	م د د ر	ے ر <u>د</u>	<i>700</i> Cu.
	4/	2~和	定評価	Α	<u>=</u> ∔ ਜਜ 1.	ことここから	生たソ	≦めることが	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	DO	任由	の方向	51/4	コスト	成	果			改善	
	गर्रेट	四刊	化計 圖	_ ^	市一門と	. のツに他!	水で追 _	Earlの「CV ₎	·@ =1	Kŏ	十尺	V) /] [F	ゴル	維持→	維持	寺→		3	施策内	容
					者が、WEBか										のSNS	やホ-	ームペ	ニージを	を活用	のうえ、読
	改氰	善•加;	える変化	書に	関する情報を	発信し、木	川用者	に役立つ書	語籍の情報1	で資料	等の	紹介に	こ取組ん	しでいく。						
総																				
合																				
評																				
価	担当																			
	課別																			
	評価																			

対象	年度		本目標	2	健康で元気に	こ暮らせる	まち								主管	所属	社会	教育語	#	
7-3 23-	- /~		政策		芸術や文化			☆化滑産が	継承され活	かさわ	てい	ス まち	づくり			77171-3		37(1)4	15	
R	6				鑑賞機会の				小正/下こりり口	<i>7</i> 3 C 4 C		06.5	, , ,		- - 	当課	社会	数容部	₽	
Γ.	0		施策				ひより								14=		111	秋 月 5	木	
				200	Gsゴール	4 11	k -11 1 1	rtul A (TT)									*** ÷** !	+ + / :		
								割合(円)				`					算額.			
				R	84年度	R5年原)	R6年原	隻 F	77年度	ŧ			_	年度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)		2,000,000	3,25	5,000	2,00	0,000	2,000	0,000	施策	費増減 額	頁	0	1,25	5,000	Δ 1,2	55,000	0
コス													比較	10	00%	16	3%	6	1%	100%
-	施策	事業	費(決算)		2,000,000	3,25	5,000	2,00	0,000			一般	財源増減	額	0	55	5,000	△ 55	5,000	0
評					'			·					比較	10	00%	12	28%	78	3%	100%
価				指定的	管理者により	、文化会館	官事業	美振興事業 費	貴を活用した	:芸術	· 文化	に富ん	んだ各種	事業が	実施さ	れた。				
	コ 2	スト分れ	析と課題																	
								44	合計画											行政評価
								現状値	目標値			実糸	 漬値		期後	寺値	達用	述率		13774111
	1	郵営	機会の提供	1一女又 &	かま す		単	A	В				2)]			評価	指標
	'	烅貝1	成女の徒员	(1-37)	049		位			D44	- -	1		0.年 曲	-				計画	評価
指	1	<u> </u>	^ ^ 	*	# 6 1 18 +			H27年度	R7年度	R44				6年度	1	年度		年度		
標		又化	会郎日土公	演争 3	業の入場率		%	88.3	90	132	2.5	16	5.3	52.7	89	0.8	170	0.0%	S	S
評価	成果2																			
т	効率			s	L 11 31 fm l	t 1		A 1- TIL 6 4	S. I. L. 18	1	. /\ m	7.0 =	Alle &		<u> </u>				10 5	
					ックや歌舞作 る公共ホール															
	指	標分析	fと課題	公演	を披露した。る	きらに多く	の人に	こ来場してい	ただきたい	· ·	,,,	~ O	/A]&&+	- LCC	C \ /\^	あ 日 C	19 MA	H 73 ·	P+ C /	シンノハ
									関連事	業										
											事		指標評价	5		糸	合判	定評値	西	
											業コ	成	果	効率	事業	判	R8	の方向	竹性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	新規事業			担当訓	₽	ス				内容	定	٦			拡充化〇
											ト 評	1	2 1		評価	評	ス	成果	改善	縮減化△
											価					価	۲	本 	普	
	1		文化会館	事業振	興事業				社会教育	課	Α				Α	Α	維持	維持	1	
																	1			
評																				
価																				
分析																				
171															1					
				テレト	ごやWEBなど	の媒体で	は得	ることのでき	 ない生のき	=	7化体	験を	年齢•性	別に関	 わらず	たくす	<u> </u> 	 船にお	是供す	るため、今
	= π.	海公 ‡	折と課題		多種多様な公					י נוון ב	C 10 PT	······································	, — Mi 17	//// (X)	42.57	<i>1</i> 4 (1)		/JX1~J/		0/20/
	計	IШ 23 17	川乙林起																	
														コスト		果			改善	
	総	合判	定評価	Α	計画と	おりに施え	策を進	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	5件 —	コヘド 推持→	拡致			① t/c		進め方
				指定的	管理者と連携	1. 様々だ	1年代	や多文化は	生生の視占:	 ‡.会め	<i>t-</i> 文 ⁄	化振율					- ルか			
	76 =	¥ +	ニフ ホ ル		怪に訪れるイ					0 🗆 0)	/		マチベビン	ביום זים	,		<i>,,</i> ,	/ X	K / / / /	1000
	以刊	書・加)	える変化																	
4/1																				
総合	-																			
評																				
価	10 71																			
	担当 課別																			
	評価																			

他又	策評価	ンート																
対象	年度	基本目標	2	健康で元気に暮らせる	まち								主		社会	教育	果	
		政策	7	芸術や文化に親しみ歴			継承され活	かされ	てい	るまち	づくり	1						
R	16	施策	2	市民の文化・芸術活動	を支	援します							担	当課	社会	教育	果	
			SD	Gsゴール 4 11														
				事業	養と	:割合(円)								Ť	5算額	比較(円)	
			F	R4年度 R5年度	ŧ	R6年原	隻 F	77年度	Ę				R4年度	R5	年度	R6	年度	R7年度
п	施策事業	業費(予算)	3	345,693	3,000	199,87	5,000	77,427	7,000	施策	費増	減額 9	5,479,00	0 20,5	18,000	△ 145	,818,000	△ 22,448,000
ス											比較		142%	10	06%	5	8%	89%
ا ا	施策事業	業費(決算)	3	321,227,134 326,328	3,904	194,72	3,348			一般	財源均	曽減額 2	1,652,00	0 16,19	96,000	Δ 22,	849,000	△ 9,410,000
評価										<u> </u>	比較		120%		12%		4%	92%
į	コスト分	分析と課題	令和	協会と連携し絵画コンク 6年度からアエル大ホ- 更新工事が必要になっ	-ル舞	舞台吊り物の												
						奶	合計画											行政評価
					224	現状値	目標値			実統	責値		期	待値	達	成率		+ ⊬.±=
	2 市民	その文化・芸	術活動	かを支援します	単 位	Α	В			(0			D	С	/D	評価	指標 評価
指						H27年度	R7年度	R4 [±]	₹度	R5:	年度	R6年	度 Re	6年度	R6	年度		
標	成果1 文化	2祭の来場者	ť数		人	3,250	4,000	1,56	63	1,4	88	1,379	3	917	35	5.2%	現未	E
評	成果2																	
価	効率																	
	指標分	↑析と課題		祭は中央公民館と文化 数見込数からは減となっ										ょったこ	こともあ	5り、 目	目標設	定当時の来
		T					関連事	業		1				1 .				ı
									事業			評価		i	総合判			
									コ	成	果	効率			R8	の方「	う性	R8
	事業番号	+	事業	名・重点及び新規事業			担当認	₹	スト評価	1	2	1	内容 評価	引定	コスト	成果	改善善	拡充化〇 縮減化△
	1	代官屋敷	資料館	?管理事業			社会教育	課	Α	Е		D	А	Α	維持	拡充	1	
	2	文化会館	警備事	業		重	社会教育	課	D	В		D	А	В	縮小	維持	1	
評	3	埋蔵文化	オセン	ター管理事業			社会教育	課	Α	В		В	А	Α	維持	維持	1	
価分	4	芸術文化技	長興事	業費			社会教育	課	В	В		D	А	Α	維持	維持	1	
析	5	文化会館	管理事	業			社会教育	課	В	В		В	В	В	維持	維持	1	
	6	公民館管理	里事業				社会教育	課	В	Е			А	Α	維持	拡充	1	
	評価分	・析と課題	官屋	協会を支援するとともに 敷資料館などの文化・芸 〈必要がある。														
				<u>. </u>										.				
	総合料	判定評価	В	施策の進め	か方の	の改善検討		R8	年度の	の方向	句性	ᄱᄔ				1 ++	改善	
			文化	 協会委託事業の事業内]容等	について、イ	本験講座の	拡充な	ど協	会と協	協議し	維持- ていく。	→ 111	充↑		①施	東の	進め方
	改善∙カ	口える変化																
総合評																		
価	担当																	
	課別 —— 評価																	

	策評価																	
対象	年度	基本目標		健康で元気に暮らせる									<u> </u>	E管列	「属 社会	教育	課	
		政策		芸術や文化に親しみ歴				かされ	てい	るまち	づくり	J					_	
R	16	施策		文化財の保存・周知・	舌用る	を推進します			ı	ı				担当	課 社会	教育	課	
L			SD	Gsゴール 4 11														
				_		:割合(円)									予算額	_		
				R4年度 R5年原		R6年原		77年月				_	R4年		R5年度		年度	R7年度
コ	施策事業	(予算)		46,939,000 37,36	4,000	41,12	2,000	55,37	9,000	施策	費増			_	△ 9,575,00	+ -	-	14,257,000
ス			1								比較		1489	_	80%		10%	135%
ト評	施策事業	(決算)		43,441,356 36,15	8,493	40,42	9,299	_		一般					△ 409,000			10,919,000
価			Ich 9±:	菊川城館遺跡群整備基	- 	. 雨 / - BU / B	国攻較洪の	中长言	.ர.≘⊥ ட	+±+ →	比較		1479 80 / 7		99%		17% 吃山田	132%
	コスト分	析と課題		者が現場といれた。 日から本格的な耐震補質										U 10	o	<i>≯ </i>	死四	በራ ፒን የµ /
						\$// 1\0.00	合計画											行政評価
					**	現状値	目標値			実績	漬値			期待	値 達	成率		+6+番
	3 文化	財の保存・	周知∙浏	活用を推進します	単 位	Α	В			(C			D	C	;/D	評価	指標 評価
指						H27年度	R7年度	R4:	年度	R5:	年度	R6年	度	76年	度 R6	年度		
標		行政講座及	び体験	験教室等の参加者数	人	208	250	21	11	14	14	303		245	12	3.7%	S	Α
評価	成果2																	
ІШ	効率						S 4 - 1 - 1 - 1										<u></u>	
	指標分	析と課題		ごきフェスティバルの土 前の事前講座を2回実														と 検 正 及 ひ
							関連事	業	+		∔⊬. ↓#	5 = 37 / TOT			60 A 10	u eta =::::	/ TT	
									事業			評価	_	_	総合半			
	市米平口		+ **	A 丢上五式矿坦击米			+0 1/ =	Я	□	及	果	効率	₹	業	判 ├──	3の方□ □	可性	R8
	事業番号		争条	名・重点及び新規事業			担当認	ŧ	スト評価	1	2	1	i i		定評スト	成果	改善善	拡充化〇 縮減化△
	1	文化·顕彰	活動。	支援事業		重	社会教育	課	Α	D		D		A	A 維持	拡充	1	
	2	市文化財化	呆存管	理整備事業			社会教育	課	D	S		Α		A	B 縮小	維持	1	
評	3	塩の道公	園管理	事業			社会教育	課	В	В		В		A	A 維持	維持	1	
価分	4	菊川城館	貴跡群	整備事業			社会教育	課	D	В				Α	B 縮小	維持	1	
析	5	文化財保証	隻事業				社会教育	課	D	В	S	D		Α	B 縮기	維持	1	
	6	遺跡発掘詞	調査総	務事業			社会教育	課	Α	В		В		Α	A 維持	維持	1	
	評価分	」 析と課題	に臨る	歴史検定には66名の申 む姿が見られた。今後+ 事業にしていく必要があ	も継続 しんしょう しんしょう しんしょう しんしょう しんしょ しんしょ しんしょ													
													.		_		_, ,	
	総合半	定評価	Α	計画どおりに施え	策を達	進めることが	適当	R8	年度	の方向	句性	コス	-	成果		(1)+/-	改善	
			サル	│ 財の保存・周知・活用を	. 堆.准	オスため、マ	かいけに方	答	改儒事	举 右	表 1111 1 月	維持		拡充				進め方 ▲事業等を
	¬L × ⊥-		実施	していく。また「史跡菊」	城食	官遺跡群整備	#基本計画	の策	定によ	より、す	南川城	戧館遺跡	群整備	養員	会を開催			
	(以書・ル	える変化	進め	る。文化財活用サポータ	ターの	育成のため	つ、歴史検定	や興	味を持	寺って	もらえ	.る講座	等を実	施す	る。			
総																		
合																		
評価																		
	担当																	
	課別—— 評価																	
	ат іш																	
			1															

	年度		本目標	2	健康で元気	に暮らせる	きち									主告	所屋	社会	数音調	1	
V13V	T/X		政策		スポーツが	-											7717123	112	3V IJ II	Τ	
_			以水						++							+ \	l / - ⊞	<u>ب</u> ک	₩ ★₹	=	
R	o		施策				一百つか	機会を創出し	ンまり I							担目	当課	社会	教育 記	₹	
				SDO	Gsゴール	11 17															
			_					割合(円)									予	算額」			
				R	4年度	R5年原		R6年原	隻 F	77年度	吏				R4:	年度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
_	施策	事業	費(予算)		16,804,000	11,43	2,000	17,38	1,000	13,602	2,000	施策	費増	減額	12,60	1,000	△ 5,3	72,000	5,94	9,000	△ 3,779,000
コス													比較		40	0%	68	8%	15	2%	78%
<u>۲</u>	施策	事業	費(決算)		15,313,488	10,77	3,989	13,16	8,663		_	一般	財源埠	自減額	12,59	9,000	△ 6,6	66,000	3,14	0,000	288,000
評					l								比較		40	6%	60	0%	13	1%	102%
価)ほか、スポ													
	コフ	くト分れ	新と課題					建康駅伝にた いら中止して											l催し、	スポレ	ノクフェス
								#	合計画												行政評価
								現状値	目標値			宝糸	 漬値			期名	 寺値	達日	述率		112/211
			バスポーツ	こ触れ	合う機会を	創出しま	単		日 形 B) D			=亚/亚	指標
	'	す					位	A		D 4 /	·			Dod	- #=					評価	評価
指	. 1	_ 10		A ##=	♣ ! – ♣• ₩			H27年度	R7年度	R44			年度	R6年			年度		年度	_	_
標		スポー	ーツ教室、ブ	き会プ	参加者数 ————		人	2,268	2,300	1,68	85	2,3	575	2,29	0	2,2	96	99	.7%	В	В
評価	成果2																				
ТЩ	効率																				
								となったため		の部の	の参加	ロチー	-ム数(ま以前	より!	少なく	9チー	ムとな	いた。	スポ-	ーツ推進委
	指	標分材	fと課題	貝やん	スホーツ会員	貝か、地区	じのほ	選手集めにき	ち労した。												
									関連事	業											
											事		指標	評価			彩	総合判	定評值	西	
											業	成	果	効率	—— 车	+ **		R8	の方向	句性	Б0
	事業	番号		事業:	名・重点及ひ	ぶまり			担当部	Į I	コス					事業 内容					R8 拡充化〇
	7/	ш.,		7-70	1 2 ////	7 191796 - 21			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		۲	1	2	1		評価	評	コス	成	改	縮減化△
											評価	·	_				価	<u>۲</u>	果	善	
	1		フポーい推	: 准禾 :	 員活動事業				社会教育	5 ≣⊞	_	D		۸		_	В	縮小	%任 +±	1	
	1								社会教育		D	В		Α		Α					
評	2		保健体育組								D	D		С		Α		縮小			
価			スポーツ大						社会教育		D	D		D		Α			拡充		
分	4	1	生涯スポー	ツ推え	進事業				社会教育	課	D	Е				Α	С	縮小	拡充	(1)	
析																					
				市民	建康駅伝は	数年ぶりの	開催	であったが、	コンパクド	は周回		スとな	り経費	は減っ	てい	る。名	地区	からに	ま、のに	ぎり旗	を持っての
	評	価分析	fと課題	心援	到も見られ、	地区对抗(ひ部を	設けている	息味もめつ	たと感	にる。	ナー.	ム編り	(、選手	-0)作	獣保の	力法等	きか辞	建じて	める。	
	<i>t.</i> •	\ A .!!				### ~ ''	<u> </u>	SaL 쓴 사트'			<i>-</i>	л т. .	5 Jul	コス	٠,	成	果			改善	
	総	6台判	定評価	В		他束の進	幻万 0)改善検討		R8	牛皮(の方向	引任	維持	→	拡き	ት ↑		3	施策内	容
								ーツ振興基	本計画の理	里念「生	主活σ.	なか	にスホ	ポーツσ.	楽し	みと	舌力が	ある	まち」に	こ沿い	、パラス
	改割	善•加力	える変化	ボーソ	ソなども含め	て事業を推	進進す	る。													
総																					
合	-																				
評																					
価	担当																				
	課別																				
	評価																				

対象	年度		本目標	2	健康で元気に	- 暮らせる	まち									主告	所属	차수	教育語	<u> </u>	
小汤	十尺		政策		スポーツが品											上百	1717中	TIE.	扒戶戶		
	_		以來													т п ,	ı, =m	11 A	+/L -/- =:		
R	ь		施策		スポーツ活動		!!!!し	まり 				1				担目	当課	在安?	教育語	Ē	
				SD	Gsゴール	11 17															
			_			事業	賃費と	割合(円)									予	算額」	北較(∣		
				R	4年度	R5年度	Ę	R6年原	隻 F	77年月	更				R4:	年度	R5:	年度	R64	年度	R7年度
_	施策	事業	費(予算)	1	01,257,000	181,55	7,000	149,20	4,000 4	87,72	6,000	施策	養増減	咸額	17,20	4,000	80,30	0,000	△ 32,3	53,000	338,522,000
コス													比較		12	:0%	17	9%	82	2%	327%
<u>۲</u>	施策	事業	費(決算)	1	01,153,346	140,63	7,401	145,24	4,361		_	一般	財源増	減額	△ 4,1	83,000	13,92	5,000	△ 2,0	84,000	1,736,000
評													比較		94	4%	12	0%	98	3%	102%
価				令和6	6年度は、老	朽化した堀	之内	体育館の建	性替えに伴う	実施	没計を	行つ	た。スァ	ポーツ	活動	の拠点	点とな	る体育	施設	は、指	定管理者
	コ 7	スト分れ	折と課題	と連携	馬し適正な管	理・運営に	:努め	るとともに、	施設の長寿	命化	や照り	明設備	のLE	D化に	つい	て計画	画的に	改修?	を行う	必要な	がある。
								4 /1	合計画												行政評価
								現状値	目標値			宝彩	 責値			期往	- 生値	'幸 F	戊率		门以叶叫
	,	→	-ツ活動の:	.e. ≠ . +e	·#· ++		単		日标吧 B				_{東に} C) JIE			=च /≖	指標
	2	人小 -	一ク治動の	あど加	けしより		位	A		54	/- 	1		D.C.A						評価	評価
指	1	– 1°	46=0.6-1	10 T. I T	7 → ½L			H27年度	R7年度	R4:			年度	R6年		R6:			年度		
標		スホー	ーツ施設年	旬利井	首 数		人	244,924	255,000	364,	371	379,	,232	366,3	43	253,	880	144	1.3%	S	S
評価	成果2																				
ІЩ	効率																				
					−ツ施設では ハることから、					数は戻	きって	きてい	る。令	和7年	度か	らは、	堀之	内体育	育館の	建替	えが予定さ
	指	標分析	近と課題	16 (6	いることから、	利用有个	미재	していて必多	さいめる。												
									関連事	業											
											事		指標語	評価			総	給合判	定評値	E	
											業コ	成	果	効率	枢	事業	skil	R8	の方向	付性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	新規事業			担当部	Ę	コス					内容	定	_			拡充化〇
											⊢	1	2	1		評価	評	コス	成	改	縮減化△
											評価						価	۲	果	善	
	1	1	公園体育的	設管					社会教育	課	D	D				Α	С	縮小	拡充	1	
			グラウンド					重	社会教育		D	E				Α			拡充		
評			堀之内体育					<u>=</u> 重	社会教育		В	D				A			拡充		
価		,	加足的件目	加亚	岬			- 里	江云秋日	本	Ь					_	^	カムノし	カムノし	<u>U</u>	
分析																					
加																					
				宗 1 学 1	ナ ム かかり しか	*++0#	女企	化本状乳 +	· /+ #+ -+ 7 +1	7 = 7	王) <i> - </i> ;	フ 	 一	9 <i>5</i> 51-	LII	7 1 °	\\ + \	=n.o.`	玄工 #:	· 佐 T田	ータルナい
					本育館および 田公園では、															官理	こ分め (い
	評	価分析	fと課題												_						
	絲	(半合統	定評価	Α	計画と	おりに施る	策を追	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	9性	コス			果			改善	
														拡充		拡列		_ ,			重め方
					館やグラウン を図る。	ドナイター	照明	のLED化、	トイレ洋式化	には計	画的(こ工事	を実施	西する	ととも	いこ、多	₹全•₹	足心な	施設•	設備	村用のため
	改割	善•加	える変化	W = 0	- E1.00																
総																					
合評																					
価																					
	担当																				
	課別 評価																				
	Щ																				

対象	年度 基本目標		2 健康で元気に暮らせるまち													主管所属		社会教育課			
7.125	1 /2		政策	8 スポーツが盛んなまちづくり															3X F) IV	18	
R	6			3 スポーツ団体・スポーツ活動を支援します												担当課		社会教育課			
К	0		施策												坦크际		1位 五				
					isコール	3 11	17	THE A ()								_					
								割合(円)			_	`							比較(円)		
	U. W			R4年度 R5年度			度	R6年月			度					R54	₹5年度		年度	R7年度	
コスト評価	施策事業費(予算)			0 0					0 0			Seriese Bases			0		0		0	0	
												比較									
	施策事業費(決算)			0 0				0			一般財源増減額				0		0 (0	0	
												比較									
					市陸上選手権大会は役員の確保が難しく、今後は開催することができなくなった。スポーなっている。											団体	では、	役員0	の高齢	化なる	ごが課題と
	コスト分析と課題																				
				<u>'</u>				綐	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実績値				期往	寺値	達成率			
指標評価				ポーツ活動を支援します 会、スポーツ少年団の加入者数			単位	Α	В			(Э)	C/	/D	評価	指標
							111	H27年度	R7年度	R44	R4年度		1		丰度	R6年度		R64			評価
							人	2,478	2,800	2,090				1,9		2,764		72.0%		現未	E
	成果2							,	,			,•			+				20-1-		
	効率						1														
	<i>N</i> J+												によ	り、ス	ポーツ			特に	少年野球は		
	t⊑.	指標分析と課題			人数が少なくなっており、地区を超えて合同でのチーム編成となっている。										,,,,,				,,,,	, ,,,,,,,,	
	18	1示刀 1)	C 味																		
										未	事	1	七十二	= 1 /#			4/1	2~4川	定評値	 1	
									第			指標評価 成果 効率			- 4						
	古坐	ᆓᆷ		古光	事業名・重点及び新規事業					В	コス	PX.	·未 	XJ	*	事業		Ro	の方向	引生	R8 tt 女化〇
	事業番号			争未?	台"里尽及	.ひ	•		担国部	担当課						内容 評価	定評	П	成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1			1 -11-	スト	果	善善	
										価								·			
評価分析																					
														+-							
							国大会等へ出場した選手及											-0			
																		いるか	、、菊」	川市ス	ポーツ協
	会およびスポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブアプロス菊川等の組織活性化が必要には分析と課題													£ (0)	• o						
	\$41	()	定証価	B 施策の進め方の改善検討					 R8年度			o ≠i	5 性	٦,	スト成		 改善				
	総合判定評価						1 10年度0				維持				①施策の進め方						
									指導者育成や会員の確保、組織運営を検討する必要がある。												
	は できる は できる できる は できる は できる は								これは	これまで学校内だけの活動に留まっていた中学生を、地域の								た、地域の			
総																					
合評																					
価																					
	担当																				
	課別 評価																				